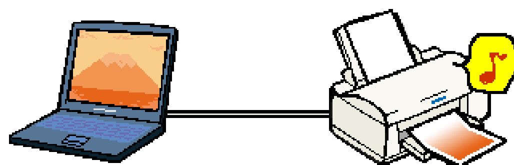
基本的な印刷の流れ

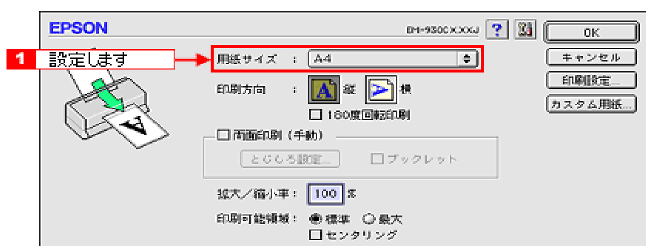
ここでは、基本的な印刷の流れをご説明します。



Pポイント

ここでは、通常の印刷を行う際の流れだけを説明しています。実際は各ステップごとに注意しなければいけない内容がありますので、各リンク先を参照してください。

1. **アプリケーションソフトから［用紙設定］ダイアログを開き、［用紙サイズ］の設定を行い、印刷データを作成します。**



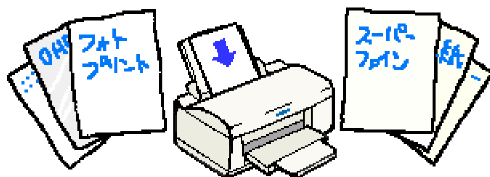
「ステップ１　印刷データの作成」

2. **印刷するデータにあった用紙を選択します。**

「ステップ２　用紙の選択」

3. **選択した用紙を本機にセットします。**

用紙によって、印刷面やセット方向が異なります。また給紙補助シートが必要な場合もあります。



「ステップ３　用紙のセット」
「専用紙のセット」
「ハガキのセット」
「封筒のセット」
「厚紙のセット」

4. **アプリケーションソフトから［印刷］ダイアログを開き、［用紙種類］、［モード］などの設定を行います。**

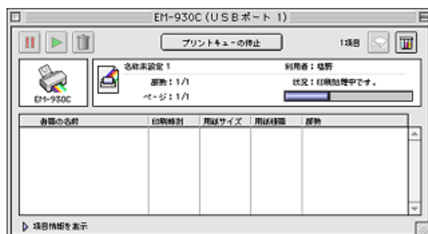
［印刷］ダイアログで設定する用紙種類と、本機にセットした用紙の種類を合わせます。
［モード］は自動的に最適な設定で印刷する［推奨設定］を選択します。



「ステップ４　印刷条件の設定」

5. **印刷を実行します。**

セレクタで［バックグラウンドプリント］を［入］に設定している場合は、画面上に EPSON Monitor3 の画面が表示され、印刷が始まります。
「ステップ５　印刷を実行すると」



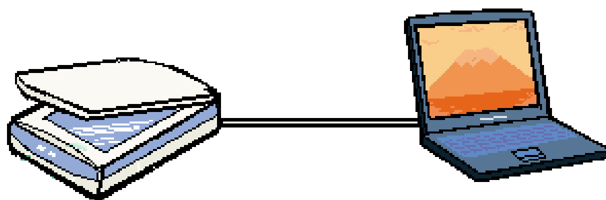
印刷後の用紙の取り扱いや保存方法についてご注意ください。
「印刷後の用紙の取り扱い」

何らかの理由で印刷に失敗した場合は、印刷を中止します。
「印刷の中止方法」

これで基本的な印刷の流れの説明は終了です。

ステップ1　印刷データの作成

ここでは、印刷データ作成時の注意事項をご説明します。



B5、A5、A4、ハガキサイズなどの定形サイズの用紙

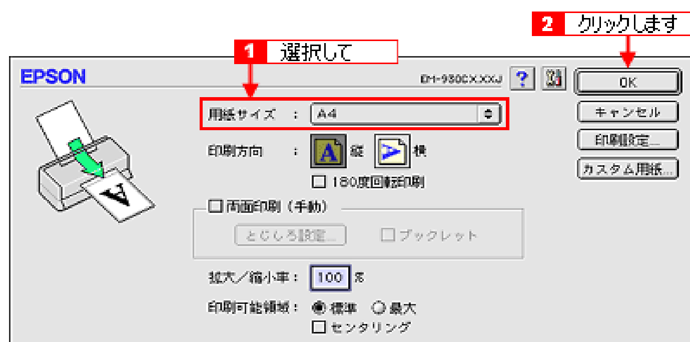
1. **アプリケーションソフトを起動して、［新規作成］画面を開きます。**
2. **本機のプリンタドライバの［用紙設定］ダイアログを表示させます。**
   多くのアプリケーションソフトでは、［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］など）をクリックします。



Pポイント

- ここでは、［SimpleText］の画面を使用しています。
- 本機のプリンタドライバが表示されない場合は、セレクタで本機のプリンタドライバが選択されていません。セレクタを開いて本機のプリンタドライバを選択してください。
  「プリンタドライバの選択方法」

3. **［用紙サイズ］のポップアップメニューから実際に印刷する用紙のサイズを選択します。**
   その他の項目も必要に応じて設定します。



Pポイント

［用紙設定］ダイアログの各項目の詳細については、以下のファイルをご参照ください。
「レッスン３　用紙に関わる設定をして印刷しよう」
「用紙設定」

4.　**テキストを入力したり、画像を貼り付けたりして印刷データを作ります。**



封筒

1.　**アプリケーションソフトを起動して、［新規作成］画面を開きます。**

2.　**本機のプリンタドライバの［用紙設定］ダイアログを表示させます。**

多くのアプリケーションソフトでは、［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］など）をクリックします。

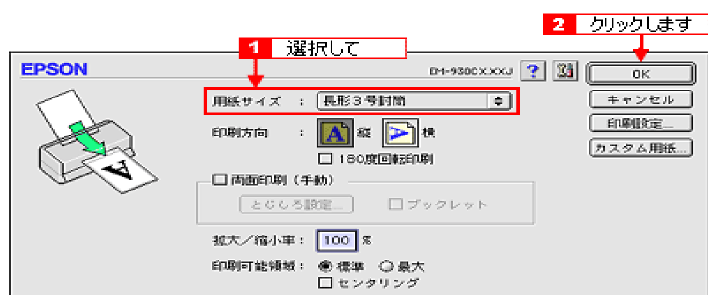


Pポイント

本機のプリンタドライバが表示されない場合は、セレクタで本機のプリンタドライバが選択されていません。セレクタを開いて本機のプリンタドライバを選択してください。
「プリンタドライバの選択方法」

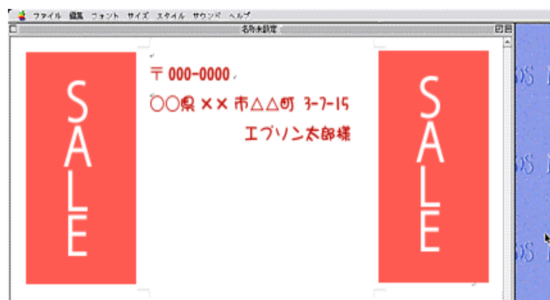
3.　**印刷する封筒の［用紙サイズ］を設定します。**

その他の項目も必要に応じて設定します。



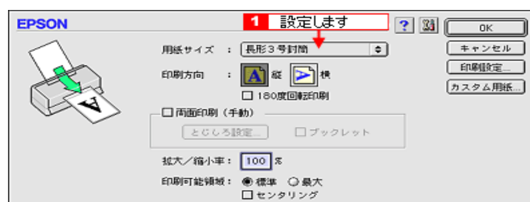
長形封筒	長形３号封筒・長形４号封筒
洋形封筒	洋形１号封筒・洋形２号封筒・洋形３号封筒・洋形４号封筒

4.　画像を貼り付けたり、宛名を入力して印刷データを作ります。



用紙ごとの設定［用紙サイズ］

本機にセットした用紙のサイズを選択します。



定形紙

用紙	用紙サイズ
上質普通紙	A4
両面上質普通紙＜再生紙＞	A4
フォト・プリント紙 2	A4
スーパーファイン専用光沢フィルム	A4、A6
ミニフォトシール	ハガキ
専用 OHP シート	A4
フォトカード 2	フォトカード

ハガキ

用紙	用紙サイズ
官製ハガキ	ハガキ
官製往復ハガキ	往復ハガキ
官製ハガキ（インクジェット紙）	ハガキ
フォト・クォリティ・カード 2	ハガキ

封筒

用紙	用紙サイズ
長形 3 号	長形 3 号封筒
長形 4 号	長形 4 号封筒
洋形 1 号	洋形 1 号封筒
洋形 2 号	洋形 2 号封筒
洋形 3 号	洋形 3 号封筒
洋形 4 号	洋形 4 号封筒

ステップ2　用紙の選択

ここでは、実際に印刷を行う用紙についてご説明します。

用途に合った用紙の選択

本機で印刷できる用紙には以下の物があります。

定形紙（市販品）

	種類	サイズ	EPSON 推奨品型番
	事務用普通紙※ 一般に販売されている普通紙をご利用ください。日常の印刷や試し印刷などにはこちらをご利用ください。	-	-

※坪量 64 〜 90g/m^2、厚さ 0.08 〜 0.11mm の範囲のものを使用してください。

定形紙（EPSON 製）

	種類	サイズ	EPSON 推奨品型番
	上質普通紙 特に黒インクの発色に優れた用紙です。企画書など資料作りに最適です。	A4	KA4250NP
	両面上質普通紙<再生紙> 両面に印刷してもインクの裏抜けの少ない普通紙です。企画書などの資料を両面に印刷できるので経済的です。	A4	KA4250NPD
	フォト・プリント紙 2 写真並みの色鮮やかさをお手ごろな価格でプリントアウトできる厚口タイプの光沢紙です。	A4	KA450PP2 (50 枚入)
			PMA4SP1 (20 枚入)
	スーパーファイン専用光沢フィルム 写真や CG などを作品として出力するならこの用紙です。素材の質感が鮮やかに再現できます。	A4	MJA4SP6
		A6	MJA6CP1
	ミニフォトシール 16 分割シールに対応したアプリケーションソフトを使用して小さなシールを作るための用紙です。	100 × 148mm	MJHSP5
	専用 OHP シート グラフィックを多用してプレゼンテーションすれば、クライアントに対するアピール度も倍増です。	A4	MJOHPS1N （30 枚入り）
			KA410SOHP （10 枚入り）
	フォトカード 2 余白の裁ち落としに便利なミシン目付きの用紙です。	114 × 175mm*	PMZSP1

* ミシン目から余白部分を切り取ることで 102 × 152mm になります。

ハガキ（官製）

	種類	サイズ	EPSON 推奨品型番
	官製ハガキ・官製ハガキ（インクジェット紙） 一般の官製ハガキをお使いください。往復ハガキの場合は、中央に折り目のないものをお使いください。なお、市販の再生紙ハガキなどは、正常に給紙できない場合があります。	-	-

ハガキ（EPSON 製）

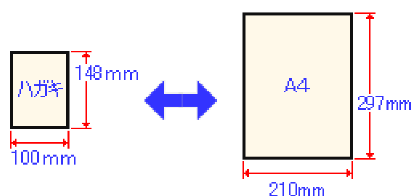
	種類	サイズ	EPSON 推奨品型番
	フォト・クォリティ・カード 2 とっておきの写真を使ってハガキを出すならこの用紙です。プロ並みの年賀状やバースデイカードが手軽に作成できます。	ハガキ	PMHSP1

封筒（市販品）

	種類	サイズ	EPSON 推奨品型番
	封筒（市販品） 表面に糊付、リボン、フック、凹凸、コーティングなどの加工がされていない封筒をお使いください。	長形 3 号 4 号 洋形 1 ～ 4 号	-

印刷できる用紙のサイズ

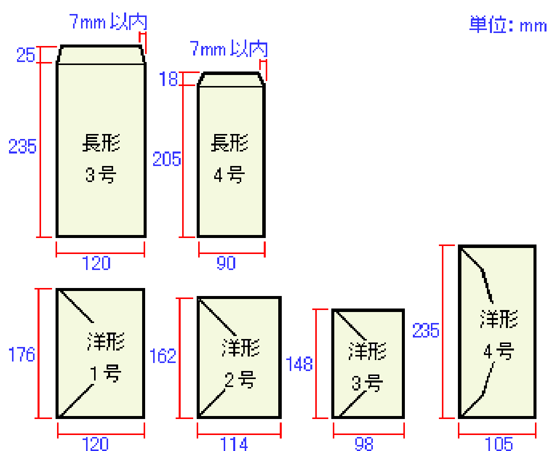
印刷することのできる定形紙のサイズは最小で 100 × 148mm（ハガキ）、最大で 210 × 297mm（A4）です。



Pポイント

プリンタドライバでは、ユーザー定義サイズとして最小 89 × 89mm、最大で 241.3 × 1117.6mm の用紙サイズが設定できます。

印刷可能な封筒のサイズ



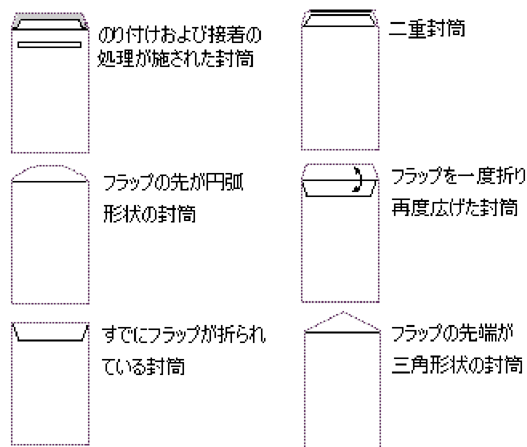
Pポイント

上記の封筒であってもフラップの長さが異なる封筒をご利用いただく場合は、ユーザー定義サイズで封筒のサイズを設定してから印刷してください。ユーザー定義サイズで封筒のサイズを設定する場合、用紙の長さは、フラップを含めた長さに設定してください。

「用紙サイズを独自に登録して印刷しよう」

! 注意

- ご利用の封筒によっては、上記の定形サイズの封筒またはユーザー定義サイズで設定した封筒で印刷したにもかかわらず、印刷開始位置がずれることがあります。印刷前には必ず試し印刷することをお勧めします。試し印刷をして、印刷開始位置がずれる場合は、アプリケーションソフトで余白の設定を調整してください。
- 印刷可能なサイズの封筒であっても、以下の封筒はご使用になれません。無理にご使用になると、給紙機構に悪影響を及ぼすおそれがありますので、絶対にご使用にならないでください。

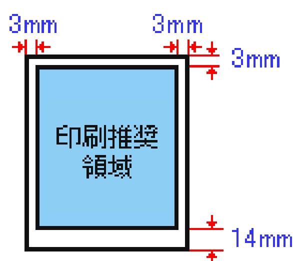


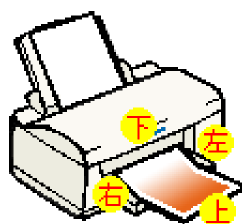
印刷できる領域

本機は、標準設定で印刷する場合、紙送りの機構上どうしても用紙の上下左右に余白が必要です。通常は上、左、右に各 3mm、下に 14mm の余白が必要ですが、プリンタドライバで設定することにより、用紙下部の余白を 3mm にすることができます。

印刷推奨領域

本機の印刷推奨領域は下図の通りです。（上 3mm、下 14mm、左 3mm、右 3mm を除く範囲。）通常はこの領域にのみ印刷されます。



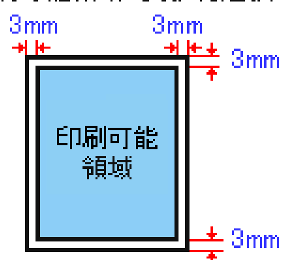


P ポイント

- フォトカード 2 は、「印刷推奨領域」に印刷することを前提にミシン目が入っていますので、印刷推奨領域に印刷することをお勧めします。（印刷可能領域いっぱいに印刷しても、印刷推奨領域外の部分が無駄になります。）
- 用紙幅が 216mm を超える場合は、右側の余白が 3mm 以上になります。

印刷可能領域

本機の印刷可能領域は、以下の通りです。

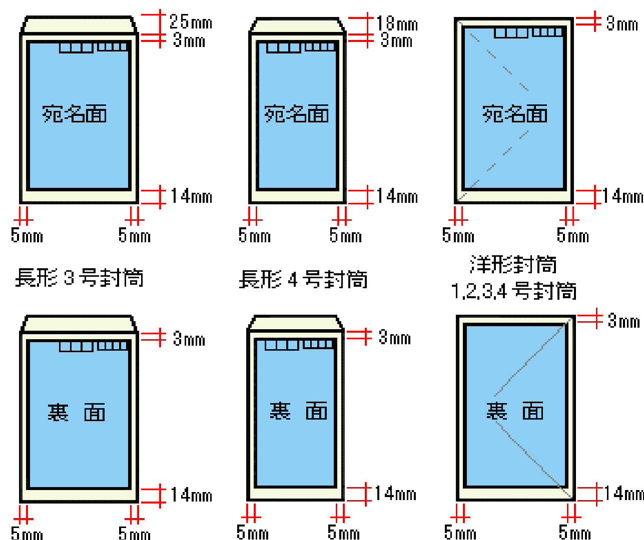


Pポイント

- 印刷方法や注意事項については、以下のファイルをご参照ください。
  「余白を少なくして印刷しよう［印刷可能領域（最大)］」
- 印刷データの内容によっては、印刷推奨領域外において印刷品質が低下する場合があります。

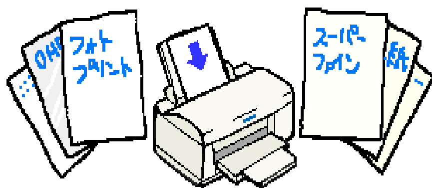
封筒の印刷領域

封筒へ印刷する場合は、以下の領域に印刷してください。



ステップ3　用紙のセット

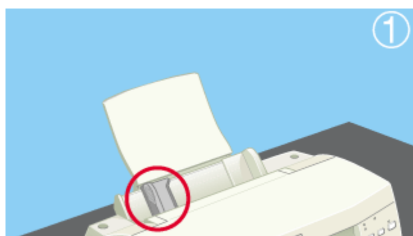
ここでは、基本的な用紙のセット方法をご説明します。



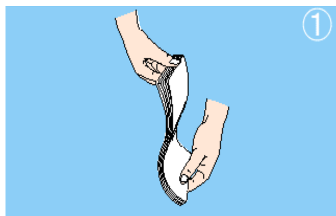
Pポイント

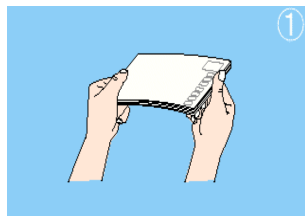
- 各種用紙（普通紙を除く）は、一般の室温環境（温度 15 〜 25 度、湿度 40 〜 60%）で使用してください。
- 専用紙は給紙補助シートが必要な場合があります。
「専用紙のセット」

1. **本機の電源をオンにします。**
2. **排紙サポートを引き出し、エッジガイドを、セットする用紙の幅よりやや広い位置まで移動します。**



3. **用紙を図のようによくさばき、端をそろえます。**

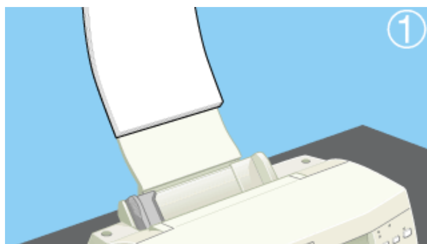




Pポイント

用紙によっては、手の油分や水分が印刷品質に影響を与える場合があります。用紙を取り扱う場合には用紙の端を持つか、綿製の手袋などされることをお勧めします。

4. **印刷する面を手前側にして、用紙をオートシートフィーダの右側に沿わせて縦方向にセットし、エッジガイドを用紙の側面にきっちりと合わせます。**

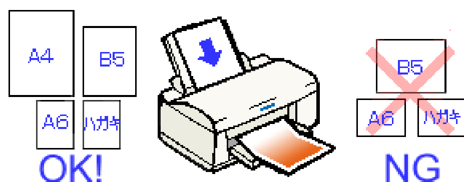


Pポイント

使用する用紙によって、本機への用紙セット時の注意事項は異なります。各用紙のセット方法についてのファイルをご参照ください。

用紙のセット方向

用紙は（往復ハガキを除く）すべて、縦方向にセットしてください。横方向にセットすると、正常に印刷や排紙ができません。

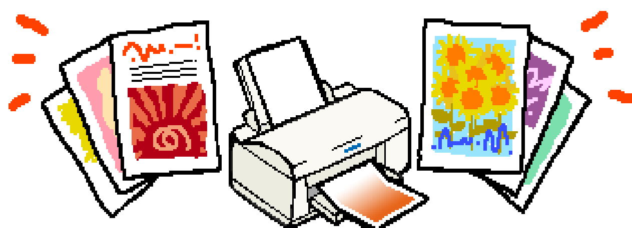


Pポイント

往復ハガキのみ横方向にセットしてください。

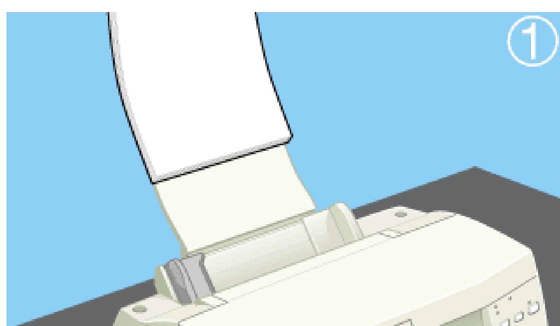
専用紙のセット

いろいろな用途に合わせてきれいに印刷するためには、専用紙をお使いいただくのが効果的です。ここでは、専用紙のセット方法についてご説明します。



1. **印刷面を上にして、用紙をオートシートフィーダの右側に沿わせながら縦方向にセットします。続いて、エッジガイドを用紙の側面に合わせます。**

   専用紙によって、印刷面やセット方向が異なります。また給紙補助シートが必要な場合もありますので、下表を参照してセットしてください。



用紙	セット可能枚数	印刷面	給紙補助の有無
上質普通紙	▼マークまで	–	必要ありません
両面上質普通紙（再生紙）	▼マークまで	–	必要ありません
フォト・プリント紙 2	20 枚	より光沢のある面	給紙補助シート
スーパーファイン専用光沢フィルム	1 枚	切り落とされた角が右上にくる面 印刷面	普通紙 （A6 の場合は給紙補助シート）
専用 OHP シート	30 枚		普通紙
ミニフォトシール	1 枚		給紙補助シート A/B
フォトカード 2	20 枚	より光沢のある面	給紙補助シート

ポイント

- 用紙によっては、手の油分や水分が印刷品質に影響を与える場合があります。用紙を取り扱う場合には用紙の端を持つか、綿製の手袋などをすることをお勧めします。
- 一般の室温環境下（温度 15 ～ 25 度、湿度 40 ～ 60%）で使用してください。
- 給紙補助シートは、ご購入いただいた専用紙パックに同梱されています。
- 給紙補助シートは、セット可能枚数に含まれません。

o　**用紙が反っている場合は、反りを修正してから本機にセットしてください。**

ハガキのセット

ここでは、ハガキのセット方法をご説明します。



1. **印刷する面を手前側にして、用紙をオートシートフィーダの右側に沿わせて縦方向にセットします。続いてエッジガイドをハガキの側面にきっちりと合わせます。**



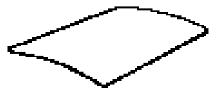
用紙	セット可能枚数	給紙補助シート
官製ハガキ	30 枚	必要ありません
官製ハガキ（インクジェット紙）	30 枚	必要ありません
フォト・クオリティ・カード 2	20 枚	給紙補助シート＜タイプ C ＞

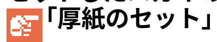
P ポイント

- ハガキは、下図の向きにして本機へセットしてください。



- 往復ハガキは、横方向にセットしてください。
- 印刷領域を［最大］に設定して印刷する場合は、下図のように多少、反りを付けてください。



- 給紙補助シートは、ご購入いただいた専用紙パックに同梱されているものをお使いください。
- セットしたハガキの厚さに応じて、アジャストレバーを設定します。
「厚紙のセット」

封筒のセット

宛名をただ印刷するのもいいですが、イラストを使ってカラフルにオリジナル封筒を作るというのも一つのアイディアです。ここでは、封筒のセット方法をご説明します。



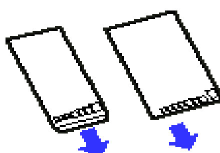
1. **印刷する面を手前側にして、封筒をオートシートフィーダの右側に沿わせてセットします。続いて、エッジガイドを封筒の側面に合わせます。**

   エッジガイドは、封筒の側面にきっちりと当ててください。すき間が開いていると正常に紙送りされないことがあります。



Pポイント

封筒は、下図の向きにして本機へセットしてください。

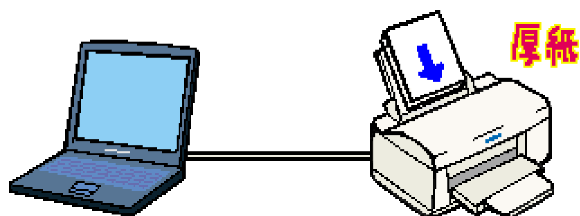


2. **アジャストレバーを＜＋＞位置に切り替えてください。**



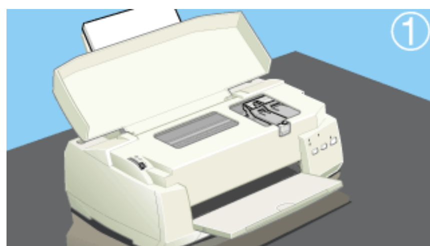
厚紙のセット

厚い用紙を使用すると、用紙とプリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。このような場合には、アジャストレバーを＜＋＞位置に設定してください。
アジャストレバーを＜＋＞位置に設定すると、プリントヘッドと用紙との間が広くなります。



1. **厚紙をセットした後に、アジャストレバーを＜＋＞位置へ移動させます。**

   アジャストレバーを＜＋＞位置に設定すると、プリントヘッドと用紙との間が広くなります。



Pポイント

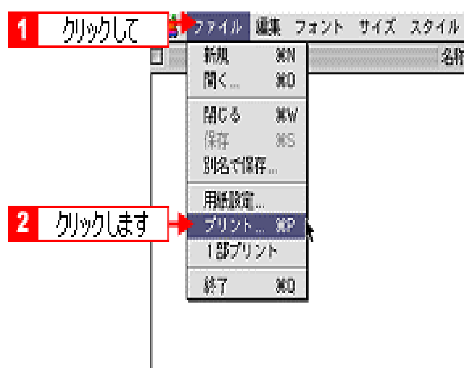
厚い用紙への印刷終了後は、アジャストレバーの位置は必ず＜０＞の位置へ戻してください。アジャストレバーを＜＋＞位置のまま普通の厚さの用紙に印刷すると、印刷結果がぼけたようになる場合があります。

ステップ４　印刷条件の設定

ここでは、プリンタドライバで印刷条件を設定する方法をご説明します。

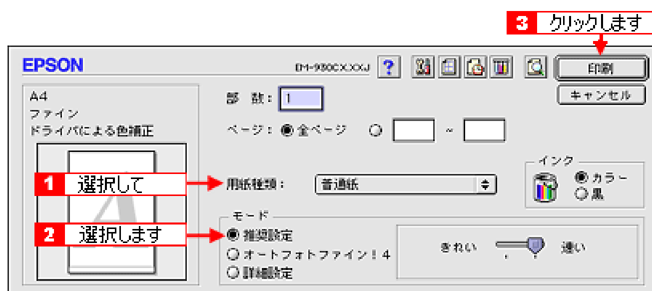
1.　［印刷］ダイアログを表示させます。

多くのアプリケーションソフトでは、［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］）をクリックします。



2.　［用紙種類］、［モード］を設定します。

［用紙種類］のポップアップメニューから、プリンタにセットした用紙の種類を選択します。［モード］は自動的に最適な設定で印刷する［推奨設定］を選択します。



Pポイント

［印刷］ダイアログの各項目の詳細については、以下のファイルをご参照ください。
「レッスン１　印刷品質に関わる基本的な設定をして印刷しよう」
「印刷設定」

3.　［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

バックグラウンドプリントを［入］に設定している場合は、画面上に EPSON Monitor3 が表示され、印刷が始まります。

！注意

印刷後の用紙の取り扱いや保存方法にご注意ください。
「印刷後の用紙の取り扱い」

用紙ごとの設定［用紙種類］

本機にセットした用紙の種類を選択します。



専用紙

用紙	用紙種類
上質普通紙	普通紙
両面上質普通紙＜再生紙＞	普通紙
フォト・プリント紙 2	フォトプリント紙
スーパーファイン専用光沢フィルム	専用光沢フィルム
ミニフォトシール	専用光沢フィルム
専用 OHP シート	専用 OHP シート
フォトカード 2	フォトプリント紙

ハガキ

用紙	用紙種類
官製ハガキ	普通紙
官製往復ハガキ	普通紙
官製ハガキ（インクジェット紙）	通信面：フォトプリント紙
	宛名面：普通紙
フォト・クォリティ・カード 2	通信面：フォトプリント紙
	宛名面：普通紙

封筒

用紙	用紙種類
長形 3 号	普通紙
長形 4 号	
洋形 1 号	
洋形 2 号	
洋形 3 号	
洋形 4 号	

ステップ5　印刷を実行すると

印刷を実行すると、セレクタで［バックグラウンドプリント］を［入］に設定している場合は、画面上に EPSON Monitor3 の画面が表示され、印刷が始まります。表示される画面では、印刷中のデータの情報や、印刷の進行状況などの確認のほか、印刷の中止や削除なども実行することができます。

Pポイント

バックグラウンドプリントを［切］に設定してある場合は、以下の画面が表示されます。印刷の進行状況とインクの残量のみを表示します。



EPSON Monitor3

EPSON Monitor3 は、バックグラウンドプリントのほかに、現在印刷している書類やこれから印刷する書類を確認したり、印刷を中止することができます。
EPSON Monitor3 は、印刷中に画面右上のアプリケーションメニューから［EPSON Monitor3］を選択すると、ウインドウが前面に表示されます。印刷していないときは、機能拡張フォルダにある［EPSON Monitor3］アイコンをダブルクリックすることで開くことができます。



「EPSON Monitor3」

印刷後の用紙の取り扱い

印刷後は、変色を防ぐために以下の内容を参考にして正しい展示・保存を行ってください。正しい展示・保存を行うことによって、印刷直後の色合いを長期間保つことができます。

Pポイント

- 一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。EPSON 製専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。
- 各専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のパッケージに添付されている取扱説明書をご参照ください。

乾燥方法

乾燥していない状態でアルバムなどに保存するとにじみが発生することがありますので、印刷後は印刷面が重ならないように注意して、十分に乾燥させてください。すべての印刷物を広げて乾燥させるスペースがない場合は、重ねて乾燥させることも可能ですが、その場合は、まずそれぞれを 15 分程度乾燥させた後、必ず吸湿性のあるコピー用紙などを一枚ずつ印刷面に挟んで乾燥させてください。

! 注意

- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。

保存・展示方法

乾燥後は、以下の説明を参照して速やかに保存・展示を行ってください。

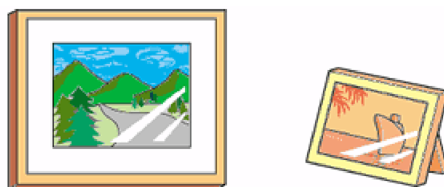
クリアファイルやアルバムに入れ、暗所で保存

光や空気を遮断することで変色の度合いを極めて低く抑える、一番良い保存方法です。



ガラス付き額縁に入れて展示

空気を遮断する展示方法で、変色の度合いを低く抑えることができます。



Pポイント

- クリアファイルは、用紙よりも大きいサイズのものをご使用ください。
- 光沢フィルム、OHP シート、ミニフォトシールは、印刷面にシートが密着するタイプのアルバムなどには入れないでください。印刷結果がにじむ場合があります。
  間紙を挟んでクリアファイルに入れてください。

! 注意

- ガラス付き額縁などに入れた場合も、屋外での展示は避けてください。
- 写真現像室など化学物質がある場所での保存・展示は避けてください。

印刷の中止方法

印刷を中止したいと思ったときは、以下の手順で印刷を中止してください。



Pポイント

何らかの理由により印刷を強制終了させたい場合は、まず始めにプリンタの電源をオフにしてください。（印刷中の用紙は排紙されます。）その後、以下の手順で印刷文書を削除してください。

バックグラウンドプリント使用時の場合

バックグラウンドプリントを［入］に設定している場合は、画面上に表示される EPSON Monitor3 を使用して印刷を中止します。

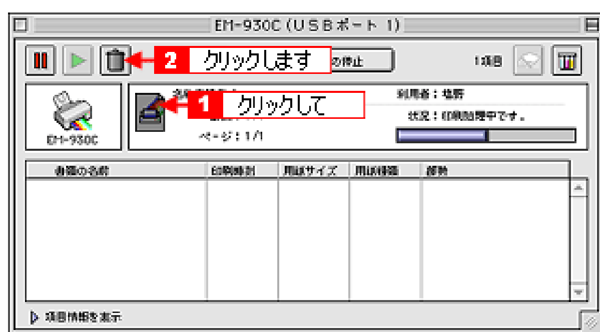
1. **アプリケーションメニューから［EPSON Monitor3］を選択します。**

   EPSON Monitor3 の画面が表示されます。



2. **印刷文書のアイコンをクリックして、［ごみ箱］ボタンをクリックします。**

   画面上に印刷キャンセルに関するダイアログが表示される場合は、画面の表示に従ってください。これで印刷が正常に止まります。



バックグラウンドプリント未使用の場合

バックグラウンドプリントを使用していない場合は、Macintosh の機能を使用して印刷を中止します。

1. **コマンド（⌘）キーを押しながらピリオド（.）キーを押します。**

画面上に印刷キャンセルに関するダイアログが表示される場合は、画面の表示に従ってください。これで印刷が正常に止まります。

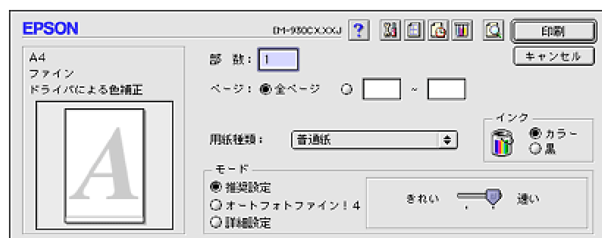
レッスン1　印刷品質に関わる基本的な設定をして印刷しよう

［印刷］ダイアログでは、印刷の品質に関わる項目を設定します。ここでは［印刷］ダイアログの項目（基本設定）を変更して印刷する手順を説明しています。

1. **［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**

   ［印刷］ダイアログが表示されます。

2. **［印刷］ダイアログの各項目を設定します。**



3. **［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

用途に合わせて印刷しよう［プリセット選択］

モード設定の［詳細設定］を選択して、リストボックスをクリックすると、EPSON が用意いたしました印刷用途に合ったメニューを選択することができます。

「用途に合わせて印刷しよう［プリセット選択］」

簡単にきれいに印刷しよう ［オートフォトファイン !4］

モード設定の［オートフォトファイン !4］を選択すると、簡単にきれいに印刷することができます。

「簡単にきれいに印刷する方法［オートフォトファイン !4］」

一度に何枚も印刷しよう［部数印刷］

印刷部数を指定することができます。

「一度に何枚も印刷しよう［部数印刷］」

用途に合わせて印刷しよう［プリセット選択］

写真を印刷するとか、試し印刷するとか、毎回プリンタドライバで細かい設定をするのは面倒ですよね。そんなあなたに、印刷の用途にあったプリセットメニューをご用意しました。

1. **［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**
   ［印刷］ダイアログが表示されます。
2. **プリンタにセットした用紙の種類を［用紙種類］のポップアップメニューから選択します。**



3. **［詳細設定］を選択して、ポップアップメニューから印刷用途にあったメニューを選択します。**
   （ただし、［用紙種類］で設定した用紙の種類によって選択できるメニューが異なります。）

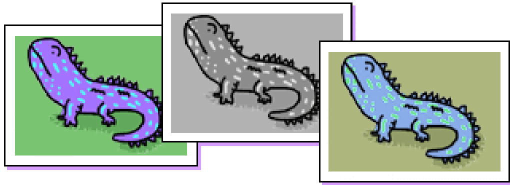


高精細	最高の印刷品質が得られる設定で印刷します。
ワープロ / グラフ	ワープロなどで作成したカラーのデータを印刷する場合に選択してください。
エコノミー	試し印刷など印刷品質にこだわらない場合に選択してください。
ColorSync	ColorSync を使用して画面上の表示に最も近い色で印刷します。

4. **［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

簡単にきれいに印刷する方法［オートフォトファイン !4］

オートフォトファイン !4 は、元のデータに手を加えることなく、自動的に高画質化して印刷できる機能です。



1. **［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**

   ［印刷］ダイアログが表示されます。

2. **モード設定から［オートフォトファイン !4］を選択して、ポップアップメニューから印刷データにかける効果を選択します。**

   （なお、［用紙種類］で設定した用紙の種類によって選択できるメニューが異なります。）
   ［デジタルカメラ用補正］のチェックボックスは、デジタルカメラで撮影した画像を印刷する際に選択してください。
   ただし、EPSON 製デジタルカメラの画像転送ソフトにおいてオートフォトファインを使用した画像データには、プリンタドライバのオートフォトファイン !4 は使用しないでください。



標準	EPSON 標準の色調にして印刷します。
人物	人物が写っている画像に対して最適な補正を加えて印刷します。

風景	風景が写っている画像に対して最適な補正を加えて印刷します。
ソフトフォーカス	画像が柔らかいタッチになるような補正を加えて印刷します。
セピア	セピア調にして印刷します。
デジタルカメラ	デジタルカメラで撮影した画像に対して最適な補正を加えて印刷します。

Pポイント

［詳細設定］ダイアログではオートフォトファイン !4 の効果を、さらに詳細に設定することができます。

「詳細設定」

3. ［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

設定された効果に従って印刷データが高画質化され、印刷されます。

一度に何枚も印刷しよう［部数印刷］

印刷を実行する前に、［印刷］ダイアログで印刷部数を設定することにより、複数枚の印刷ができます。

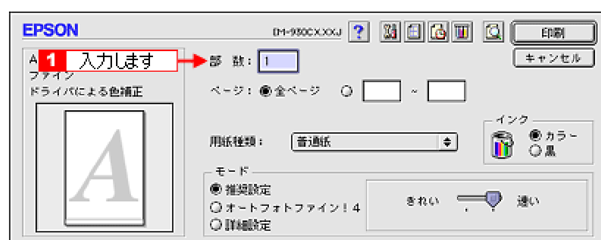


Pポイント

本機にセットできる枚数は、用紙によって異なります。確認のうえ設定してください。

「専用紙のセット」
「ハガキのセット」

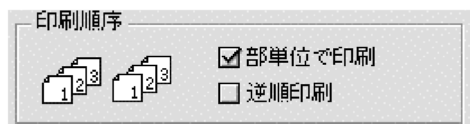
1. **［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**
   ［印刷］ダイアログが表示されます。
2. **［部数］の欄に直接数値を入力して数値を変更します。**
   印刷データが複数ページに渡る場合は、１ページごと入力した部数を印刷します。



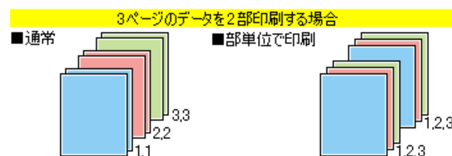
部単位で印刷	印刷データが複数ページに渡る場合、1 ページから最終ページの印刷を指定された部数分くり返して印刷します。
逆順印刷	最終ページから印刷します。印刷が終了したときに印刷面を上に向けた状態でページ順に並びますので、後で並べ替える必要がありません。

Pポイント

o 印刷するデータが複数ページにわたる場合は、ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを表示させると、印刷する順序なども設定することができます。



o 印刷するデータが複数ページに渡る場合は、以下のように印刷されます。



- 写真などインクを消費しやすいデータを印刷する場合は、途中でインクがなくなったりしないように何回かに分けて印刷することをお勧めします。

3. ［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

レッスン2　印刷品質に関わる詳細な設定をして印刷しよう

［詳細設定］ダイアログは印刷の品質に関わる詳細な設定をすることができます。

1.　［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。

［印刷］ダイアログが表示されます。

2.　［詳細設定］ダイアログを開きます。

［詳細設定］をクリックして、［設定変更］ボタンをクリックします。



3.　［詳細設定］ダイアログの各項目を設定します。

「詳細設定」



色の微調整をして印刷しよう［カラー調整］

カラー調整の［ドライバによる色補正］を選択すると、［明度］、［コントラスト］、［彩度］や［シアン・マゼンタ・イエロー］を微調整して印刷することができます。

「色の微調整をして印刷しよう［カラー調整］」

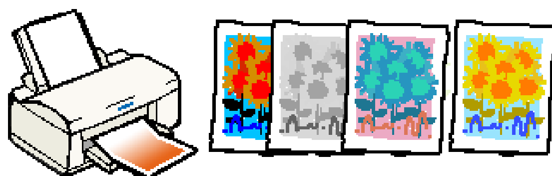
Pポイント

［詳細設定］ダイアログで設定した値は、保存しておくことができます。

「印刷の設定を保存しよう」

色の微調整をして印刷しよう ［カラー調整］

印刷物の色合いや明度などを独自に微調整して印刷することができます。



1. **［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**
   ［印刷］ダイアログが表示されます。
2. **［詳細設定］ダイアログを開きます。**
   ［詳細設定］をクリックして、［設定変更］ボタンをクリックします。



3. **［ドライバによる色補正］のラジオボタンをクリックして、1 から 5 の各項目を調整します。**





1	色補正方法	次の「色補正方法」の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。		
		自動	文書内のオブジェクトに対して最適な色処理をします。通常は、この設定でご使用ください。	
		自然な色あい	より自然な発色状態になるように色処理します。	
		あざやかな色あい	彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする処理をします。	
2	明度	画像全体の明るさをバーで調整します。標準を 0 として、－ 25 ～＋ 25% の間で、マイナス（−）方向には暗く、プラス（+）方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。		
		設定 -	設定 0	設定 +
3	コントラスト	画像の明暗比をバーで調整します。標準を 0 として、－ 25 ～＋ 25% の間で調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。		
		設定 -	設定 0	設定 +
4	彩度	画像の彩度（色のあざやかさ）をバーで調整できます。標準を 0 として、－ 25 ～＋ 25% の間で調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。「インク」で［黒］を選択した場合は調整できません。		
		設定 -	設定 0	設定 +

5		それぞれの強さだけをバーで調整できます。標準を 0 として -25 ～ +25% の間で調整します。［インク］で［黒］を選択した場合は、調整できません。		
	シアン			
		設定 -	設定 0	設定 +
	マゼンタ			
		設定 -	設定 0	設定 +
	イエロー			
		設定 -	設定 0	設定 +

4. ［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。
この後は通常印刷する手順と同様です。

Pポイント

ここでの設定は、保存しておくことができます。
「印刷の設定を保存しよう」

印刷の設定を保存しよう

［詳細設定］ダイアログで設定した項目は最大 10 件、保存することができます。保存した設定は、［印刷］ダイアログの詳細設定のポップアップメニューから呼び出すことができるようになります。

1.　［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。

［印刷］ダイアログが開きます。

2.　「モード」で［詳細設定］を選択して、［設定変更］ボタンをクリックします。

［詳細設定］ダイアログが開きます。

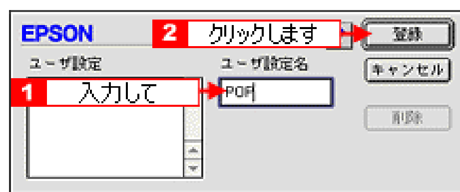


3.　ダイアログ内の各項目を設定して［保存 / 削除］ボタンをクリックします。

［ユーザー設定］ダイアログが表示されます。



4.　任意の名称を入力して［登録］ボタンをクリックします。



P ポイント

以前に保存した設定名を選択して、［削除］ボタンをクリックすると、登録されている設定を削除することができます。

5.　［OK］ボタンをクリックします。

ここで保存した内容は、[印刷]ダイアログで[詳細設定]を指定したときに、ポップアップメニューから呼び出すことができるようになります。



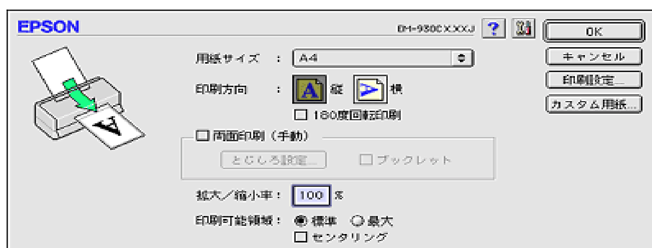
レッスン3　用紙に関わる設定をして印刷しよう

［用紙設定］ダイアログでは、印刷の方向や印刷領域などを設定することができます。［用紙サイズ］の設定項目は、必ずアプリケーションソフトで設定している用紙サイズに合わせてください。設定が合っていないと、レイアウトが崩れたり、部分的に印刷されないなどの現象が発生します。

1. **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］など）を選択します。**

   ［用紙設定］ダイアログが表示されます。

2. **［用紙設定］ダイアログの各項目を設定します。**



用紙サイズを独自に登録して印刷しよう

プリンタドライバにあらかじめ用意されていない用紙サイズを登録して印刷することができます。

「用紙サイズを独自に登録して印刷しよう」

上下の余白を逆にして印刷しよう［180 度回転印刷］

印刷方向の［180 度回転］を選択すると、上下の余白を逆にして印刷することができます。

「上下の余白を逆にして印刷しよう［180 度回転印刷］」

両面印刷をしよう

［両面印刷（手動）］を選択すると、片面ずつ 2 回印刷することにより両面に印刷することができます。

「両面印刷をしよう」

冊子になるように印刷しよう [ブックレット印刷]

［両面印刷（手動）］を選択して［ブックレット］を選択すると、用紙の両面にページを面付けして冊子になるように印刷することができます。

「冊子になるように印刷しよう［ブックレット印刷］」

拡大 / 縮小して印刷しよう［拡大 / 縮小印刷］

拡大 / 縮小の［任意倍率］を設定すると、お好みの倍率で印刷することができます。

「拡大 / 縮小して印刷しよう［拡大 / 縮小印刷］」

余白を少なくして印刷しよう［印刷可能領域（最大）］

印刷可能領域の［最大］を選択すると、余白を少なくして印刷することができます。

「余白を少なくして印刷しよう［印刷可能領域（最大）］」

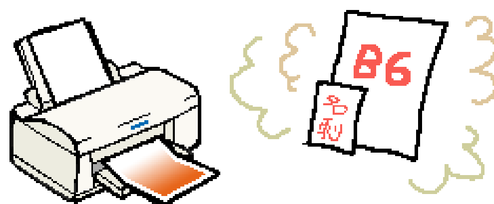
印刷データの余白を均等にして印刷しよう［センタリング］

印刷可能領域の［センタリング］を選択すると、上下左右の余白を均等にして印刷することができます。

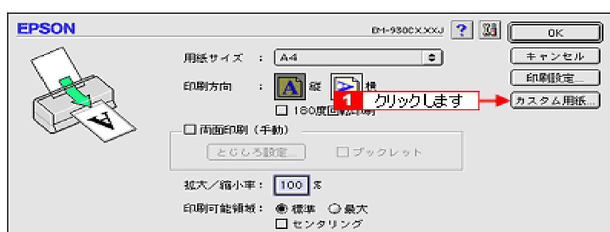
「印刷データの余白を均等にして印刷しよう［センタリング］」

用紙サイズを独自に登録して印刷しよう

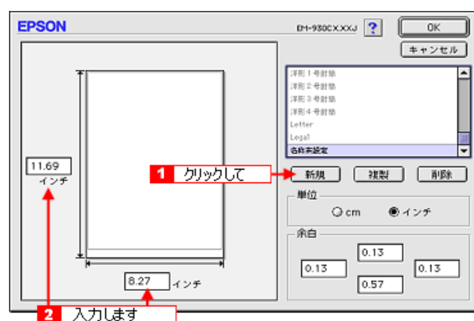
例えば CD-ROM のブックレットサイズの用紙に印刷しようと思ったことはありませんか？でも、プリンタドライバには CD-ROM ブックレットの用紙サイズは用意されていません。このように、プリンタドライバにあらかじめ用意されていないサイズの用紙に印刷する場合は、まず、以下の手順で用紙サイズを登録する必要があります。



1. **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］など）を選択します。**
   ［用紙設定］ダイアログが表示されます。
2. **［カスタム用紙］ボタンをクリックします。**
   用紙サイズを指定するボックスが表示されます。



3. **［新規］ボタンをクリックしてから用紙のサイズを入力します。**
   以前に登録した内容を変更するときは、右のリストの用紙サイズ名をクリックします。

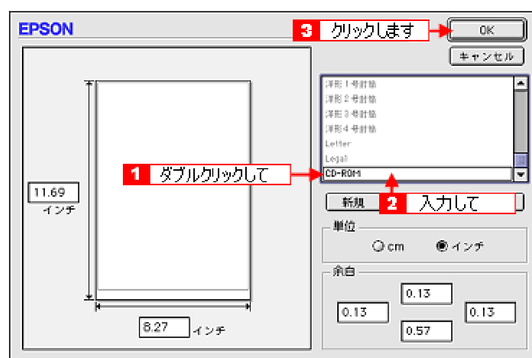


Pポイント

- すでに登録されている用紙サイズを複製したい場合は、右側のリストから用紙サイズを選択して［複製］ボタンをクリックしてください。
- 用紙サイズ名を指定してから［削除］ボタンをクリックすると、その用紙サイズを削除することができます。
- ここでは、余白の設定もできます。余白の入力欄に直接入力するか左側のプレビュー部でグレーのラインをドラッグしたまま移動して設定します。

4. **リスト内の［名称未設定］と表示されている部分をダブルクリックして登録したい名称を入力します。**

［OK］ボタンをクリックして画面を閉じると登録は終了です。登録した用紙サイズは、［用紙サイズ］のポップアップメニューから選択することができるようになります。



Pポイント

- 本機で印刷できないサイズの用紙を登録して印刷を実行すると、自動的に拡大 / 縮小（フィットページ）されます。［出力用紙］のサイズを変更したい場合には、印刷の実行時に［レイアウト］ダイアログの［フィットページ］のポップアップメニューから選択してください。
- 指定できるサイズの範囲は、次の通りです。
  用紙幅 : 8.89 ～ 55.88cm（3.5 ～ 22.00 インチ）
  用紙長 : 8.89 ～ 111.76cm（3.5 ～ 44.00 インチ）
- 登録できる用紙サイズは 100 種類までです。
- 用紙サイズ名の入力可能文字数は、全角 15 文字、半角 31 文字です。

上下の余白を逆にして印刷しよう［180 度回転印刷］

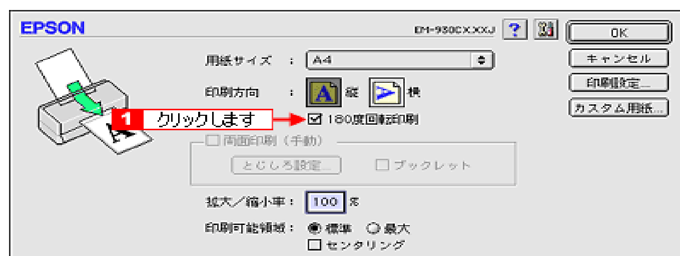
本機は通常の印刷において、紙送りの機構上、用紙の上部に 3mm、下部に 14mm、左右に 3mm の余白（マージン）が必要です。この余白をプリンタドライバの設定によって上部 14mm、下部 3mm、左右 3mm に変更することができます。



Pポイント

用紙を入れる向きに注意してください。（特に、ハガキ、封筒の場合）

1. **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］など）を選択します。**
   ［用紙設定］ダイアログが表示されます。
2. **［180 度回転］のチェックボックスをクリックしてチェックします。**



3. **この後は通常印刷する手順と同様です。**

両面印刷をしよう

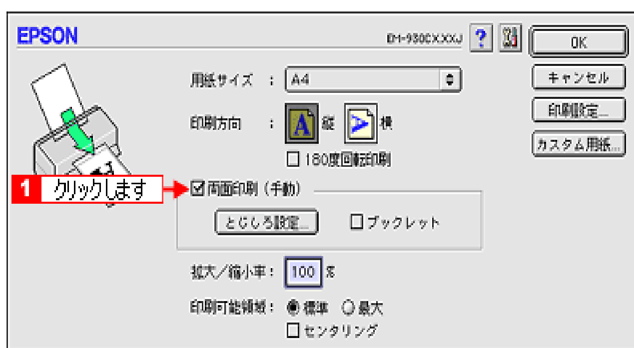
用紙の両面に印刷したい場合は、以下の手順に従ってください。
両面印刷した用紙を冊子状に仕上げたい場合は、以下の項目をご覧ください。
「冊子になるように印刷しよう［ブックレット印刷］」



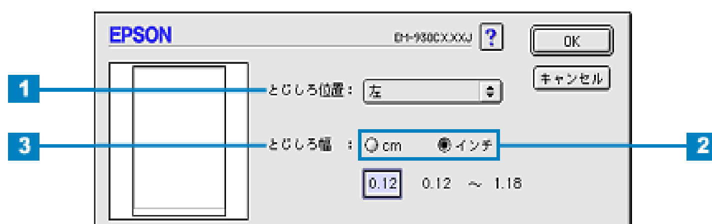
P ポイント

- 共有プリンタとしてネットワークを介して本機を接続している場合、両面印刷機能は使用できません。
- 両面印刷に使用する用紙は、表裏の印刷品質に差の出ない両面上質普通紙のご使用をお勧めします。
- 用紙の種類や印刷するデータの内容によっては、用紙の裏面にインクがにじむ場合があります。

1. **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリント設定］など）を選択します。**
   ［用紙設定］ダイアログが表示されます。
2. **［両面印刷（手動）］のチェックボックスをクリックしてチェックを付けます。**
   ［とじしろ設定］ボタンと［ブックレット］のチェックボックスが有効になります。



3. **必要に応じて［とじしろ設定］ボタンをクリックしてとじしろの位置と幅を設定します。**
   初期設定の状態では、とじしろ位置は用紙の左側、とじしろ幅は 0.3cm に設定されています。



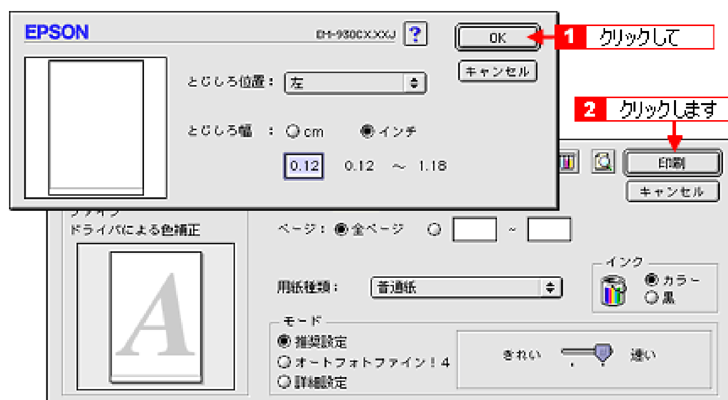
1	とじしろ位置	複数ページ印刷して用紙をとじる場合、用紙のどの方向をとじるか選択します。選択した位置に、［とじしろ幅］で設定した幅の余白が生じます。

2	単位	入力の単位を cm またはインチで切り替えることができます。
3	とじしろ幅	［とじしろ位置］で選択した位置に、何 cm/ インチの余白を設けるか設定します。0.3 ～ 3.0cm の間で設定できます。

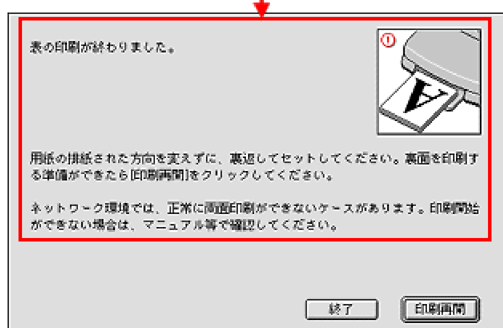
P ポイント

ご利用のアプリケーションソフトによっては、設定したとじしろ幅と実際の印刷結果が異なることがあります。試し印刷をするなどしてとじしろ幅をご確認ください。

4. **［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、［印刷］ダイアログを開いて、印刷を実行します。**
   プリンタは、奇数ページを印刷します。画面に案内ダイアログが表示されるまでお待ちください。

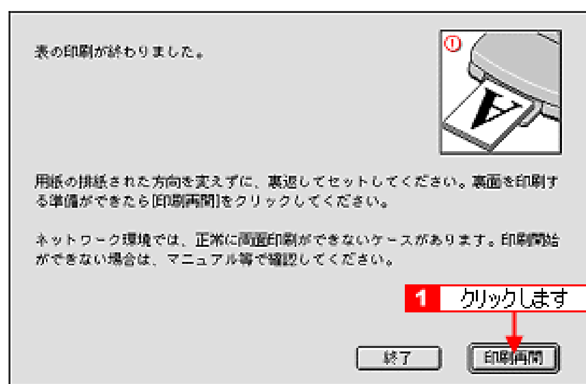


5. **奇数ページの印刷が終了すると［案内］ダイアログが表示されます。ダイアログの表示に従って用紙の裏面を上に向けて、オートシートフィーダにセットし直します。**



6. **［印刷再開］ボタンをクリックします。**

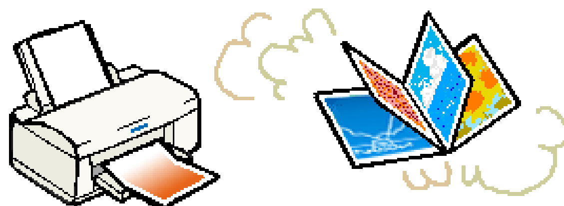
プリンタは残りの偶数ページを印刷します。



これで両面印刷は完了です。

冊子になるように印刷しよう［ブックレット印刷］

印刷した用紙を冊子に仕上げることができます。



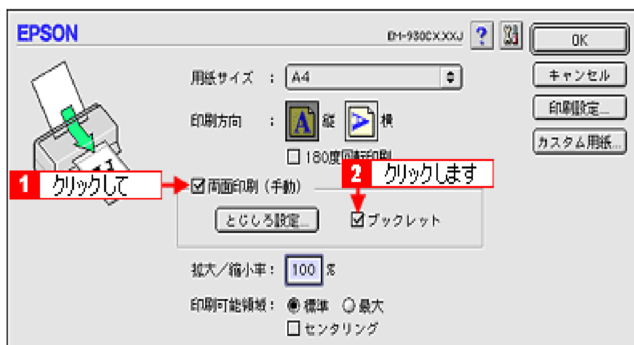
ポイント

- o 共有プリンタとしてネットワークを介して本機を接続している場合、両面印刷機能は使用できません。
- o 両面印刷に使用する用紙は、表裏の印刷品質に差の出ない両面上質普通紙のご使用をお勧めします。
- o 用紙の種類や印刷するデータの内容によっては、用紙の裏面にインクがにじむ場合があります。

1. **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリント設定］など）を選択します。**

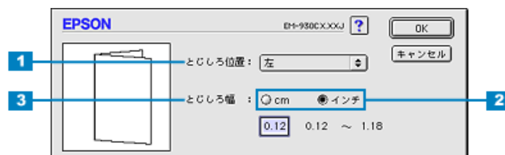
   ［用紙設定］ダイアログが表示されます。

2. **［両面印刷（手動）］のチェックボックスをクリックしてチェックを付けてから［ブックレット］のチェックボックスにもチェックを付けます。**



3. **必要に応じて［とじしろ設定］ボタンをクリックしてとじしろの位置と幅を設定します。**

   初期設定の状態では、とじしろ位置は用紙の左側、とじしろ幅は 0.3cm に設定されています。



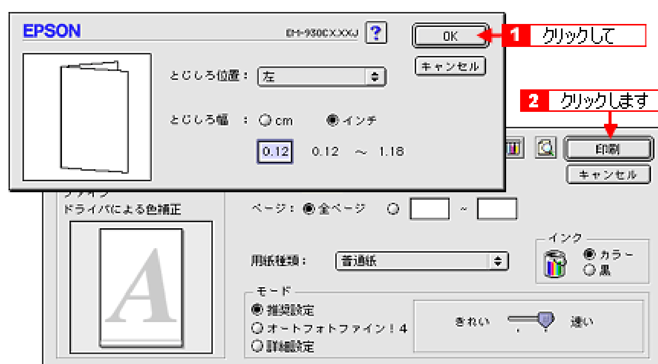
1	とじしろ位置	複数ページ印刷して用紙をとじる場合、用紙のどの方向をとじるか選択します。選択した位置に、［とじしろ幅］で設定した幅の余白が生じます。
2	単位	入力の単位を cm またはインチで切り替えることができます。
3	とじしろ幅	［とじしろ位置］で選択した位置に、何 cm/ インチの余白を設けるか設定します。0.3 ～ 3.0cm の間で設定できます。

Pポイント

ご利用のアプリケーションソフトによっては、設定したとじしろ幅と実際の印刷結果が異なることがあります。試し印刷をするなどしてとじしろ幅をご確認ください。

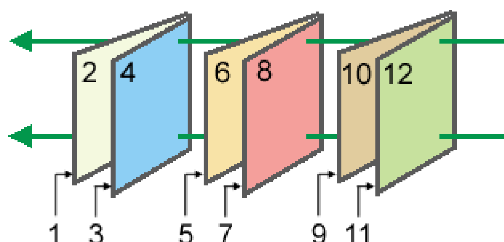
4. ［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、［印刷］ダイアログを開いて、印刷を実行します。

画面に案内ダイアログが表示されるまでお待ちください。



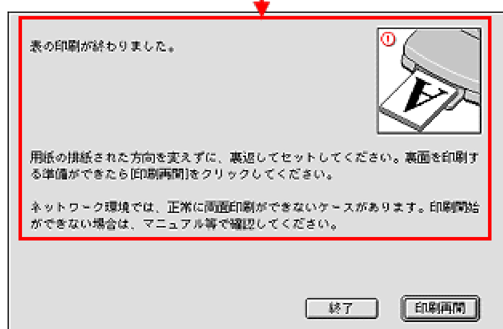
Pポイント

例えば 12 ページのデータの印刷順序は以下のようになります。

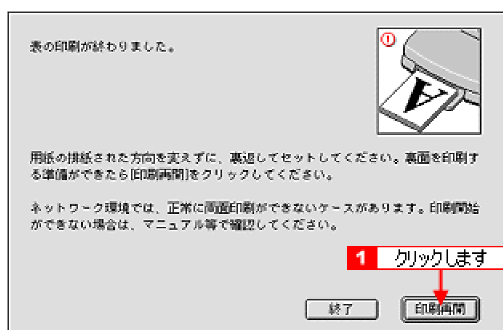


上図の場合、用紙を 2 つに折りたたんだ際に外側にくる面（1,4,5,8,9,12 ページ）を先に印刷します。外側の印刷が終了してから用紙をセットし直し、内側にくる面（2,3,6,7,10,11 ページを）印刷します。

5. 外側にくる面の印刷が終了すると［案内］ダイアログが表示されます。ダイアログの表示に従って、用紙の裏面を上に向けてオートシートフィーダにセットし直します。

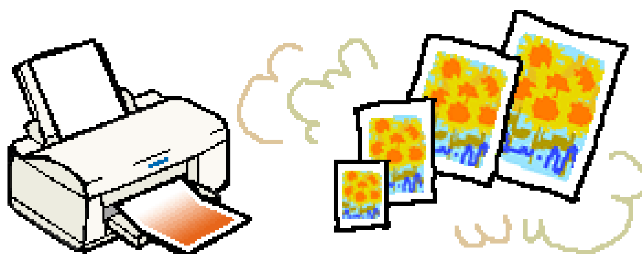


6. **［印刷再開］ボタンをクリックするとプリンタは残りのページを印刷します。**
印刷が完了したら、印刷済みのページを 2 つに折り、重ね合わせると冊子ができ上がります。

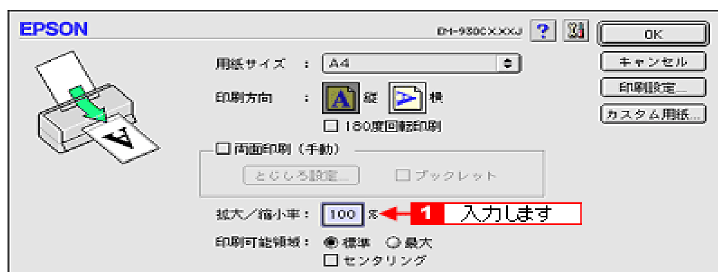


拡大 / 縮小して印刷しよう［拡大 / 縮小印刷］

拡大 / 縮小して印刷したいときは、以下の手順に従ってください。



1. **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］など）を選択します。**
   ［用紙設定］ダイアログが表示されます。
2. **［拡大 / 縮小率］の入力欄に、直接数値を入力して拡大 / 縮小率を設定します。**
   25 ～ 400%の倍率を 1%単位で設定できます。



3. **この後は通常印刷する手順と同様です。**

余白を少なくして印刷しよう［印刷可能領域（最大)］

本機は通常の印刷において、紙送りの機構上、用紙の上下左右に余白が必要です。以下の設定を実行していただくことで、用紙下部の 14mm の余白を 3mm にして印刷することができます。ただし用紙の下部において印刷品質が低下することがあります。



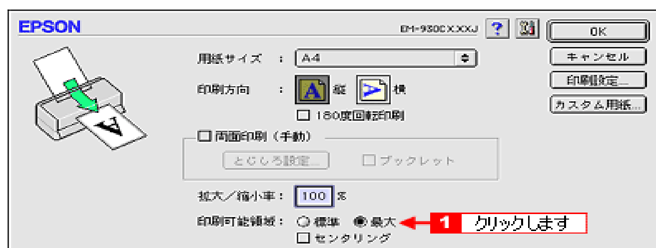
! 注意

封筒に印刷する場合は、印刷時にプリントヘッドを損傷する場合がありますので、この機能は選択しないでください。

P ポイント

広がった印刷領域（用紙下端 3 ～ 14mm）では、印刷品質が低下する場合があります。

1. **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］など）を選択します。**
   ［用紙設定］ダイアログが表示されます。
2. **［印刷可能領域］から［最大］を選択します。**



3. **この後は通常印刷する手順と同様です。**

印刷データの余白を均等にして印刷しよう［センタリング］

印刷を実行する際に［用紙設定］ダイアログの［印刷可能領域］で［センタリング］のチェックボックスにチェックして印刷します。印刷データの上下左右の余白を均等にして印刷します。



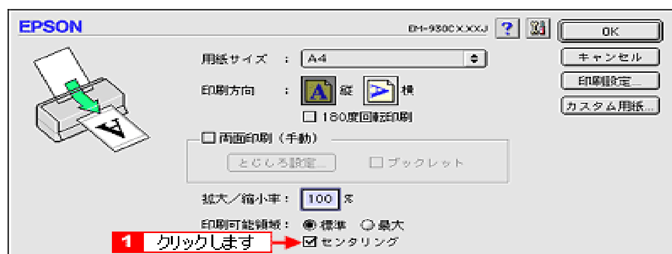
Pポイント

印刷位置の微調整は、アプリケーションソフトで余白の数値を変更して調整してください。詳細は、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1. **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］など）を選択します。**

   ［用紙設定］ダイアログが表示されます。

2. **［印刷可能領域］から［センタリング］を選択します。**



3. **この後は通常印刷する手順と同様です。**

レッスン4　レイアウト機能を使って印刷しよう

［レイアウト］ダイアログでは、印刷データを拡大 / 縮小したり、スタンプマークを印刷したりすることができます。

1. **印刷の実行前に［印刷］ダイアログの ボタンをクリックします。**

   ［レイアウト］ダイアログが表示されます。

2. **［レイアウト］ダイアログの各項目を設定します。**



セットした用紙サイズにフィットさせて印刷しよう［フィットページ］

［フィットページ］を選択すると、出力用紙で選択した用紙サイズに収まるように拡大 / 縮小して印刷することができます。

「セットした用紙サイズにフィットさせて印刷しよう［フィットページ］」

マル秘などのマークを重ねて印刷しよう［スタンプマーク印刷］

スタンプマークのリストボックスからマークを選択すると、選択したマークを印刷データに重ねて印刷することができます。

「マル秘などのマークを重ねて印刷しよう［スタンプマーク印刷］」

オリジナルマークを重ねて印刷しよう

オリジナルのスタンプマークを作成し、印刷データに重ねて印刷することができます。

「オリジナルマークを重ねて印刷しよう」

1 枚の用紙に複数ページを印刷しよう［割り付け印刷］

割り付け印刷の［割り付け］を選択すると、１枚の用紙に複数ページを同時に印刷することができます。

「1 枚の用紙に複数ページを印刷しよう［割り付け印刷］」

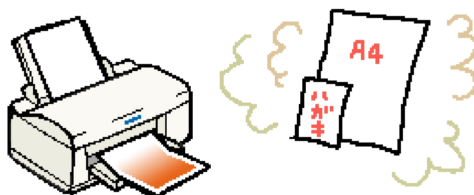
大きなポスターになるように拡大・分割して印刷しよう［ポスター印刷］

割り付け印刷の［ポスター印刷］を選択すると、貼り合わせることで１枚になるポスターなどを印刷することができます。

「大きなポスターになるように拡大・分割して印刷しよう［ポスター印刷］」

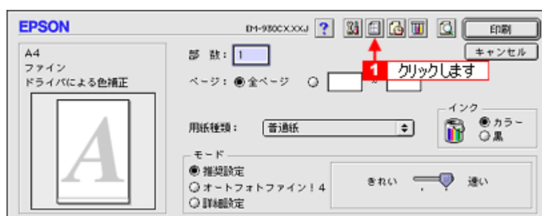
セットした用紙サイズにフィットさせて印刷しよう［フィットページ］

A4 サイズで作った印刷データを別のサイズで印刷したい。そんなときはフィットページ機能を使用して印刷してください。拡大 / 縮小率を自動的に設定して印刷してくれます。



1. **印刷の実行前に［印刷］ダイアログの ボタンをクリックします。**

   ［レイアウト］ダイアログが表示されます。



2. **［フィットページ］のチェックボックスをクリックしてチェックします。**

   ［出力用紙サイズ］のリストボックスが有効になります。



3. **［出力用紙サイズ］のポップアップメニューから、本機にセットした用紙のサイズを選択します。**

   ［用紙設定］ダイアログの［用紙サイズ］で設定してある用紙サイズに対して、拡大 / 縮小率を自動的に設定します。



P ポイント

［用紙設定］ダイアログでは、拡大 / 縮小率を自分で設定できます。

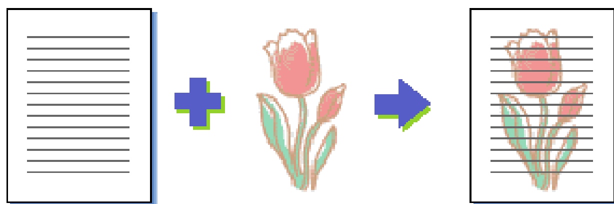
4. **［OK］ボタンをクリックして［印刷］ダイアログに戻り、印刷を実行します。**

   設定に従って拡大 / 縮小して印刷されます。

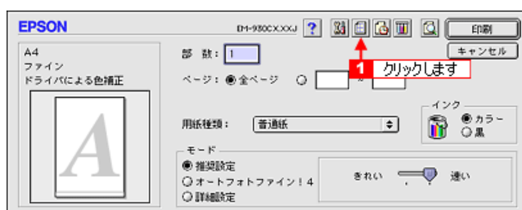
   この後は通常印刷する手順と同様です。

マル秘などのマークを重ねて印刷しよう［スタンプマーク印刷］

印刷データに「重要」などのマークや単語を重ね合わせて印刷することができます。



1. **印刷の実行前に［印刷］ダイアログの ボタンをクリックします。**
   ［レイアウト］ダイアログが表示されます。



2. **［スタンプマーク］のチェックボックスをクリックして、ポップアップメニューから重ね合わせるマークを選択します。**
   印刷を実行すると選択したスタンプマークが印刷データに重ね合わされて印刷されます。



Pポイント

ダイアログ上に表示されているスタンプマークにカーソルを移動し、カーソルが マークに変わる所でドラッグするとスタンプマークの移動と拡大 / 縮小が実行できます。
：スタンプマークを移動できます。
：スタンプマークを拡大 / 縮小できます。

3. **ポップアップメニューからスタンプマークを選択すると、色や濃度などの設定をすることができます。**



Pポイント

［追加 / 削除］ボタンをクリックすると、オリジナルマークや任意の単語を登録することができます。

「オリジナルマークを重ねて印刷しよう」

1	マーク名	印刷するスタンプマークをポップアップメニューから選択します。
2	カラー	マークの印刷カラーをポップアップメニューから選択できます。ただし、新規に登録したオリジナルマークの色指定はできません。
3	濃度	印刷する際のマークの濃さを調整できます。
4	マウスによる回転	［追加 / 削除］ボタンをクリックして任意の単語（［テキスト］）を登録した後、マーク名に登録した文章を選択すると有効になります。［マウスによる回転］のチェックボックスにチェックを付けると、プレビュー部のスタンプマークをドラックすることで回転させることができるようになります。
5	［追加 / 削除］	新規にスタンプマークとして画像や任意の単語を登録することができます。画像 / テキストそれぞれ最大 10 件登録することができます。 「オリジナルマークを重ねて印刷しよう」
6	［テキスト編集］	［追加 / 削除］ボタンをクリックして任意の単語（［テキスト］）を登録した後、マーク名に登録した単語を選択すると有効になります。登録した任意の単語を編集することができます。

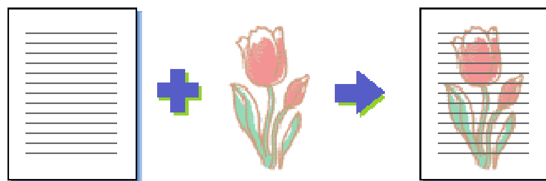
4. **［OK］ボタンをクリックして［印刷］ダイアログに戻り、印刷を実行します。**

設定に従ってスタンプマークが重ね合わされて印刷されます。

この後は通常印刷する手順と同様です。

オリジナルマークを重ねて印刷しよう

プリセットマークのほかにお好みの画像や任意の単語を登録して（それぞれ 10 個まで）、そのオリジナルマークを重ね合わせて印刷することができます。



画像の登録方法

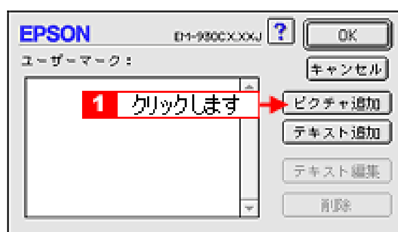
1. **アプリケーションソフトでオリジナルデータを作成し、PICT 形式で保存します。**

   ファイル形式には BMP、PICT、TIFF、JPG など多くのファイル形式があります。保存の際に PICT を選択して保存してください。

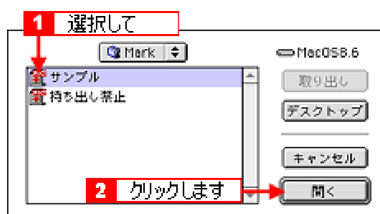
2. **［レイアウト］ダイアログを開き、［スタンプマーク］のチェックボックスをチェックしてから［追加 / 削除］ボタンをクリックします。**



3. **［ピクチャ追加］ボタンをクリックします**



4. **マークを保存したフォルダを選択し、登録するマークをクリックして、［開く］ボタンをクリックします。**



5. **［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログに戻ります。**

これでマーク名のリストにオリジナルマークが加わりました。印刷する際は、［マーク名］のポップアップメニューから選択してください。



この後の印刷手順は、以下のファイルをご参照ください。
「マル秘などのマークを重ねて印刷しよう［スタンプマーク印刷］」

Pポイント

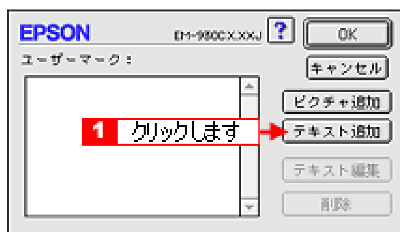
ユーザーマークのリストに表示されているマークの名称をクリックするとマーク名を変更することができます。

単語の登録方法

1. ［レイアウト］ダイアログを開き、［スタンプマーク］のチェックボックスをチェックしてから［追加 / 削除］ボタンをクリックします。



2. ［テキスト追加］ボタンをクリックします。



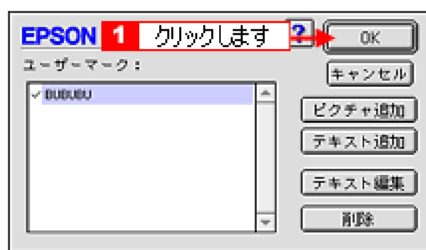
3. 登録したいテキストを入力し、使用するフォントや効果を選択して［OK］ボタンをクリックします。

   この画面は、［レイアウト］ダイアログの［テキスト編集］ボタンをクリックすることでも開くことができます。



4. ［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログに戻ります。

これでマーク名のリストにオリジナルマークが加わりました。印刷する際は、［マーク名］のポップアップメニューから選択してください。



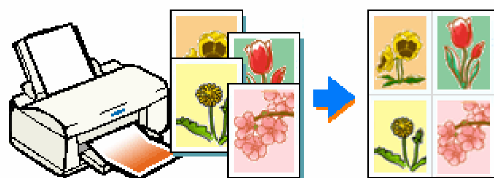
この後の印刷手順は、以下のファイルをご参照ください。
「マル秘などのマークを重ねて印刷しよう［スタンプマーク印刷］」

Pポイント

ユーザーマークのリストに表示されているマークの名称をクリックするとマーク名を変更することができます。

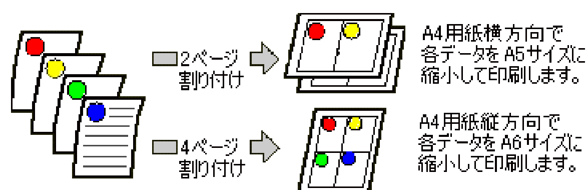
1 枚の用紙に複数ページを印刷しよう［割り付け印刷］

1 枚の用紙に 2 ページまたは 4 ページ分の連続したデータを割り付けて印刷することができます。

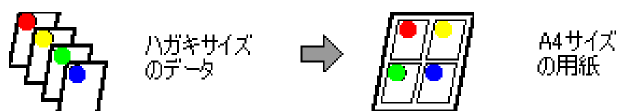


ポイント

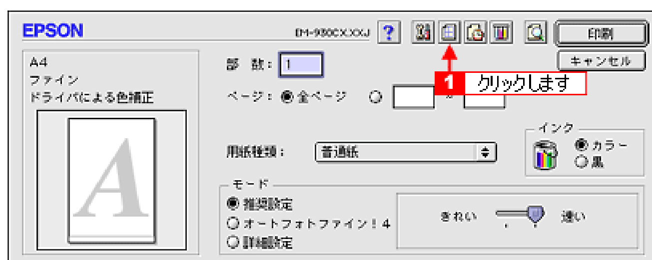
- A4 サイズで作成した連続データを割り付け印刷すると以下のように印刷されます。



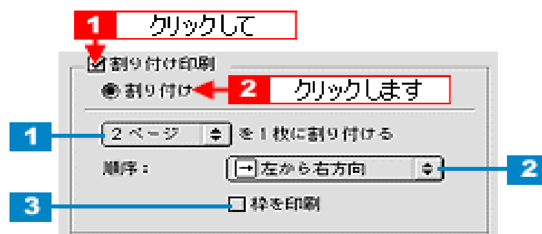
- 拡大 / 縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。



1. 印刷の実行前に［印刷］ダイアログの ボタンをクリックします。
［レイアウト］ダイアログが表示されます。



2. ［割り付け印刷］のチェックボックスをチェックし、割り付けのラジオボタンをクリックして選択します。その後、各項目を設定します。



1	ページ数	何ページ分のデータを 1 枚の用紙に割り付けるか選択します。
2	順序	割り付ける順番を選択します。
3	枠を印刷	割り付けたページに枠線を描きます。

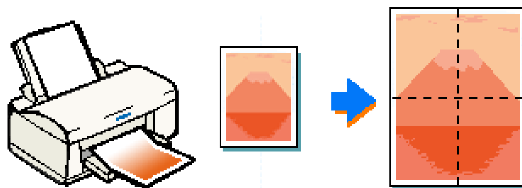
3. [OK] ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。
   設定に従って印刷データが割り付けられて印刷されます。
   この後は通常印刷する手順と同様です。

Pポイント

印刷可能領域いっぱいに印刷データを作成すると、レイアウトが変わる場合があります。

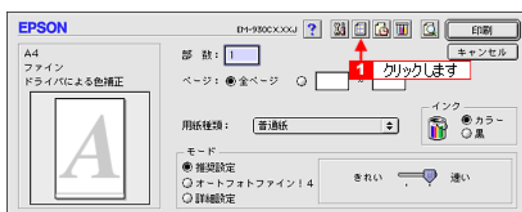
大きなポスターになるように拡大・分割して印刷しよう［ポスター印刷］

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大して、本機にセットした用紙に分割して印刷することのできる機能です。印刷結果をつなぎ合わせれば、大きなポスターやカレンダーを作ることができます。

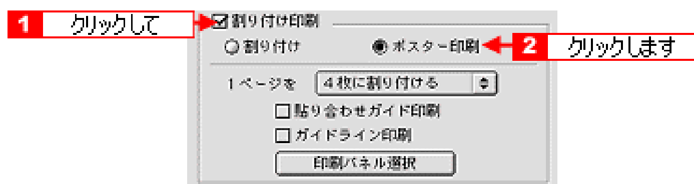


1. **印刷の実行前に［印刷］ダイアログの ボタンをクリックします。**

   ［レイアウト］ダイアログが表示されます。

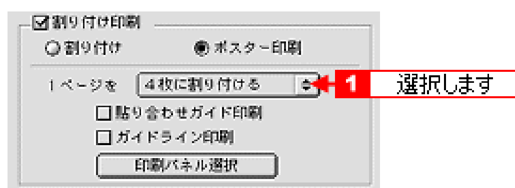


2. **［割り付け印刷］のチェックボックスをチェックしてから、［ポスター印刷］のラジオボタンをクリックして選択します。**



3. **印刷したデータを何分割で出力するか設定します。**

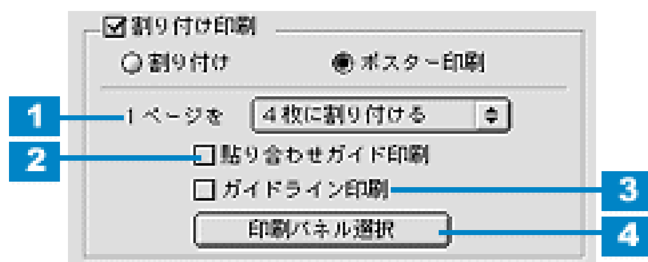
   A4 サイズで制作したデータを 4 分割にして、A4 用紙 4 枚に出力すれば、つなぎ合わせたときにほぼ A2 サイズになります。



P ポイント

ポスターで 4 ページ設定にすると A4 サイズの用紙が 4 枚必要です。9 ページでは 9 枚、16 ページでは 16 枚の A4 サイズ用紙が必要となります。

4.　**その他の項目を設定します。**



1	割り付けページ数	データを何分割して印刷するかポップアップメニューの中から選択します。
2	貼り合わせガイド印刷	クリックしてチェックを付けると、貼り合わせる際に用紙を重ねられるように、部分的に重複して印刷します。また、貼り合わせるためのガイドも印刷します。
3	ガイドライン印刷	クリックしてチェックを付けると、余白部分を切り取る際のガイド線を自動的に印刷します。
4	印刷パネル選択	分割したページの印刷する / しないを、クリックすることで選択できます。全体の中の一部を印刷したいときに便利です。印刷しない部分は、薄いグレーで表示されます。 印刷するパネルを選択してください　?　OK　キャンセル　全て印刷する　全て印刷しない

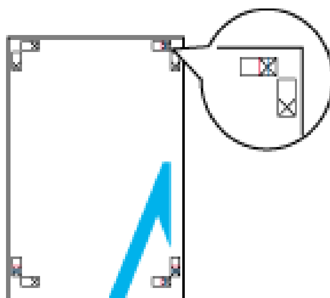
5.　**［OK］ボタンをクリックして［印刷］ダイアログに戻り、印刷を実行します。**

設定に従って拡大されたデータが、複数ページに分割されて印刷されます。

この後は通常印刷する手順と同様です。

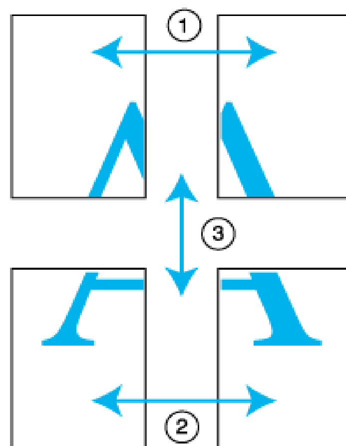
貼り合わせガイド印刷時の用紙の貼り合わせ方法

ポスター印刷時に［貼り合わせガイドを印刷］を選択して印刷した場合、下図のような貼り合わせガイドが印刷されます。ここでは、その貼り合わせガイドを使用して用紙を貼り合わせる方法をご説明します。

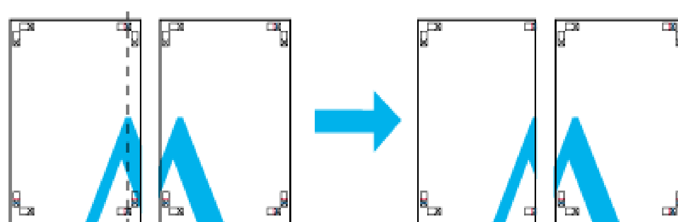


Pポイント

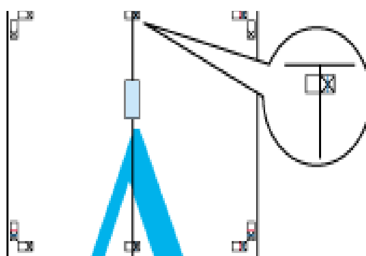
ここでは 4 枚の用紙を貼り合わせる方法について説明します。下図の順番で貼り合わせます。



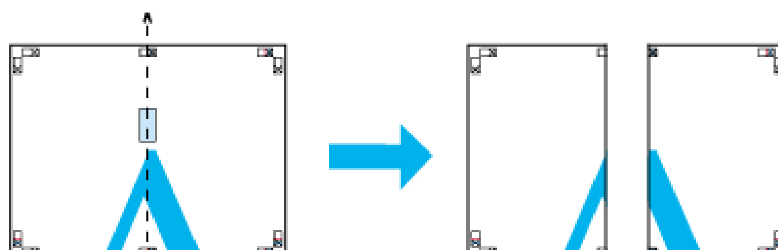
1. **上段の 2 枚の用紙を用意します。**
2. **左側の用紙の貼り合わせガイド（縦方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。**
   モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。



3. **切り落とした左側の用紙を、右側の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のようの重ね、裏面にテープを貼って仮留めします。**

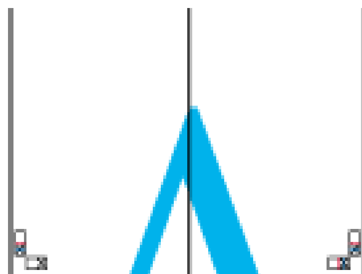


4. **2 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（縦方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。**
   モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

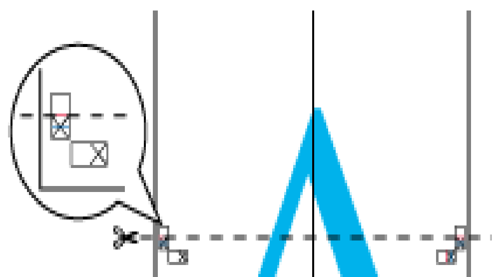


5. **2 枚の用紙の切り落とした辺を貼り合わせます。**

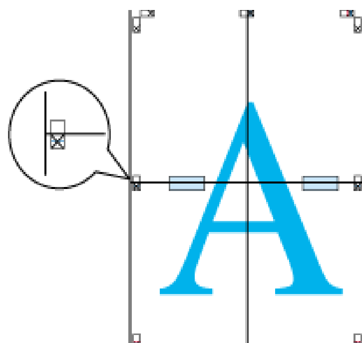
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。



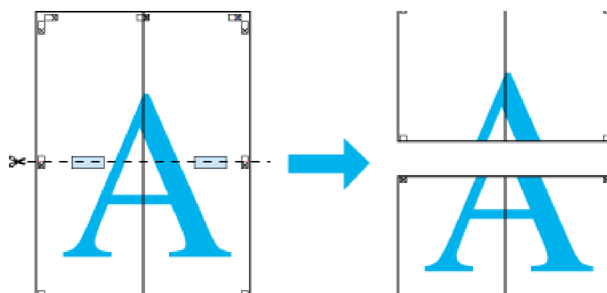
6. 下段の 2 枚の用紙も、ステップ 2 〜 5 に従って貼り合わせます。
7. 上段の用紙の貼り合わせガイド（横方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。
   モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。



8. 切り落とした上段の用紙を、下段の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮留めします。

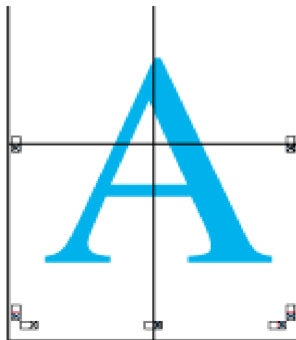


9. 2 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（横方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。
   モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

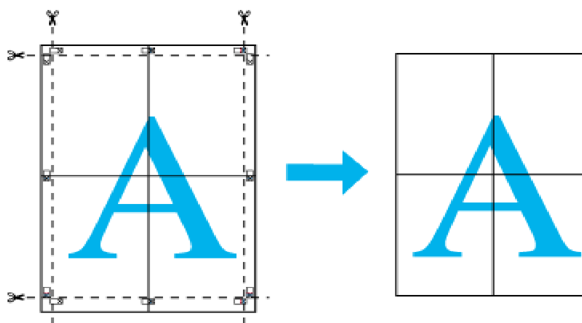


10. 2 枚の用紙の切り落とした辺を貼り合わせます。

裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。

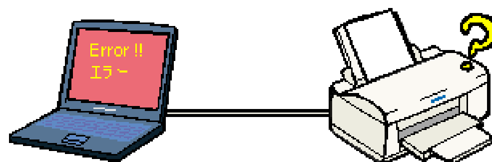


11. すべての用紙を貼り合わせたら、外側の切り取りガイドに合わせて余白を切り取ります。
大きなポスターが完成します。



レッスン５　プリンタの状態を確認する方法を知ろう

プリンタの状態（インク残量）を確認するためには、EPSON プリンタウィンドウの［インク残量］モニタを開きます。



EPSON プリンタウィンドウの詳細については、以下のファイルをご参照ください。
「EPSON プリンタウィンドウ」

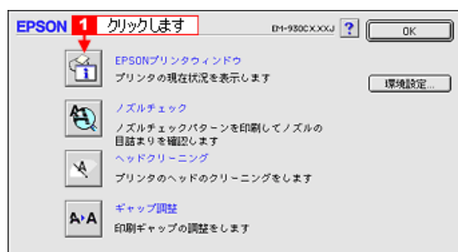
［印刷］ダイアログからの確認方法

［印刷］ダイアログの ボタンをクリックします。



［ユーティリティ］ダイアログからの確認方法

［ユーティリティ］ダイアログにある［EPSON プリンタウィンドウ］アイコンをクリックします。



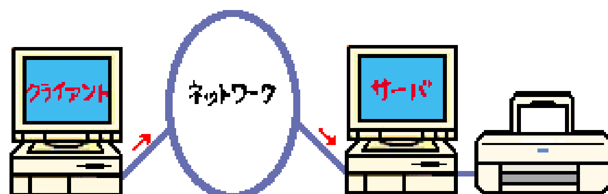
［EPSON Monitor3］からの確認方法

バックグラウンドプリントを［入］に設定してあると印刷実行時に［EPSON Monitor3］が起動します。［EPSON Monitor3］の ボタンをクリックするとインク残量モニタが開きます。



レッスン6　プリンタを共有して印刷しよう

ネットワーク環境が整っている場合は、本機を共有プリンタとしてお使いいただくことができます。以下のイラストで示すように、インターフェイスカードやネットワークサーバを使用することなくプリンタをネットワーク上で共有する接続形態を「ピアトゥピア接続」と呼びます。ここでは、プリンタを直接接続し、ほかのユーザーに共有させるコンピュータをプリントサーバと呼び、そのプリンタを利用するユーザーをクライアントと呼びます。



Pポイント

以下の手順は、各コンピュータにプリンタドライバがインストールされていることを前提に記述しています。

プリントサーバ側の設定

共有するプリンタにインターフェイスケーブルで直接接続している Macintosh は、以下の設定を実行してください。

1. **画面左上のアップルメニューから［セレクタ］をクリックして選択します。**



2. **本機のアイコンをクリックしてから［設定］ボタンをクリックします。**

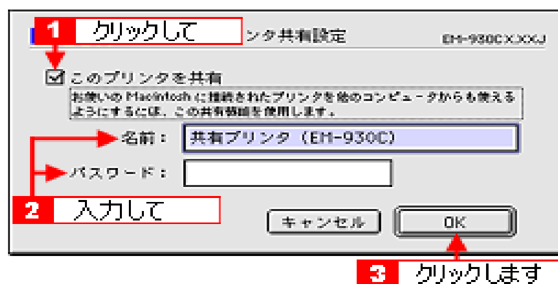


Pポイント

［Apple Talk］の設定が［使用］になっていることを確認してください。

3. **［このプリンタを共有］のチェックボックスをクリックして［OK］ボタンをクリックします。**

共有名は、ネットワーク上で表示される名称です。パスワードを入力するとほかのコンピュータから共有プリンタに接続する際にパスワードの入力が必要になります。



4. **画面左上のクローズボックスをクリックして画面を閉じると設定は終了です。**



クライアント側の設定

共有されたプリンタを利用する場合は、以下の手順に従ってください。

1. **画面左上のアップルメニューから［セレクタ］をクリックして選択します。**



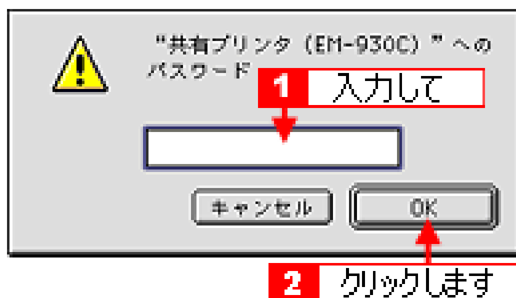
2. **本機のアイコンをクリックして、［ポートを選択］の一覧に表示されている共有設定をしたプリンタ（EM-930C）をクリックして選択します。**

［Apple Talk］ゾーンが複数存在する場合は、目的のプリンタが接続された Macintosh を含む［Apple Talk］ゾーンを選択してください。



Pポイント

- ［Apple Talk］の設定が［使用］になっていることを確認してください。
- プリンタの名称が変更されている可能性があります。プリンタを直接接続しているコンピュータで名称を確認してください。
- 以下の画面が表示された場合は、パスワードを入力して［OK］ボタンをクリックします。パスワードが不明な場合は、ご利用のネットワーク管理者にご確認ください。



3. **画面左上の［クローズボックス］をクリックして画面を閉じると、設定は終了です。**



Pポイント

上の画面で［情報］ボタンをクリックすると、お使いの Macintosh（クライアント側）にはインストールされていて、プリンタを直接接続している Macintosh（プリントサーバ側）にはインストールされていないフォントや本機で印刷することのできないフォントが表示されます。印刷するデータによってはフォントが置き換わり、レイアウトなど見た目が変わることがあります。


EPSON
共有プリンタの情報
EM-930C X.XX
共有プリンタ名： 共有プリンタ（EM-930C）
コンピュータ名： HSMAC05
このプリンタで扱えないフォント：
.Keyboard
.Osaka Bold
.Osaka Narrow
Andale Mono
Arial
Arial Black
1 クリックします
OK

写真をきれいに印刷したい

文字や簡単なイラストを印刷する場合は、特別難しい設定をしなくても専用紙に印刷すれば十分な品質の印刷結果が期待できますが、写真などを含んだデータを印刷する場合は、きれいに印刷するためのポイントがいくつかあります。ここでは、きれいに印刷するための基本的なポイントと簡単な方法をご説明します。それぞれの詳細な説明は、各参照ファイルをご覧ください。



画像データの解像度を調整しましょう

写真などの画像データは、基本的に細かい点（ドット）の集まりで構成されています。この点（ドット）の細かさを表すのが解像度で、解像度の調整がきれいに印刷するための大きなポイントになります。

「解像度について」

ディスプレイ表示上の色数の設定を確認しましょう

画像データを表現する際に、いくつの色数を使用して表現するのかを何段階かに設定することができます。この色数が 256 色など少ない数値に設定されていると、ディスプレイ上に画像が正しい色で表示されません。

「ディスプレイについて」

専用紙に印刷しましょう

せっかく完璧な印刷データを作っても、印刷する用紙が普通紙では高い解像度で印刷することはできません。
専用紙に印刷すれば高品位の画質が得られます。

「ステップ２　用紙の選択」

オートフォトファイン !4 機能を使用して印刷しましょう

オートフォトファイン !4 は自動的に画像を高画質化して印刷する EPSON 独自の画像補正機能です。印刷する際にプリンタドライバで設定すれば、元データに手を加えることなく画像を高画質化して印刷してくれます。

「簡単にきれいに印刷する方法［オートフォトファイン !4]」

画面表示と色合いを合わせて印刷する

スキャナで取り込んだ画像、ディスプレイ上の表示そしてプリンタでの出力結果。これら 3 者間ではそれぞれの色の発色方法が異なるため、完全に相互の色合いを合わせることはできません。
ただし、[ColorSync] というカラーマネージメントシステムを使用することによって色合いを近づけることができます。
ここでは、コンピュータ、スキャナ、プリンタドライバでの設定方法をご説明します。



P ポイント

原画と印刷結果の色合わせを行うためには、画像入力機器・画像取り込みアプリケーションソフトが ColorSync に対応している必要があります。

コンピュータでの設定

ColorSync を使用する場合は、以下の手順により、お使いのディスプレイのシステム特性を設定する必要があります。

1. **[システム] フォルダ内の [コントロールパネル] をダブルクリックして開き [ColorSync] アイコンをダブルクリックします**



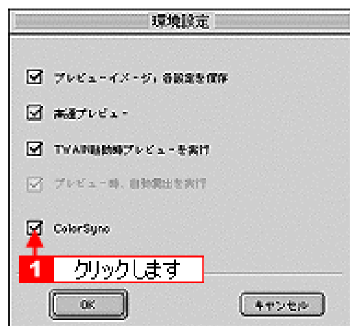
2. **[システム特性] にご使用のディスプレイタイプが、選択されているかを確認します。選択されていない場合は、ポップアップメニューから選択します。**

   画面左上のクローズボックスをクリックして画面を閉じると設定は終了です。



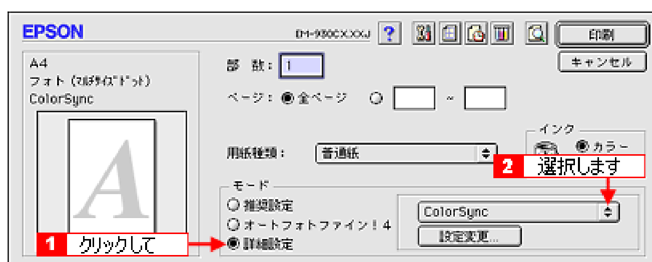
スキャナでの設定

スキャナで取り込んだ画像をほかの機器と色合わせする場合は、画像を取り込む際にスキャナの取り込みソフトで［ColorSync］を選択します。



プリンタドライバでの設定

印刷結果を色合わせするときは、印刷実行の際に［印刷］ダイアログで［詳細設定］を選択し、ポップアップメニューから［ColorSync］を選択して印刷を実行します。

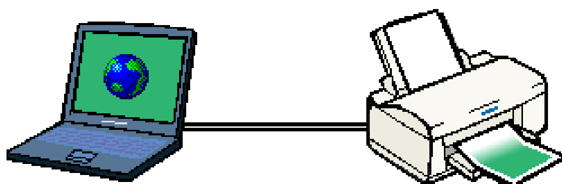


ポイント

- ColorSync を使用して色合わせを行う場合は、RGB の画像データを使用してください。CMYK、Lab などのデータでは、正しく色合わせを行うことができません。
- 一部のアプリケーションソフトでは、ソフト上で ColorSync の設定が行えます（AdobePageMaker6.5J、Photoshop4.0J、Illustrator7.0J など）。ソフト上で ColorSync の設定を行う場合は、プリンタドライバでは［ColorSync］を選択せず、カラー調整の［色補正なし］を指定してください。

インターネットのホームページを印刷する

ここでは、Internet Explorer4.0 を使用してホームページを印刷する際の手順についてご説明します。

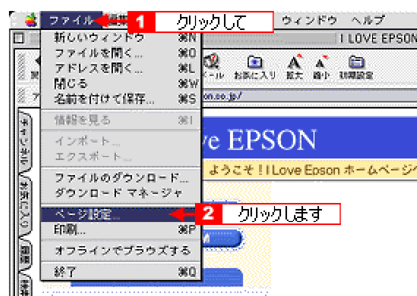


Pポイント

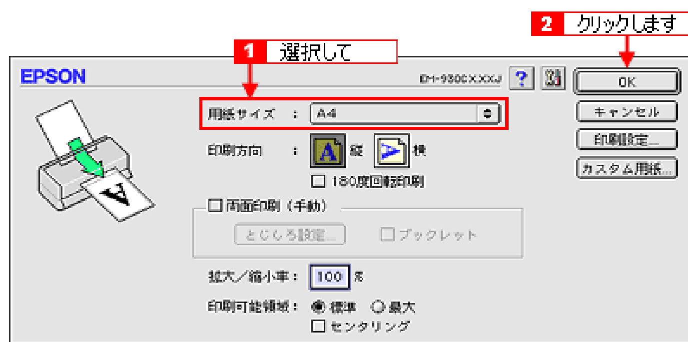
インターネット上で表現される画像や音などは、ほとんどの場合、制作者の著作権を有しています。個人で使用する以外の無断複製や無断転用などは著作権法の罰則の対象となります。

1. Internet Explorer を起動して、印刷したいページを開いてください。
2. ［ファイル］メニューの［ページ設定］をクリックします。

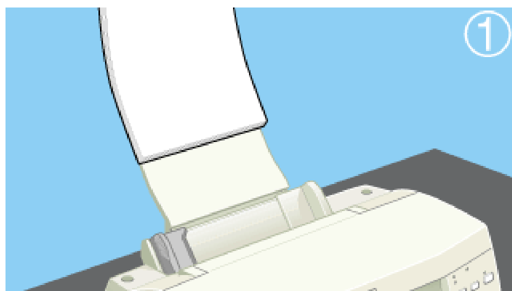
   ［用紙設定］ダイアログが開きます。



3. 印刷したい［用紙サイズ］を設定します。設定したら［OK］ボタンをクリックして画面を閉じます。

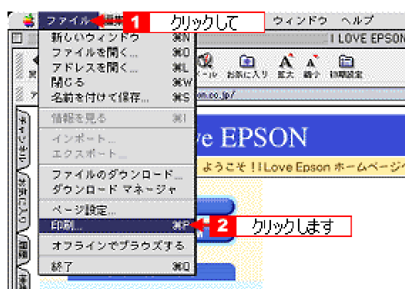


4.　**本機の電源をオンにして、用紙をセットします。**



5.　**［ファイル］メニュー内の［印刷］をクリックします。**

［印刷］ダイアログが開きます。



6.　**プリンタにセットした用紙の種類を、［用紙種類］のポップアップメニューから選択します。**



Pポイント

インターネット上の画像は、データ通信を優先するため基本的に低解像度に設定されています。そのため、専用紙を使用して［フォト］印刷など高解像度で印刷しても印刷の品質は向上しない場合があります。

7.　**モードから［詳細設定］を選択して、［設定変更］ボタンをクリックします。**



8.　**［Web スムージング］のチェックボックスをクリックしてチェックを付けます。**

［Web スムージング］は、Web 上の低解像度のロゴ、イラスト、画像の輪郭をなめらかにして印刷する機能です。



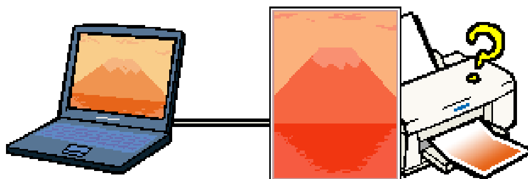
9.　［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

Pポイント

ホームページ上のデータが複数ページに渡っている場合、ページの上下で画像や文章が印刷されない箇所が発生することがあります。

ディスプレイについて

ディスプレイ上で表示される画像などをいくつの色数を使って表現するかについて、設定を変更することができます。
色数は［256 色］、［16bit（65000）色］、［24bit（1677 万）色］など何段階かに設定することができますが、ディスプレイ、印刷結果ともに、よりきれいに表現するためには［16bit］、［24bit］などの値に設定する必要があります。
また、ディスプレイの調整をすることで、ディスプレイ上の表示と印刷結果の色合いを近づけることができます。

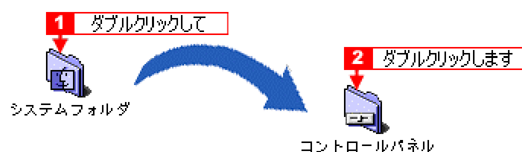


ディスプレイの表示色の設定

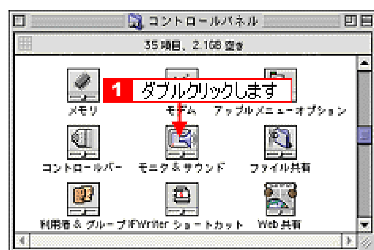
Pポイント

設定できる値は、ディスプレイを使用するためのドライバなどの性能や、Macintosh が搭載している VRAM の容量などによって異なります。詳しくは、ご使用になっているディスプレイのメーカーへお問い合わせください。

1. ［システム］フォルダ内の［コントロールパネル］をダブルクリックして開きます。

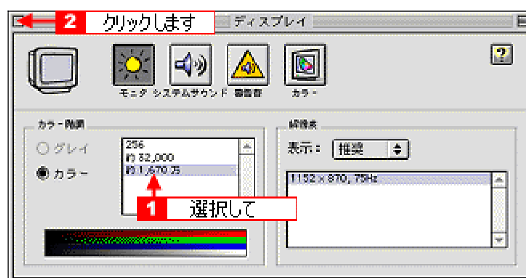


2. ［モニタ & サウンド］アイコンをダブルクリックします。



3. ［カラー階調］のリストから［約 32,000］または［約 1670 万］をクリックして選択し、画面を閉じます。

表示される内容は、モニタの性能などによって異なります。



ディスプレイの調整方法

ディスプレイはその機器ごとに表示特性が異なり、赤っぽく表示するディスプレイもあれば、青っぽく表示するディスプレイもあります。
このように偏った表示をしている状態では、スキャナから取り込んだ画像や Photo CD などの画像を適切な明るさや色合いで表示することはできません。印刷結果も予測できません。そこで、ディスプレイの調整が必要になります。

Pポイント

- ディスプレイ調整（モニタキャリブレーション）を本格的に行うためには、非常に手間がかかり、測定機器なども必要になります。ここでは簡易的な調整手順を紹介します。ディスプレイの調整方法については、お使いのディスプレイの取扱説明書を参照してください。
- これらの調整を行うと、一部の明るさや色合いは、原稿または印刷結果に近づけることができますが、すべてを近づけることはできません。最も気になる部分（肌色など）を重点的に調整してください。

1. **ディスプレイの電源をオンにして 30 分以上放置し、ディスプレイの表示を安定させます。**

   室内の照明環境を一定にします。自然光は避けて、一定の照明条件になるようにフードを装着すると良いでしょう。

2. **ディスプレイのカラーバランス（色温度）を調整できる場合は、6500K に調整します。**
3. **ディスプレイのブライトネス調整を行います。**
4. **コントロールパネルに「ガンマ」が登録されている（Adobe Photoshop がインストールされている）場合は、ディスプレイのガンマ（グレー）調整を行います。**

   ガンマ補正の値は、一般的な 1.8 に設定するのが良いでしょう。

5. **ディスプレイでコントラスト調整ができる場合は、スキャナで取り込んだ画像の色が原稿または本機の印刷結果に近くなるように調整を行います。**
6. **調整が終了したら、ディスプレイのダイヤルなどが動かないように固定します。**
7. **ディスプレイの明暗が変わるので、［スクリーンキャリブレーション］をやり直します。**

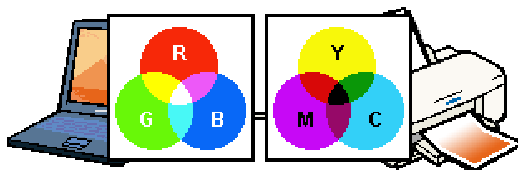
   ［スクリーンキャリブレーション］はディスプレイの明るさ（ガンマ値）を読み取るためのもので、ディスプレイ装置の表示機能への影響はありません。
   これらの調整を行うと、一部の明るさや色合いは、原稿または印刷結果に近づけることができますが、合わない部分もあります。最も気になる部分（肌色など）を重点的に調整してください。

Pポイント

書籍のご案内
「カラーマネージメント !」
カラーマネージメントシステムの使いこなしテクニックが徹底解説されています。モニタキャリブレーションについても詳しく解説されています。
ISBN4-87280-336-1　発行所：株式会社 IDG コミュニケーションズ（1998 年初版発行）

色について

普段、何気なく見ているディスプレイや紙の上で表現される“色”にも、さまざまな要素が含まれています。ここでは、カラー印刷の知識の基礎となる、「色」について説明しています。



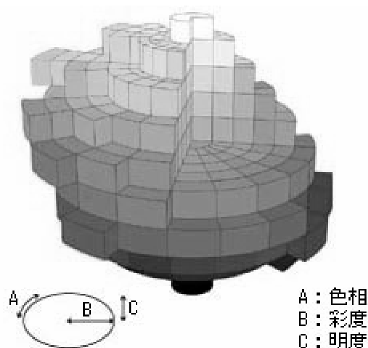
色の要素

一般に「色」というと赤や青などの色相（色合い）を指すことが多いのですが、色を表現する要素には、色相のほかに彩度、明度という要素があります。

彩度はあざやかさの変化を表す要素で、白みを帯びていない度合をいいます。
例えば赤色の場合、彩度を上げるとより赤くなりますが、彩度を落とすに従って無彩色になっていき、最後はグレーになります。

明度はその字の通り、明るさ、つまり光の強弱を表す要素です。明度を上げればより白っぽく、逆に明度を落とせば暗くなります。

下の図（色立体と呼びます）は円周方向が色相変化を、半径方向が彩度変化を、高さ方向が明度変化を表します。



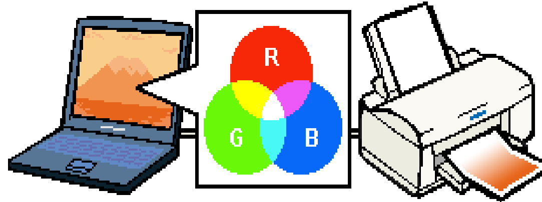
ディスプレイの発色プロセス<加法混色>

色は光によって表現されますが、ここでは、光がどのように色を表現するかを説明します。

例えば、テレビやディスプレイなどを近くで良く見ると、赤（R）、緑（G）、青（B）の 3 色の光が見えます。

これは「光の三原色」と呼ばれるもので、光はこれら 3 色の組み合わせでさまざまな色を表現します。

この方法は、どの色も光っていない状態（全てが 0: 黒）を起点に、全ての色が光っている状態（全てが 100: 白）までを色を加えることで表現するため、CRT ディスプレイで表現される色は、加法混色（加色法）と呼ばれます。



プリンタ出力の発色プロセス<減法混色>

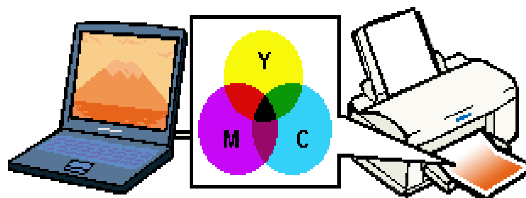
加法混色で色が表現できるのは、そのもの自らが光を発することができる場合です。
しかし多くの場合、自ら光を出すことはないため、反射した光で色を表現することになります。（正確には、当たった光のうち一部の色を吸収（減色）し、残りの色を反射することで色を表現します。）

例えば「赤いインク」の場合、次のようになります。
一般的に見られる「光」の中には、さまざまな色の成分が含まれています。

この光が赤いインクに当たった場合、ほとんどの色の成分がインクに吸収されてしまいますが、赤い色の成分だけは、吸収されずに反射されます。この反射した赤い光が目に入り、その物体（インク）が赤く見えるのです。

このような方法を減法混色（減色法）と呼び、プリンタのインクや絵の具などはこの減法混色によって色を表現します。このとき、基本色となる色は加法混色の RGB ではなく、混ぜると黒（光を全く反射しない色）になるシアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の 3 色です。この 3 色を一般に「色の三原色」と呼び、「光の三原色」と区別します。

理論的には CMY の 3 色を混ぜると黒になります。しかし一般に印刷では、より黒をくっきりと表現するために黒 （BK）インクを使用し、CMYBK の 4 色で印刷します。



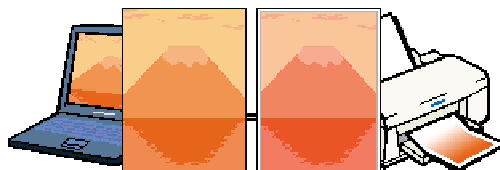
出力装置による発色の違い＜ディスプレイとプリンタ出力＞

コンピュータで作成したグラフィックスデータをプリンタに出力するとき、この加法混色と減法混色を考え合わせる必要があります。

なぜなら、CRT ディスプレイで表現される色は加法混色であるのに対して、プリンタで表現される色は減法混色であるからです。

この RGB → CMY 変換はプリンタドライバで行いますが、ディスプレイの調整状態によっても変化するため、完全に一致させることはできません。

このように発色方法の違いにより、ディスプレイ上と実際の印刷出力の色合いに差異が生じます。しかし、これらの差異をできる限り合わせこむことが可能です。

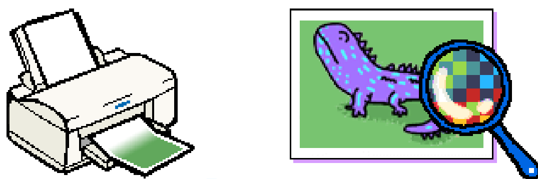


ポイント

スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画（CMY）→ ディスプレイ（RGB）→ 印刷（CMY）の変換が必要になり、さらに一致させることが難しくなります。
このような場合の機器間のカラーマッチングの方法をキャリブレーションと呼び、市販のスキャナユーティリティソフトウェアの中にはこの機能があるものがあります。

解像度について

より美しい画像を印刷するためには、本機の性能に見合った適度な解像度の画像データを用意する必要があります。ここでは、画像データと本機の解像度について説明します。

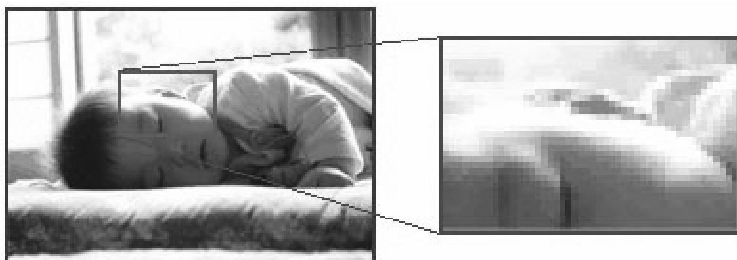


解像度とは

デジタルカメラなどの画像は、基本的にすべて点（ドット）の集まりで構成されています。

ですから、この点が多ければ多いほどきめこまかい表現が可能になり、解像度が高いことになります。この解像度を示す単位として通常用いられるのが「dpi」［25.4mm あたりのドット数（Dot Per Inch)］という単位で、これは、25.4mm（1 インチ）当たりにどれだけ点が含まれているかを示しています。

例えば、本機の特長の一つである 1440dpi 印刷とは、25.4mm（1 インチ）の長さ当たりに 1440 個のインクの点を並べて打つことにより画像を構成していることを意味します。



画像データの解像度と本機の解像度の関係

本機の持つ 1440dpi 高記録解像度で印刷しても、画像データの解像度が低ければ思うような印刷結果は得られません。本機の解像度（印刷モード）に応じた画像データが必要です。

基本的には、画像データの解像度を上げれば画質も必然的に向上するわけですが、解像度を上げすぎても、印刷速度が遅くなるだけで大きな画質向上効果は望めません。

本機の出力解像度に合わせた、適度な解像度のデータをご用意ください。



Pポイント

本機の各印刷モード（解像度）で理想的な印刷結果を出力するためには、下表の解像度の画像データをご用意ください。（カラー印刷の場合 ）

印刷モード（品質）	画像データの解像度の目安
	100dpi 200dpi 300dpi 400dpi
ファイン印刷	●●●●●●●●
スーパーファイン印刷	●●●●●●●●
フォト印刷	●●●●●●●●

最適な印刷結果が得られる解像度の範囲です。

・印刷解像度の整数分の一倍（例えば本機の 1440dpi の 6 分の 1 である 240dpi など）を指定すると、ジャギー（線のギザギザ）が目立たなくなります。

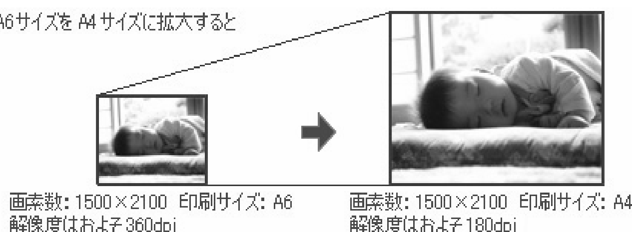
・黒インクのみを使用してモノクロ印刷を行う場合は、印刷解像度と同じ解像度の画像データをご用意ください。

印刷サイズと解像度の関係

一つの画像データに含まれる点（ドット）の総数を画素数（ピクセル数）と呼びます。画素数は、アプリケーションソフトなどで調整しない限り拡大 / 縮小してもその数は変わりません。

つまり、先程ご説明したように、300dpi の画像データは、そのままのサイズで印刷すれば十分な品質の印刷結果を期待することができますが、拡大印刷すると、画像を構成する点（ドット）も大きくなることで解像度が低下し、好ましい画像品質は得られません。

逆に、画素数の多い画像データを小さなサイズに印刷すれば、解像度は上がりますが、印刷時間がかかるだけで見た目には画像品質の向上は認識できません。



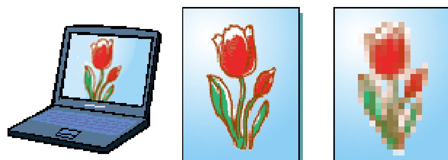
下表は、各入力装置で生成される画像データの基本的な画素数および画像データ容量（ファイルサイズ）と印刷サイズごとの画像品質の関係を示しています。
△または※ランクの場合は、画像データの解像度をアプリケーションソフトなどで調整する必要があります。

入力装置／品質		原稿サイズ	画素数（ピクセル）	画像データ容量	印刷サイズ			
					A6	A5	B5	A4
デジタルカメラ	350000 画素	ー	640 x 480	900KB	○	△	△	△
	870000 画素	ー	1024 x 768	2.3MB	◎	○	○	△
	1300000 画素	ー	1290 x 960	3.52MB	◎	◎	○	○
	2140000 画素	ー	1600 x 1200	5.5MB	◎	◎	○	○
フィルムスキャナ	1200dpi	ー	1700 x 1100	5.4MB	◎	◎	○	○
フラットベッドスキャナ	300dpi	4 × 6	1200 x 1800	6.2MB	◎	◎	○	○
		A4	2550 x 3600	26.3MB	※	※	※	◎
	600dpi	4 × 6	2400 x 3600	24.7MB	※	※	◎	◎
		A4	5100 x 7200	105.1MB	※	※	※	※
	1200dpi	4 × 6	4800 x 7200	100MB	※	※	※	※
		A4	10200 x 14000	420MB	※	※	※	※
Photo CD	BASE	ー	768 x 512	1.1MB	○	△	△	△
	4BASE	ー	1536 x 1024	4.5MB	◎	◎	○	○
	16BASE	ー	3072 x 2048	18.0MB	※	※	◎	◎

※オーバースペック：用紙サイズに対して画素数が多すぎます。印刷に時間がかかるだけで、印刷品質の向上は望めません。
◎推奨：用紙サイズに対し理想的な画素数です。高品質な印刷結果を出力できます。
○許容：用紙サイズに対し多少画素数が少なめですが、十分な品質の印刷物を出力できます。
△推奨外：用紙サイズに対し画素数が少なすぎます。印刷結果の品質は期待できません。

画像の解像度の調整方法

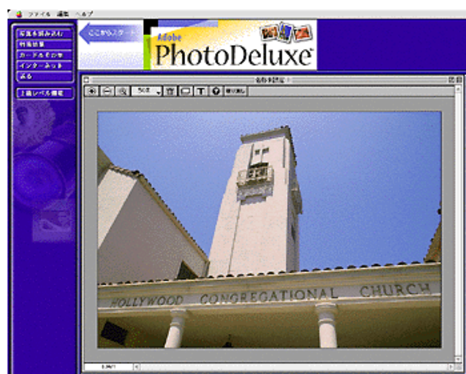
写真などの画像データは、解像度が低いときれいに印刷することはできません。また逆に解像度が高すぎても、データ容量が大きくなり印刷速度が遅くなるだけで、大きな画質向上効果は望めません。
ここでは、本機の出力解像度に合わせた、適度な解像度のデータを用意するために、解像度の調整方法をご説明します。



ポイント

- 画像ファイルの解像度を変更するためには、画像修正用のアプリケーションソフトが必要です。
- ここで使用している画面は Adobe Photo Deluxe のものです。

1. **画像修正用のアプリケーションソフトを起動して、解像度を調節したい画像データを開きます。**



2. **画像データの解像度と印刷サイズの調整をするための画面を表示させます。**

   設定画面は通常、[画像解像度] や [画像サイズ] などの項目を選択すると表示されます。アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。



ポイント

- Adobe Photo Deluxe での設定画面は、[上級メニュー] ボタン - [サイズ] メニュー - [写真サイズ] をクリックすると表示されます。
- Adobe PhotoShop5.0 での設定画面は、[イメージ] メニューの [画像解像度] をクリックすると表示されます。

3. **画像データの解像度と印刷サイズを調整します。**

［解像度］は、以下の表を参照して印刷したい画質に合わせて設定します。高画質に印刷するためには 240 〜 300dpi(または Pixel/inch）程度に設定するのが良いでしょう。［印刷サイズ］は、印刷したい大きさに設定します。

印刷モード(品質)	画像データの解像度の目安（100dpi 200dpi 300dpi 400dpi）
ファイン印刷	●●●●●●●●
スーパーファイン印刷	●●●●●●●●
フォト印刷	●●●●●●●●

Pポイント

画像サイズや解像度を変更すると、ファイルサイズ（データ容量）も同時に変更されます。画像をきれいにまたは大きく印刷しようとすればするほど、ファイルサイズは大きくなります。ファイルサイズが大きすぎるとご利用のコンピュータの性能によっては印刷に非常に時間がかかることがあります。

4. **変更した画像を保存します。**

これで、解像度が変更されました。この後は、用途に応じて作業を進めてください。

Pポイント

ファイルを別名で保存して、解像度の変更前と変更後を印刷して比べると、解像度についてさらに理解できます。



プリンタドライバの選択方法

プリンタドライバをインストールしても、セレクタでプリンタの選択を行わないと印刷はできません。

1. プリンタの電源をオンにします。

2. 画面左上のアップルメニューから［セレクタ］をクリックして選択します。



3. 本機のアイコンをクリックして、［ポートを選択］の一覧からご利用の本機が接続されているポートを選択します。



ポイント

- バックグラウンドプリントを［入］に設定すると、印刷中も Macintosh で別の作業ができるようになります。
  「印刷中に別の作業をする方法（バックグラウンドプリント）」
- ［設定］ボタンは、接続した本機をネットワーク上で共有プリンタとして使用する場合に押します。
  「レッスン６　プリンタを共有して印刷しよう」

4. 画面左上のクローズボックスをクリックして画面を閉じると設定は終了です。



ポイント

- 漢字 Talk7.5 以降の QuickDraw GX は使用できません。機能拡張マネージャで QuickDraw GX を使用停止にしてください。
- USB ポートが表示されない場合は、プリンタの電源がオンになっているか、USB ケーブルがしっかり奥まで接続されているかを確認してください。また、プリンタのランプが点灯点滅（エラー状態）になっていないかも確認してください。

印刷中に別の作業をする方法（バックグラウンドプリント）

バックグラウンドプリントを［入］に設定すると印刷中に Macintosh をほかの作業に使用することができます。また、バックグラウンドプリントを［入］に設定すると、画面上に EPSON Monitor3 が表示され、印刷中のデータの情報や、印刷の進行状況、インク残量などの確認のほか、印刷の中止や削除なども実行することができます。

「ステップ５　印刷を実行すると」

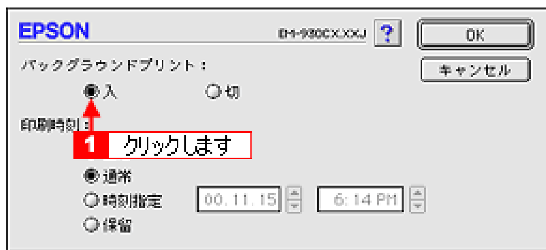
バックグラウンドプリントの設定 1

バックグラウンドプリントの設定は、セレクタで「バックグラウンドプリント」を［入］にします。



バックグラウンドプリントの設定 2

［印刷］ダイアログからも、バックグラウンドプリントの設定をすることができます。ボタンをクリックして、「バックグラウンドプリント」を［入］にします。

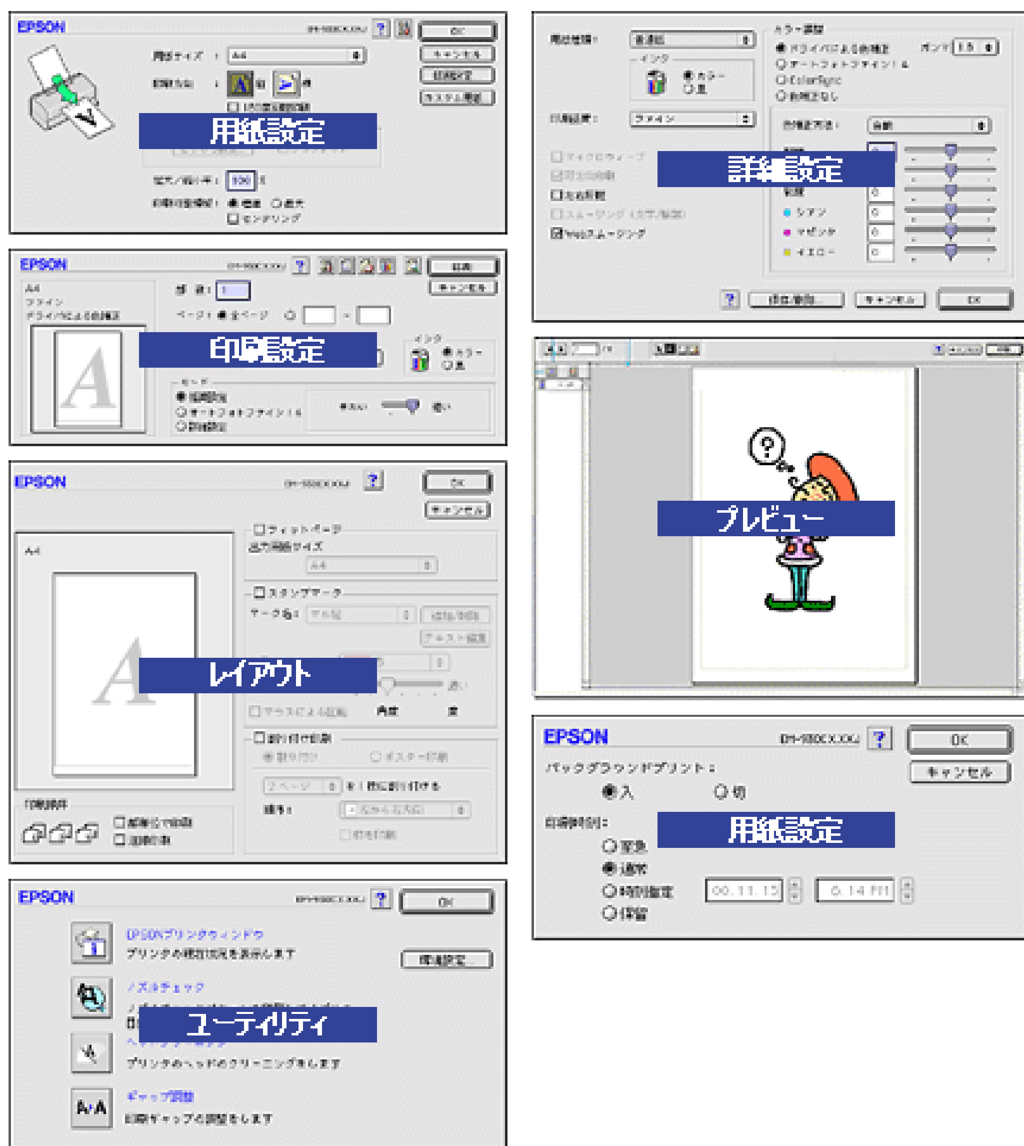


ポイント

バックグラウンドプリントを行うと、Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷に時間がかかる場合があります。

プリンタドライバ

プリンタドライバの設定項目は、いくつかのメニュー（ダイアログボックス）に分れています。ここではそれらのメニューの関係と、項目の概要を説明しています。



詳細は、以下のファイルをご参照ください。

「用紙設定」
「印刷設定」
「レイアウト」
「ユーティリティ」
「詳細設定」
「プレビュー」

プリンタドライバのシステム条件

付属のプリンタドライバを使用するために最小限必要なハードウェアおよびシステム条件は次の通りです。

Pポイント

Windows で USB 接続する場合は、以下の条件をすべて満たす場合にのみご使用いただけます。

- Windows 98/Me/2000 がプレインストールされているコンピュータ（購入時すでにインストールされているコンピュータ）、または Windows98 がプレインストールされていて、Windows Me/2000 にアップグレードしたコンピュータ。
- USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ。

Windows 95

オペレーティングシステム	Windows 95 日本語版
CPU	i486SX（R）以上
主記憶メモリ	8MB 以上
ハードディスク空き容量	50MB 以上
インターフェイス	パラレル
ディスプレイ	VGA（640 x 480）以上の解像度

Windows 98

オペレーティングシステム	Windows 98 日本語版
CPU	i486DX（R）66MHz 以上
主記憶メモリ	16MB 以上
ハードディスク空き容量	50MB 以上
インターフェイス	パラレル /USB
ディスプレイ	VGA（640 x 480）以上の解像度

Windows Me

オペレーティングシステム	Windows Me 日本語版
CPU	Pentium（R）150MHz 以上
主記憶メモリ	32MB 以上
ハードディスク空き容量	50MB 以上
インターフェイス	パラレル /USB
ディスプレイ	VGA（640 x 480）以上の解像度

WindowsNT4.0

オペレーティングシステム	Windows NT4.0 日本語版
CPU	i486（25MHz）以上 X 86 系または Pentium （R）

主記憶メモリ	16MB 以上
ハードディスク空き容量	50MB 以上
インターフェイス	パラレル
ディスプレイ	VGA（640 x 480）以上の解像度

Windows 2000

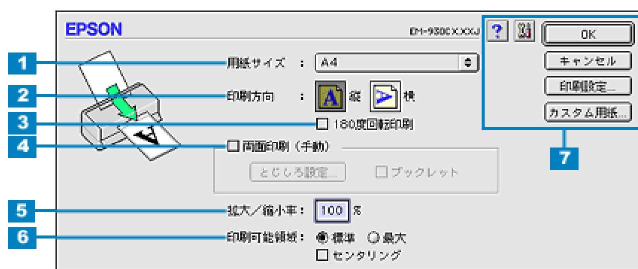
オペレーティングシステム	Windows 2000 日本語版
CPU	Pentium（R）133MHz 以上
主記憶メモリ	64MB 以上
ハードディスク空き容量	40MB 以上 （推奨 100MB 以上）
インターフェイス	パラレル /USB
ディスプレイ	VGA（640 x 480）以上の解像度

Macintosh

システムソフトウェア	Mac OS 8.x（8.0 は除く）/Mac OS 9.x （USB インターフェイスを標準装備している機種）
メモリ空き容量	A4 サイズの用紙へ印刷する場合 フォアグラウンドプリント時 ：7MB 以上の空きメモリ容量 （14MB 以上を推奨） バックグラウンドプリント時 ：7MB 以上の空きメモリ容量 （25MB 以上を推奨）
ハードディスク空き容量	12MB 以上の空き容量 + 印刷する文書サイズの約 2 倍の空き容量

用紙設定

［用紙設定］ダイアログでは、印刷する用紙のサイズを設定します。また、印刷の方向や印刷の部数などを設定することもできます。



1	用紙サイズ	印刷する用紙のサイズをポップアップメニューの中から選択します。メニュー以外の用紙サイズを使用する場合は、［カスタム用紙］ボタンをクリックして用紙サイズを登録してください。

Pポイント

プリンタにセットしてある用紙のサイズよりも大きなサイズの用紙を選択する場合は、必ず、プリンタにセットした用紙に合うように縮小して印刷してください。縮小せずに印刷するとプリンタの内部がインクで汚れることがあります。
「拡大 / 縮小して印刷しよう［拡大 / 縮小印刷］」

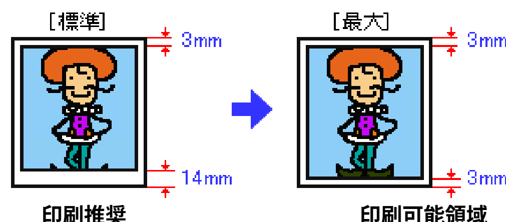
2	印刷方向	用紙の挿入方向に対する印刷方向を選択します。［横］ボタンをクリックすると印刷データを 90 度回転させて印刷します。印刷イメージのアイコンをクリックして選択します。	
3	180 度回転印刷	印刷実行時に 180 度回転して印刷します。印刷推奨領域印刷時（印刷可能領域［標準］選択時）に 180 度回転印刷を行うと、印刷データ上部の余白が 14 mm になります。「上下の余白を逆にして印刷しよう［180 度回転印刷］」	
4	両面印刷（手動）	表面に奇数ページを印刷し、用紙をセットし直して、裏面に偶数ページを印刷することにより、両面に印刷することができます。「両面印刷をしよう」	
		［とじしろ設定］ボタン	［とじしろ設定］ボタンをクリックすると、とじしろの位置と幅を設定することができます。
		ブックレット	用紙の両面にページを面付けして、冊子になるように印刷することができます。「冊子になるように印刷しよう［ブックレット印刷］」
5	拡大 / 縮小率	印刷するときの拡大 / 縮小率を 25 ～ 400% まで 1% 単位で設定できます。ただし、特定のアプリケーションソフトと用紙サイズの組み合わせによっては、拡大 / 縮小の設定範囲が変わることがあります。「拡大 / 縮小して印刷しよう［拡大 / 縮小印刷］」	
6	印刷可能領域	印刷する領域（位置）を選択します。	
		標準	左上を起点にして、印刷推奨領域に印刷します。
		最大	左上を起点にして、印刷可能領域に印刷します。「余白を少なくして印刷しよう［印刷可能領域（最大）］」
		センタリング	印刷データの余白を上下左右均等にして印刷します。「印刷データの余白を均等にして印刷しよう［センタリング］」

! 注意

封筒に印刷する場合は、印刷時にプリントヘッドを損傷する場合がありますので、印刷可能領域で［最大］を選択しないでください。

Pポイント

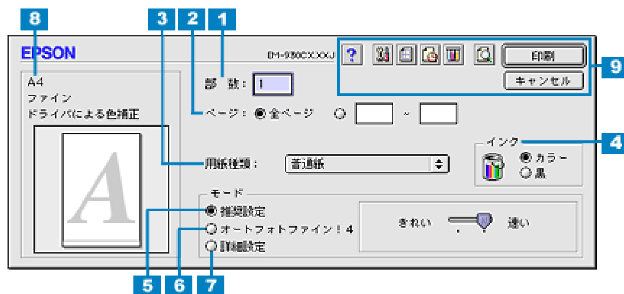
- 拡大 / 縮小印刷をすると、カラーの色合いが元データと比べて変わることがあります。
- 本プリンタは通常の印刷において、紙送りの機構上、印刷データの下部に余白が必要です。印刷可能領域の［最大］を選択することで 14mm の余白を 3mm にして印刷することができます。ただし、広がった印刷領域（用紙下端 3 〜 14mm）では、印刷品質が低下する場合があります。



7	各種ボタン	[OK]	変更した設定を有効にして設定を終了するボタンです。
		[キャンセル]	変更した設定を無効にして設定を終了するボタンです。
		[印刷設定]	［印刷］ダイアログと同様のダイアログを開くボタンです。印刷実行時にも設定できますので、ここでは設定する必要はありません。
		[カスタム用紙]	このボタンをクリックすると、[用紙サイズ登録］ダイアログが表示され、用紙サイズを登録できます。 「用紙サイズを独自に登録して印刷しよう」
		?	ヘルプ情報を表示するボタンです。
			[ユーティリティ］ダイアログを表示するボタンです。 「ユーティリティ」

印刷設定

［印刷］ダイアログでは、印刷の品質に関わる設定をします。また、レイアウトやユーティリティ、バックグラウンドプリントに関する設定画面を開くこともできます。



1	部数	印刷する部数を直接入力して指定します。	
2	ページ	印刷ページを指定します。［全ページ］を選択すると、文書の全ページを印刷します。印刷するページを指定するときは、右側のラジオボタンをクリックしてページ指定ボックスに指定ページを入力します。	
3	用紙種類	印刷する用紙の種類をポップアップメニューから選択します。	
4	インク	インクの種類を［カラー］と［黒］から選択します。［黒］を選択するとモノクロ印刷になります。	
5	推奨設定		
		自動的に最適な設定で印刷します。用紙種類によっては［きれい / 速い］を選択できないものもあります。	
		きれい	印刷品質を重視した設定で印刷します。
		速い	印刷速度を重視した設定で印刷します。

6	オートフォトファイン !4	モード ○推奨設定 ◉オートフォトファイン!4 ○詳細設定 標準 □デジタルカメラ用補正		
		ビデオ、デジタルカメラ、フィルムスキャナ、スキャナなどから取り込んだ画像や PhotoCD データなどを自動的に補正して印刷します。コントラスト、彩度、カラーバランスが適切でないデータにも最適な補正を加え、高画質化して印刷します。また、［詳細設定］ダイアログではさらに詳細な設定をすることができます。		
		ポップアップメニュー	印刷する際の画像の色調を［標準］［人物］［風景］［ソフトフォーカス］［セピア］の中から選択することができます。	
			標準	EPSON 標準の色調にして印刷します。
			人物	人物が写っている画像に対して最適な補正を加えて印刷します。
			風景	風景が写っている画像に対して最適な補正を加えて印刷します。
			ソフトフォーカス	画像が柔らかいタッチになるような補正を加えて印刷します。
			セピア	画像をセピア調にして印刷します。
		デジタルカメラ用補正	デジタルカメラで撮影した画像を印刷する場合に選択してください。デジタルカメラのデータに対して最適な補正を加えて印刷します。	
7	詳細設定	モード ○推奨設定 ○オートフォトファイン!4 ◉詳細設定 <現在の設定> 設定変更...		
		［詳細設定］を選択すると［設定変更］ボタンとポップアップメニューが有効になります。ポップアップメニューからは用途に合わせたプリセットメニューを選択することができます。［設定変更］ボタンをクリックすると［詳細設定］ダイアログを開くことができます。		
		プリセットメニュー（ポップアップメニュー）	［詳細設定］をクリックして選択すると有効になります。次のリストの中から、用途に合わせたプリセットメニューを選択します。	
			高精細	最高の印刷品質が得られる設定で印刷します。
			ワープロ / グラフ	ワープロなどで作成したカラーのデータを印刷する場合に選択してください。
			エコノミー	試し印刷など印刷品質にこだわらない場合に選択してください。
			ColorSync	ColorSync を使用して画面上の表示にもっとも近い色で印刷します。
		［設定変更］ボタン	［詳細設定］ダイアログを開くボタンです。高度な印刷設定は、このダイアログで行います。 「詳細設定」	

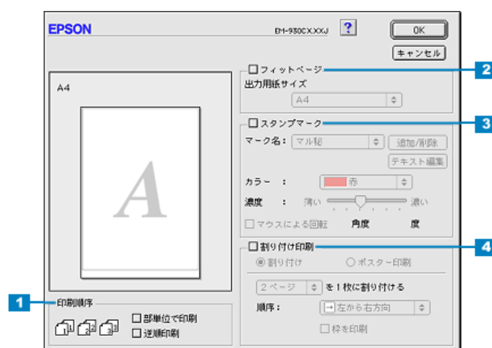
Pポイント

［用紙種類］により、選択できるプリセットメニューが異なります。

8	現在の設定値	プリンタドライバで現在設定されている値や効果を表示します。	
9	各種ボタン	[印刷]	設定した内容で印刷を開始するボタンです。
		[キャンセル]	設定した内容を無効にして、印刷を中止するボタンです。
			[印刷] ボタンの表示を [プレビュー] ボタンに切り替えます。[プレビュー] ボタンをクリックすると印刷イメージを表示するプレビューダイアログを開きます。 「プレビュー」
			ボタンをクリックすると [プレビュー] ボタンが [ファイル保存] ボタンに切り替わります。[ファイル保存] ボタンをクリックすると印刷データをファイルとして保存することができます。保存したファイルは、ダブルクリックするだけでアプリケーションソフトを起動することなく印刷することができます。
			ボタンをクリックすると [印刷] ボタンに戻ります。
			クリックすると EPSON プリンタウィンドウが起動します。インクの残量を確認することができます。 「EPSON プリンタウィンドウ」
			クリックするとバックグラウンドプリントなどを設定するダイアログを表示します。 「印刷中に別の作業をする方法（バックグラウンドプリント）」
			スタンプマーク印刷や割り付け印刷を設定するための [レイアウト] ダイアログを開くボタンです。 「レイアウト」
			「EPSON プリンタウィンドウ」や「ヘッドクリーニング」などの各種ユーティリティを実行するためのダイアログを表示するボタンです。 「ユーティリティ」
			ヘルプ情報を表示するボタンです。

レイアウト

［レイアウト］ダイアログでは、印刷データを拡大 / 縮小したり、スタンプマークを印刷したりすることができます。



1	印刷順序	同じ印刷データを複数枚印刷する際の印刷順序を設定します。	
		部単位で印刷	1 部ずつ設定した部数を印刷します。
		逆順印刷	最終ページから印刷します。
2	フィットページ	プリンタにセットした用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小して印刷します。印刷倍率は［用紙設定］ダイアログで設定した用紙サイズに対して設定されます。 「セットした用紙サイズにフィットさせて印刷しよう［フィットページ］」	
		出力用紙サイズ	プリンタにセットした用紙のサイズを選択します。

P ポイント

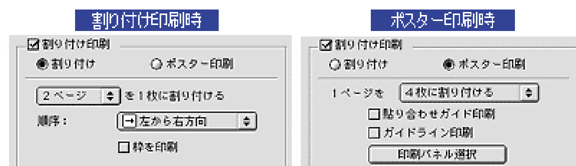
- 印刷倍率を手動で設定するときは、［用紙設定］ダイアログで設定してください。
- 拡大 / 縮小印刷をした場合、カラーの色合いが元データと比べて変わることがあります。
- 印刷データの印刷領域が本機の印刷可能領域を超える、または同等の場合、レイアウトが変わることがあります。

3	スタンプマーク	印刷データに「重要」などのイメージを重ね合せて印刷することができます。 「マル秘などのマークを重ねて印刷しよう［スタンプマーク印刷］」	
		マーク名	印刷したいマークをポップアップメニューから選択します。
		カラー	選択したマークの印刷色をポップアップメニューから選択することができます。ただし、新規に登録したマークは設定できません。
		濃度	印刷する際の、マークの濃さを調整できます。
		マウスによる回転	［追加 / 削除］ボタンをクリックして任意の単語（［テキスト］）を登録した後、マーク名に登録した文章を選択すると有効になります。入力欄に数値を入力するとマークの角度調整をすることができます。また、［マウスによる回転］のチェックボックスにチェックを付けると、プレビュー部のスタンプマークをドラックすることで回転させることができるようになります。
		［追加 / 削除］	新規にスタンプマークとして画像や任意の単語を登録することができます。 「オリジナルマークを重ねて印刷しよう」
		［テキスト編集］	［追加 / 削除］ボタンをクリックして任意の単語を登録した後、マーク名に登録した単語を選択すると有効になります。登録した単語の編集ができます。

Pポイント

ダイアログ上に表示されているスタンプマークにカーソルを移動し、カーソルが　　マークに変わる所でドラッグするとスタンプマークの移動と拡大 / 縮小ができます。

- ：スタンプマークを移動できます。
- ：スタンプマークを拡大 / 縮小できます。



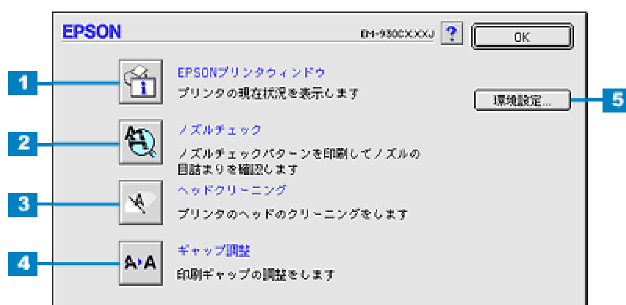
4	割り付け	2 ページまたは 4 ページ分の連続した印刷データを縮小して、1 枚にまとめて印刷できます。「1 枚の用紙に複数ページを印刷しよう［割り付け印刷］」	
		ページ数	1 枚に割り付けるページ数を設定します。ポップアップメニューからページ数を選択してください。
		順序	割り付ける順序を設定します。
		枠を印刷	チェックボックスをチェックすると、割り付けたページに枠線を描きます。
	ポスター印刷	1 ページ分のデータを分割し、自動的に拡大して印刷します。A4 サイズのデータを 4 分割し、その印刷結果をつなぎ合わせると、およそ A2 サイズの印刷結果を作ることができます。「大きなポスターになるように拡大・分割して印刷しよう［ポスター印刷］」	
		ページ数	1 ページのデータを何枚の用紙に分割するか設定します。
		貼り合わせガイド印刷	印刷結果をつなげやすくするために部分的に重複して印刷します。また貼り合わせる際に便利なガイド線も印刷します。
		ガイドライン印刷	つなぎ合わせるためには、印刷結果の余白部分は不要です。チェックボックスをクリックすると不要な余白部分を切り取るための線を印刷します。
		印刷パネル選択	分割したページの内の一部分だけを印刷したい場合に印刷する個所を選択することができます。

Pポイント

- フィットページ機能と同時に使用することで印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。
- 印刷可能領域いっぱいに印刷データを作成すると、レイアウトが変わる場合があります。

ユーティリティ

［ユーティリティ］ダイアログでは、プリンタをメンテナンスするための各種機能を実行することができます。各機能を使用する前にプリンタの電源をオンにしてください。



1	EPSON プリンタウィンドウ	インク残量などをモニタする「EPSON プリンタウィンドウ」が起動します。 「EPSON プリンタウィンドウ」
2	ノズルチェック	ノズルの目詰まりを確認するパターンを印刷します。 「ノズルチェック方法」
3	ヘッドクリーニング	ノズルチェックパターンの印刷結果がかすれていたり、印刷されないラインがある場合や、文字や画像がかすれる、画像が意図しない色で印刷されるなどの症状が出る場合にクリックします。クリックするとプリントヘッドのノズルをクリーニングします。 「ヘッドクリーニング方法」
4	ギャップ調整	双方向印刷時に縦の罫線がずれたり、ピントがぼけたような印刷結果になる場合に調整します。 「ギャップ調整方法」
5	環境設定	エラー表示などに関する設定を行うことができます。また、印刷データを一時的に保存しておくフォルダを選択することができます。 「環境設定」

詳細設定

［詳細設定］ダイアログでは、印刷の品質に関わる詳細な設定をすることができます。ここでの設定は、最大 10 件まで登録しておくことができます。

「印刷の設定を保存しよう」



Pポイント

「用紙種類」「印刷品質」などの設定の組み合わせで、選択できる項目が変わります。

1	用紙種類	印刷する用紙の種類を、ポップアップメニューの中から選択します。	
2	インク	インクの種類を［カラー］と［黒］から選択します。［黒］を選択するとモノクロ印刷になります。	
3	印刷品質	印刷の品質を、ポップアップメニューの中から選択します。	
		ドラフト	インク消費量をセーブしながら高速に印刷します。試し印刷に向いています。
		ファイン	360dpi の解像度で印刷します。印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスが良く、日常使用に最適な印刷です。
		スーパーファイン	720dpi の解像度で印刷します。印刷時間は多少かかりますが、高品質な印刷結果が得られます。
		フォト	印刷時間は多少かかりますが、マルチサイズドット機能を使用して、さらに美しい写真品質の印刷を行います。
4	マイクロウィーブ	行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックスイメージを表現できる機能です。	
5	双方向印刷	プリントヘッドが左右どちらに移動するときでも印刷するので、より高速に印刷できます。ただし、印刷品質が多少低下する場合があります。	
6	左右反転	左右を反転させて印刷する場合は、このチェックボックスをチェックします。	
7	スムージング（文字 / 輪郭）	テキストデータや線画の輪郭を、なめらかにして印刷します。印刷時間は多少長くなります。	
8	Web スムージング	Web 上の低解像度のロゴ、イラスト、画像の輪郭を、なめらかにして印刷します。	

<table>
<tr><td rowspan="11">9</td><td rowspan="11">ドライバによる色補正</td><td colspan="3">色補正方法：自動
明度 0
コントラスト 0
彩度 0
シアン 0
マゼンタ 0
イエロー 0</td></tr>
<tr><td rowspan="4">色補正方法</td><td colspan="2">次の「色補正方法」の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。</td></tr>
<tr><td>自動</td><td>文書内のオブジェクトに対して最適な色処理をします。通常はこの設定でご使用ください。</td></tr>
<tr><td>自然な色あい</td><td>より自然な発色状態になるように色処理します。</td></tr>
<tr><td>あざやかな色あい</td><td>彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする処理をします。</td></tr>
<tr><td>明度</td><td colspan="2">画像全体の明るさをバーで調整します。標準を 0 として、－ 25 ～＋ 25% の間で、マイナス（－）方向には暗くプラス（＋）方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。</td></tr>
<tr><td>コントラスト</td><td colspan="2">画像の明暗比をバーで調整します。標準を 0 として、－ 25 ～＋ 25% の間で調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。</td></tr>
<tr><td>彩度</td><td colspan="2">画像の彩度（色のあざやかさ）をバーで調整します。標準を 0 として、－ 25 ～＋ 25% の間で調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。「インク」で［黒］を選択した場合は調整できません。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">シアン / マゼンタ / イエロー</td><td colspan="2">それぞれの強さだけをバーで調整します。標準を 0 として、－ 25 ～＋ 25% の間で調整します。［インク］で［黒］を選択した場合は調整できません。</td></tr>
<tr><td colspan="2"><table>
<tr><th></th><th><－></th><th>0</th><th><＋></th></tr>
<tr><td>シアン</td><td>赤みを強くします</td><td></td><td>青紫（シアン）を強くします</td></tr>
<tr><td>マゼンタ</td><td>緑色を強くします</td><td></td><td>赤紫（マゼンタ）を強くします</td></tr>
<tr><td>イエロー</td><td>青色を強くします</td><td></td><td>黄色（イエロー）を強くします</td></tr>
</table></td></tr>
<tr></tr>
<tr><td rowspan="4">10</td><td rowspan="4">ガンマ</td><td colspan="3">ガンマ値は、画像階調の入力値と出力値の関係を表すときに使用する単位で、この値を変更することで中間調の明るさの見え方が変わります。</td></tr>
<tr><td>1.5</td><td colspan="2">ガンマ値 1.8 に比べて柔らかい感じの画像を印刷します。</td></tr>
<tr><td>1.8</td><td colspan="2">通常はこの設定で印刷してください。ガンマ値 1.5 に比べ立体感がありメリハリのある画像を印刷することができます。</td></tr>
<tr><td>2.2</td><td colspan="2">sRGB 対応製品と色合わせして印刷する場合に選択してください。</td></tr>
</table>

Pポイント

色の微調整については、以下のファイルを参照してください。

「色の微調整をして印刷しよう ［カラー調整］」

11	オートフォトファイン !4（カラー印刷の場合のみ）	ビデオ、デジタルカメラ、フィルムスキャナ、スキャナなどから取り込んだ画像や PhotoCD のデータなどを自動的に補正して印刷します。コントラスト、彩度、カラーバランスが適切でないデータにも最適な補正を加え、高画質化して印刷します。	
		色調	印刷する際の色調の補正方法を［標準］［硬調］［鮮やか］［セピア］［モノクロ］の項目から選択することができます。チェックボックスをクリックしてチェックを付けるとポップアップメニューが有効になります。それぞれの効果は各項目を選択した際の右側の画像の変化で確認してください。
		効果	印刷する際に画像に特殊効果を加えます。チェックボックスをクリックしてチェックを付けるとポップアップメニューが有効になり［シャープネス］［ソフトフォーカス］［キャンバス］［和紙］の中から選択することができます。それぞれの効果は各項目を選択した際の右側の画像の変化で確認してください。スライドバーでは、加える効果の強弱を調整することができます。
		デジタルカメラ用補正	デジタルカメラで撮影した画像に対して、最適な補正をして印刷します。

Pポイント

- o 画像のサイズやコンピュータの性能によっては印刷時間が多少長くなります。
- o オートフォトファイン !4 は 1677 万色（32bit）の色情報を持った画像データに対して、もっとも有効に機能します。256 色などの少ない色情報の画像データには、有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてください。
- o EPSON 製デジタルカメラの画像転送ソフトにおいてオートフォトファインを使用した画像データには、プリンタドライバのオートフォトファイン !4 は使用しないでください。

12	ColorSync	ColorSync によるカラーマッチングを行います。［プロファイル］と［マッチング方法］を選択します。［プロファイル］のポップアップメニューからは、次の項目が選択できます。通常は、［EPSON 標準］を選択してください。 「画面表示と色合いを合わせて印刷する」	
		EPSON 標準	本機からの印刷用に最適化されたプロファイルです。
		その他	通常は選択することができません。アプリケーションソフトなどによってはプロファイルが添付されているものがあり、それらをインストールした場合にのみ、選択可能となります。通常の印刷では［EPSON 標準］以外を選択する必要はありません。
		［マッチング方法］のポップアップメニューからは、次の項目が選択できます。	
		自然な色あい	より自然な発色状態になるように処理をします。写真などの印刷に適しています。
		あざやかな色あい	画面の彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする色処理を行います。グラフや図表などの印刷に適しています。
		特定色マッチ	特定色（例えばコーポレートカラーなど）を印刷する際に選択します。それぞれの特定色が、正しく印刷されるような色処理を行います。

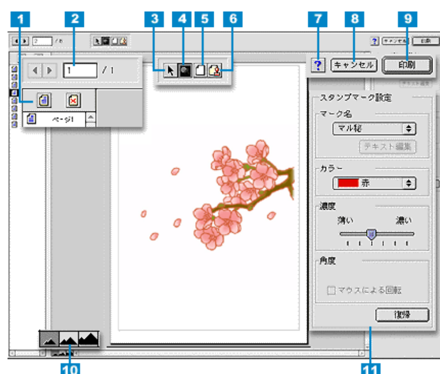
13	色補正なし	ドライバでは色補正を行いません。ColorSync 用のプロファイルを作成する際の基準色を印刷する場合や、アプリケーションソフト上で色合わせの設定をして印刷する場合に選択します。通常は選択しないでください。	
14	各種ボタン	［ヘルプ］ボタン	［詳細設定］ダイアログの項目を説明したファイルを表示します。
		［保存 / 削除］ボタン	［詳細設定］ダイアログで設定した値を保存しておくことができます。保存した設定値は［印刷］ダイアログのポップアップメニューから呼び出すことができます。 「印刷の設定を保存しよう」
		［OK］ボタン	変更した値を有効にして［印刷］ダイアログに戻ります。
		［キャンセル］ボタン	変更した値を無効にして［印刷］ダイアログに戻ります。

Pポイント

［ColorSync］の設定は、カラー印刷の場合のみ選択できます。

プレビュー

印刷の実行前に印刷結果の予想図を確認することができます。［印刷］ダイアログの をクリックしてから［プレビュー］ボタンをクリックしてください。



1		印刷するページ、しないページを切り替えることができます。対象のページをクリックして選択してから ボタンをクリックして印刷する・しないを設定します。
2		表示するページを切り替えます。三角のボタンをクリックするか、入力欄に直接入力します。
3		スタンプマークを移動したり回転させたりする場合にクリックしてください。
4		表示している画像の拡大 / 縮小ができます。拡大する場合は、ボタンをクリックしてから拡大したいところへカーソルを移動させマウスをクリックします。縮小したい場合は、［option］キーを押しながらクリックします。
5		印刷データの余白境界線をグレーのラインで示します。実際の印刷結果には印刷されません。クリックすると表示は消えます。
6		印刷データにスタンプマークを印刷するためのメニューを開きます。
7		ヘルプ情報を表示するボタンです。
8	［キャンセル］	クリックすると印刷を中止して、［プレビュー］ダイアログと［印刷］ダイアログを閉じます。
9	［印刷］	クリックすると印刷を実行します。
10		表示サイズを切り替えます。 （小）印刷データ 1 ページ単位の全体を表示します。 （中）印刷結果と同等のサイズで表示します。 （大）印刷データを拡大して表示します。
11	スタンプマーク印刷メニュー	スタンプマークを印刷するためのメニューです。各設定項目については、以下のファイルを参照してください。［復帰］ボタンをクリックするとスタンプマークの設定が解除されます。 「マル秘などのマークを重ねて印刷しよう［スタンプマーク印刷］」

最新プリンタドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

P ポイント

プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。数字が同じ場合は、数字の後ろに付いているアルファベットが後のもの（A より B、B より C...）が新しいバージョンになります。

パソコン通信	パソコン通信をご利用の方は、下記 BBS よりダウンロードが可能です。 @ nifty パソコン通信サービス※ EPSON Information Forum （コマンド：GO_FEPSONI）"_" は半角スペースです。 ※@ nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧 NIFTY SERVE 会員のみ利用可能。
インターネット	インターネットの場合は、次の WWW サーバーでダウンロードできます。 【サービス名】ドライバダウンロード 【アドレス】http://www.i-love-epson.co.jp
郵送	CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。各種ドライバの最新バージョンについては、EPSON FAX インフォメーションにてご確認ください。FAX インフォメーションの詳細については、「スタートアップガイド」の裏表紙にてご案内しております。

インストール手順

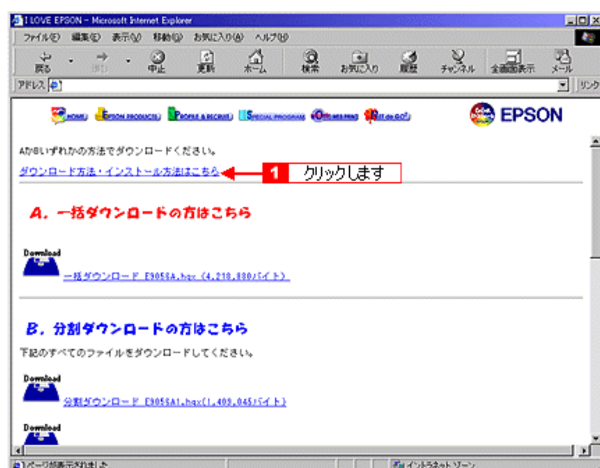
ダウンロードした最新プリンタドライバは圧縮ファイルとなっています。ファイルを解凍してからインストールしてください。

P ポイント

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

「プリンタドライバの削除方法」

1. **プリンタドライバをハードディスク内のフォルダへダウンロードします。**
2. **［ダウンロード方法 . インストール方法はこちら］と表示されている部分をクリックして表示されるページを参照して、解凍とインストールを実行してください。**



EPSON プリンタウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウは、プリンタのインク残量やエラー状態を監視して、それを Macintosh 上でお知らせするユーティリティです。



Pポイント

エラーメッセージ（プリンタのエラー）は、EPSON プリンタウィンドウの画面を開いていなくても、エラーが発生すると自動的にお知らせします。
インク残量などを確認するとき以外は、EPSON プリンタウィンドウの画面を開いている必要はありません。

インク残量モニタ

プリンタドライバの［ユーティリティ］ダイアログや［印刷］ダイアログ、または［EPSON Monitor3］の各画面から［インク残量］モニタを開いてインク残量を確認することができます。


「レッスン 5　プリンタの状態を確認する方法を知ろう」
「インク残量モニタ」

インク残量モニタ

インク残量モニタは、プリンタドライバの［ユーティリティ］ダイアログや［印刷］ダイアログ、または［EPSON Monitor3］の各画面から表示させることができます。



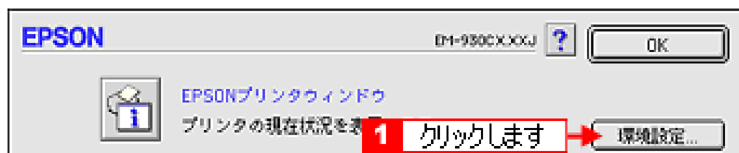
1	インク残量	インクカートリッジ（カラー・黒）内のインク残量の目安を表示します。カラーインク残量は、一番少ないインクに合わせて全色同じレベルで表示されます。
2	［更新］	プリンタの最新の情報を取得します。
3	［OK］	EPSON プリンタウィンドウを終了します。

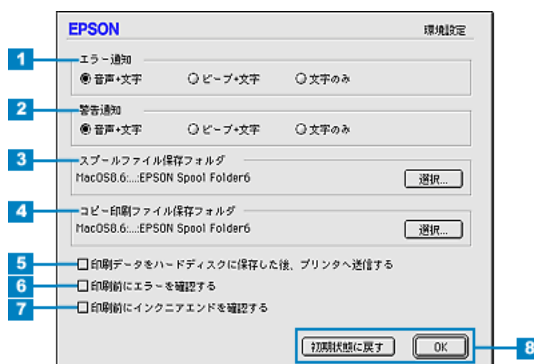
環境設定

［環境設定］ダイアログでは、エラー通知の方法や印刷データを一時的に保存しておくフォルダなどの設定が行えます。

［環境設定］ダイアログの開き方

［ユーティリティ］ダイアログにある［環境設定］ボタンをクリックします。





1	エラー通知	プリンタで発生したエラーの通知方法を選択します。
2	警告通知	警告の通知方法を選択します。
3	スプールファイル保存フォルダ	印刷データを一時的に保存しておくためのフォルダを変更する場合は［選択］ボタンをクリックしてください。
4	コピー印刷ファイル保存フォルダ	同じ印刷データを複数枚印刷する際に、一時的に印刷データを保存しておくためのフォルダを変更する場合は、［選択］ボタンをクリックしてください。
5	印刷データをハードディスクに保存した後、プリンタに送信する	印刷データをハードディスクに一旦保存してから、プリンタに送信します。同じデータを複数部印刷する場合に印刷速度が向上することがあります。また、動作の遅い Macintosh でご使用いただくと、印字中に一時的にプリントヘッドが停止するようなことが回避され、印字品質の低下を防ぐことができます。
6	印刷前にエラーを確認する	印刷を実行する前に、プリンタでエラーが発生していないかどうかを確認する場合は、チェックしてください。
7	印刷前にインクニアエンドを確認する	印刷を実行する前に、インク残量が少ないかどうか確認する場合は、チェックしてください。
8	初期状態に戻す	設定値を初期の状態に戻します。
	[OK]	環境設定を保存して終了します。

EPSON Monitor3

EPSON Monitor3 は、バックグラウンドプリントのほかに、現在印刷している書類やこれから印刷する書類を確認したり、印刷を中止することができます。EPSON Monitor3 は、印刷中に画面右上のアプリケーションメニューから［EPSON Monitor3］を選択すると、表示されます。印刷していないときは、機能拡張フォルダにある［EPSON Monitor3］アイコンをダブルクリックすることで開くことができます。

Pポイント

バックグラウンドプリントの設定方法は、以下のファイルを参照してください。

「印刷中に別の作業をする方法（バックグラウンドプリント）」

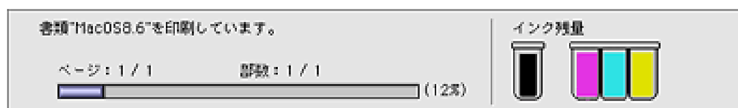


1	ボタン	印刷中のデータおよびスプールファイルリストの中から選択された印刷データを一時保留状態にします。
2	ボタン	保留状態を解除します。印刷中のデータおよびスプールファイルリストの中から保留状態になっているデータを選択してボタンをクリックしてください。
3	ボタン	印刷中のデータおよびスプールファイルリストの中から選択された印刷データを削除します。
4	［プリントキューの停止］	印刷の停止と解除（開始）を選択します。［プリントキューの停止］を選択すると、すべての印刷を停止します。（印刷データは、Macintosh を終了してもすべて保持されます。）この場合、［プリントキューの開始］を選択することで、印刷が開始されます。
5	ボタン	プリントヘッドのノズルをクリーニングします。印刷中は実行できません。
6	ボタン	インク残量モニタを表示します。インク残量の確認をすることができます。
7	状態表示部	印刷中の書類の名称や進行状況などを表示します。
8	スプールファイルリスト	印刷待ちの書類を表示します。
9	項目情報を隠す / 表示	項目情報（画面下部の表示）の表示 / 非表示を切り替えます。

10	項目情報	状態表示部またはスプールファイルリストから選択した書類の名称やプリンタドライバの設定状況などを表示します。「印刷時刻指定」では、[至急][通常][保留][印刷時刻指定]を選択でき、印刷の順番を指定することができます。	
		至急	プリントキュー内のほかの印刷データより優先して印刷します。
		通常	プリントキューに記憶された順番に印刷します。
		印刷時刻指定	印刷を実行する日時を指定することができます。
		保留	印刷データをプリントキューに記憶された状態のままにして、印刷しません。

P ポイント

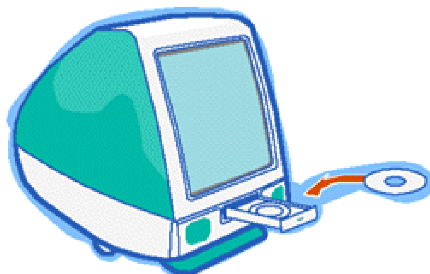
バックグラウンドプリントを[切]に設定してある場合は、以下の画面が表示されます。印刷の進行状況とインクの残量のみを表示します。



プリンタドライバの削除方法

プリンタドライバを削除（アンインストール）するときは、以下の手順に従ってください。

1. Macintosh を起動した後、プリンタソフトウェア CD-ROM をセットします。



2. 画面を下の方にスクロールさせ、［プリンタドライバ］フォルダをダブルクリックして開きます。



3. ［Disk 1］フォルダをダブルクリックして開いてから［インストーラ］アイコンをダブルクリックします。

インストーラが起動します。

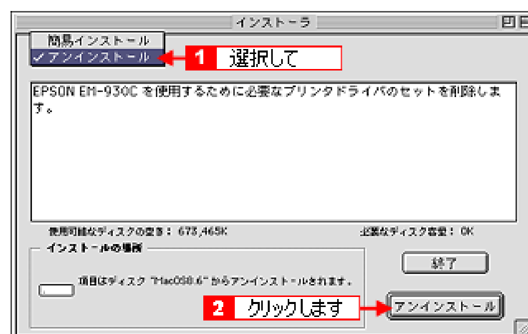


4. 開始画面で［続ける］ボタンをクリックします。



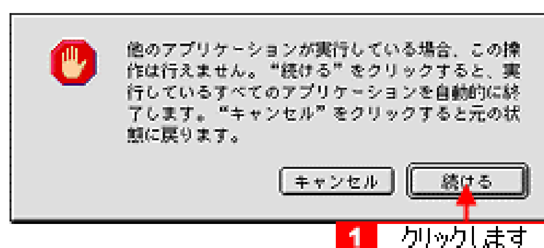
5. ポップアップメニューから［アンインストール］を選択して［アンインストール］ボタンをクリックします。

プリンタドライバの削除が実行されます。



Pポイント

以下のような画面が表示された場合は、[続ける］ボタンをクリックします。



インクがなくなったときは

印刷を行っている途中で急に何も印刷されなくなったり、色合いが変化した場合、インクカートリッジ内のインクがなくなっている可能性があります。そんな時、新しいインクカートリッジに交換してください。

インクカートリッジの種類

使用できるインクカートリッジの当社純正品は、下記の通りです。

	型番
黒インクカートリッジ	IC1BK04
カラーインクカートリッジ	IC3CL04

! 注意

- 本製品に添付の Windows/Macintosh 用プリンタドライバは、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整がされています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。

インクカートリッジ取り扱い上の注意事項

インクカートリッジを交換する前に以下の注意事項をご確認ください。

使用上のご注意

- インクカートリッジは、取り付け直前に開封してください。開封した状態で長時間放置すると、正常に印刷できなくなる場合があります。また、開封後は 6ヶ月以内に使い切ってください。古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります。）
- インクカートリッジを分解しないでください。
- インクカートリッジのインク供給孔部には触らないでください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3 時間以上室温で放置してから使用してください。
- インクカートリッジは、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。期限を過ぎたものをご使用になると、印刷品質に影響を与える場合があります。
- インクカートリッジは強く振らないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- EPSON マークの印刷されたラベルは、絶対にはがさないでください。EPSON マークの印刷されたラベルをはがしたインクカートリッジを使用すると、インクの粘度が増し、プリントヘッドが目詰まりして印刷できなくなる場合があります。
- インクは飲まないでください。また、インクが手などに付いてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなるので、すぐに石けんや水で洗い流してください。インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

保管上のご注意

- インクカートリッジは、冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かない所に保管してください。また、インクは飲まないでください。

交換時のご注意

- インクカートリッジへのインクの補充はしないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。

- 一旦取り外したインクカートリッジを再度取り付けたり、本機の電源が入っていない状態で無理にインクカートリッジを交換しないでください。インク残量の検出が正しく行われず正常な印刷ができなくなります。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジを取り外したまま、本機を放置しないでください。プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。
- 交換作業中は本機の電源をオフにしたり、電源コードをコンセントから抜いたりしないでください。プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。
- インクカートリッジは、黒、カラー両方ともセットしてください。どちらか片方だけセットされた状態では、本機は動作しません。
- 充てん中（電源ランプが点滅中）は、電源をオフにしないでください。充てんが完全に行われずに、印刷ができなくなる場合があります。
- 使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付着している場合がありますので注意してください。交換作業後、使用済みのインクカートリッジはポリ袋などに入れて、リサイクルに出すか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。
- インクカートリッジ交換終了後、インクカートリッジ固定カバーは、次にインクカートリッジを交換するときまで絶対に開けないでください。印刷できなくなる場合があります。

インク消費について

各インクカートリッジは、印刷時以外にも次の場合に消費されます。

- 電源投入時などに定期的に実施されるセルフクリーニング時
- プリントヘッドのクリーニング時
- インクカートリッジ装着時

インクカートリッジのリサイクルについて

弊社では環境保全活動の一環として、使用済みインクカートリッジの回収を行っております。このため「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店とエプソン販売（株）の営業拠点に設置し、集まった使用済みカートリッジを定期的に回収して再資源化しております。使用済みカートリッジはぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。



インク残量の確認

インクの残量は、以下の 2 つの方法で確認することができます。

EPSON プリンタウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウのインク残量モニタを開くとインクの残量を確認することができます。



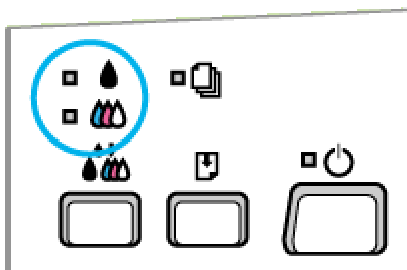
「レッスン 5　プリンタの状態を確認する方法を知ろう」

Pポイント

カラーインクの残量は、一番少ないインク残量に合わせて全色同じレベルで表示されます。

プリンタのランプ

プリンタのインクエンドランプの点灯・点滅により、インク残量をお知らせします。



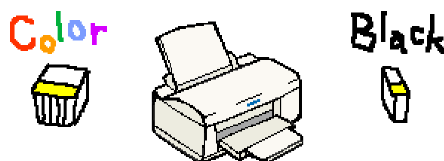
「プリンタ本体のスイッチとランプ」

インクカートリッジの交換方法

インクカートリッジの交換方法には、通常の交換方法と強制的に交換する方法の二つがあります。

通常の交換方法

コンピュータの画面上に「黒（またはカラー）インクがなりました。」というメッセージが表示されたり、プリンタ本体のインクエンドランプが点灯したら、インクカートリッジを交換してください。



! 注意

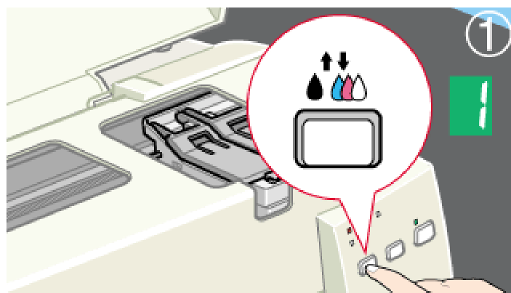
インクカートリッジ取り扱い上の注意事項をご確認ください。
「インクがなくなったときは」

P ポイント

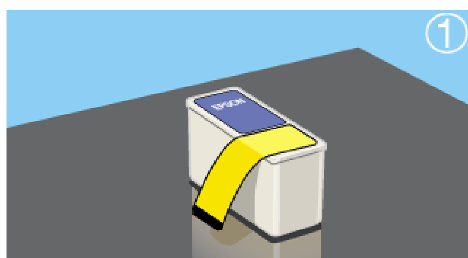
インクカートリッジの当社純正品は、下記の通りです。
黒インクカートリッジ型番：IC1BK04
カラーインクカートリッジ型番：IC3CL04

ここでは黒インクカートリッジの交換手順について説明します。（カラーインクカートリッジも同じ手順で交換できます。）

1. **プリンタカバーを開け、電源をオンにします。**
2. **［インクメンテナンス］スイッチを約 3 秒間押したままにします。**
   プリントヘッドが交換位置に移動します。また、電源ランプが点滅します。



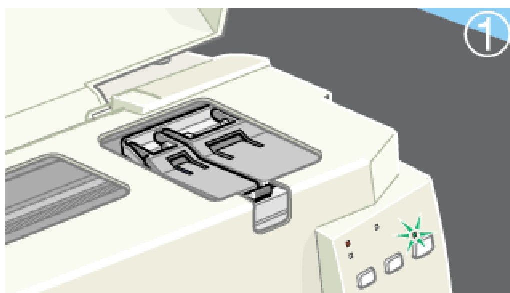
3. **新しいカートリッジの黄色いテープをはがします。**



! 注 意

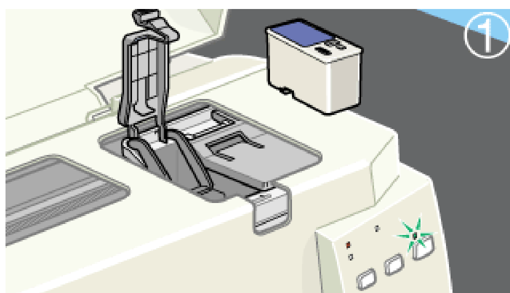
- 黄色いテープをはがさないままセットすると印刷できません。また、そのインクカートリッジは使用できなくなります。
- 青いラベルは絶対にはがさないでください。印刷できなくなる場合があります。

4.　固定カバーを引き上げ、古いインクカートリッジを取り出します。



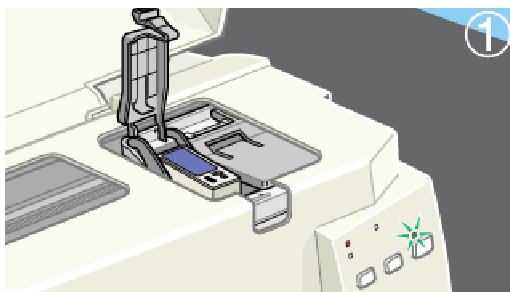
5.　新しいインクカートリッジをセットします。

セットしたときは少し浮いた状態になります。無理に押し込まないでください。



6.　固定カバーを手前に倒し、しっかりと固定します。

セットには多少の力が必要です。しっかりと押し込んでください。



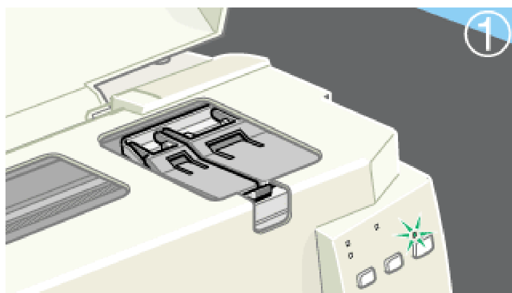
! 注 意

固定カバーは次に交換するときまで絶対に開けないでください。インクが残っていても印刷できなくなる場合があります。

7.　［インクメンテナンス］スイッチを押して、プリンタカバーを閉じます。

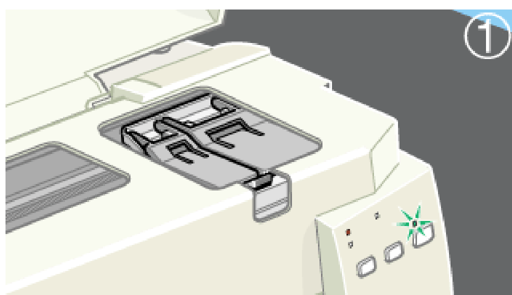
プリントヘッドが右側へ移動してインクの充てんが始まります。インクの充てんには約 1 分かかります。

電源ランプの点滅が点灯に変わったら、インクの充てんが終了です。



Pポイント

［インクメンテナンス］スイッチを押したときに、プリントヘッドがカラーインクカートリッジ交換位置に移動した場合は、カラーインクもなくなっています。手順３～６を参照して、カラーインクカートリッジを交換してください。



! 注意

- 電源ランプの点滅中は絶対にオフしないでください。充てんが不完全に終わり印刷できなくなる場合があります。
- 使用済みのインクカートリッジには、インク供給孔部にインクが付着している場合がありますのでご注意ください。

Pポイント

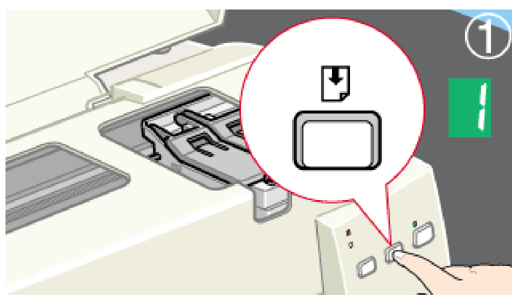
使用済みのインクカートリッジは、ポリ袋などに入れてリサイクルに出すか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。また弊社では、「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店とエプソン販売（株）の営業拠点に設置しております。そちらもご利用ください。

強制的に交換する方法

インクカートリッジの交換は、通常、インクがなくなったとき（インクエンドランプが点灯または点滅しているとき）だけ行います。ただし、なんらかの理由でインクカートリッジを交換しなければならないときは、通常の交換方法では交換できませんので、以下の手順で強制的に交換してください。

1. プリンタカバーを開け、電源をオンにします。
2. ［給紙 / 排紙］スイッチを約３秒押したままにします。

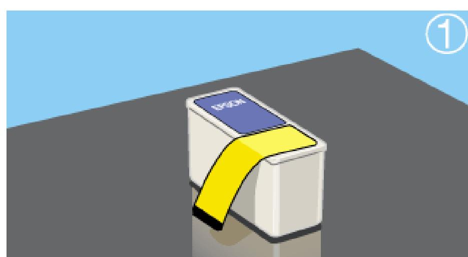
プリントヘッドが黒インクカートリッジ交換位置に移動します。また、電源ランプが点滅します。



P ポイント

［給紙 / 排紙］スイッチを押している時間が短い場合は、インク交換モードに入らず、給紙エラー状態になることがあります。その場合は一度電源をオフにしてから、再度実行してください。

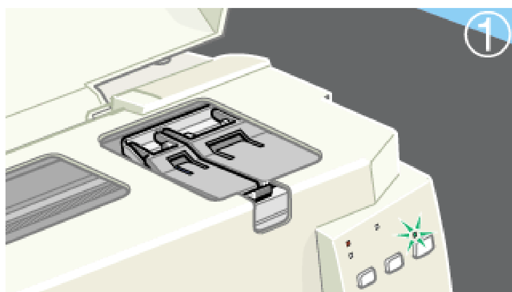
3. 新しいインクカートリッジの黄色いテープをはがします。



! 注意

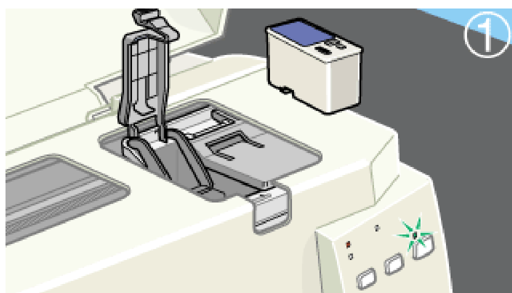
- 黄色いテープをはがさないままセットすると印刷できません。また、そのインクカートリッジは使用できなくなります。
- 青いラベルは絶対にはがさないでください。印刷できなくなる場合があります。

4. 固定カバーを引き上げ、古いインクカートリッジを取り出します。



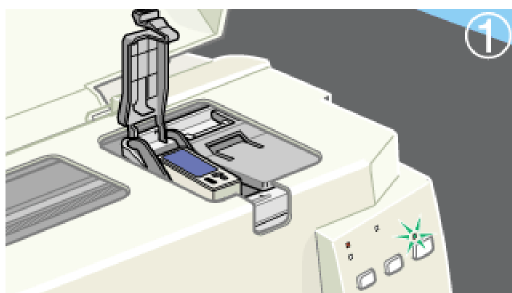
5. 新しいインクカートリッジをセットします。

セットしたときは少し浮いた状態になります。無理に押し込まないでください。



6. **固定カバーを手前に倒し、しっかりと固定します。**

セットには多少の力が必要です。しっかりと押し込んでください。

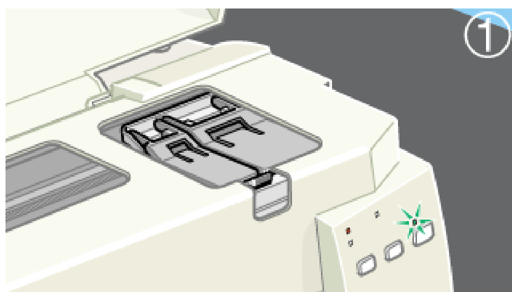


! 注 意

固定カバーは、次に交換するときまで絶対に開けないでください。インクが残っていても印刷できなくなる場合があります。

7. **［インクメンテナンス］スイッチを押します。**

プリントヘッドが少し左に移動して、カラーインクカートリッジを交換できるようになります。



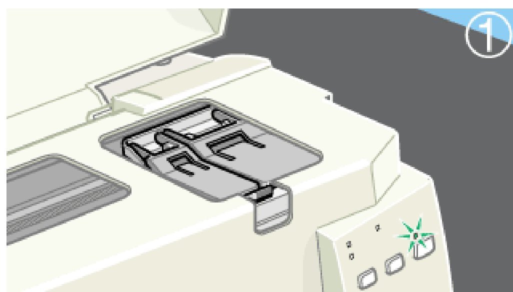
8. **手順 3 ～ 6 を参照して、カラーインクカートリッジを交換します。**

カラーインクカートリッジを交換しない場合は、次の手順に進んでください。

9. **［インクメンテナンス］スイッチを押して、プリンタカバーを閉じます。**

プリントヘッドが右側へ移動してインクの充てんが始まります。インクの充てんには約 1 分かかります。

電源ランプの点滅が点灯に変わったら、インクの充てんは終了です。



! 注 意

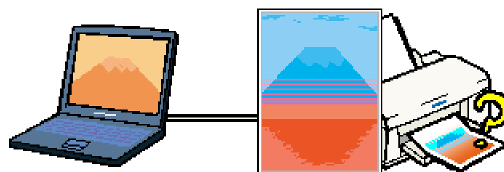
使用済みのインクカートリッジには、インク供給孔子部にインクが付着している場合がありますのでご注意ください。

P ポイント

使用済みのインクカートリッジは、ポリ袋などにいれてリサイクルにだすか、地域のい条例や自治体に指示に従って廃棄してください。また弊社では、「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店とエプソン販売（株）の営業拠点に設置しております。そちらもご利用ください。

印刷品質が低下したときは

印刷を行っている途中で、「何か印刷品質が低下している」と感じた場合、印刷の性能を保持するための機能を使って本機のお手入れを行う必要があります。
ここでは、本機の性能を保持し、高品質な印刷結果を出力するために必ず知っておいていただきたい機能をご説明します。



印刷品質に関わる手動メンテナンス

以下の機能は、本機の性能を保持し、高品質な印刷結果を出力するために必ず知っておいていただきたい機能です。印刷品質が低下したと感じたときは、以下の機能を実行してください。

ノズルチェック

インクを吐出するプリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するための機能です。

「ノズルチェック方法」

ヘッドクリーニング

プリントヘッドのノズルをクリーニングする機能です。ノズルチェックパターンの印刷結果がかすれていたり、印刷されないラインがある場合、また文字や画像がかすれる、画像が意図しない色で印刷されるなどの症状が出る場合に実行してください。

「ヘッドクリーニング方法」

ギャップ調整

双方向印刷をしていて（[用紙種類］に普通紙を選択した時など）、縦の罫線がずれるなどの症状がでるときに調整します。

「ギャップ調整方法」

印刷品質に関わる自動メンテナンス機能

本機には、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

セルフクリーニング

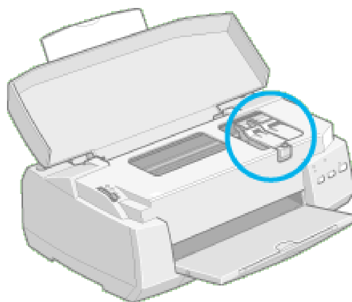
セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、本機の電源投入時（ウォーミングアップ時）などに行われます。（すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。）

キャッピング

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

キャッピング位置は本機の右端です。キャッピングされているときはプリントヘッドが見えません。



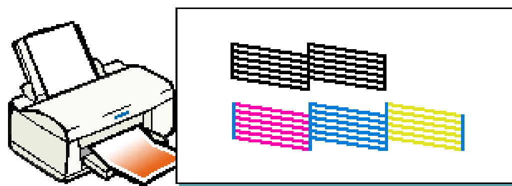
キャッピングされていないときは、一度電源をオン・オフするとキャッピングされます。

! 注意

- *キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。本機を使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。*
- *用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源をオフにした場合は、再度電源オンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で 電源 をオフにしてください。*
- *プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。*
- *本機の電源がオンの状態で、コンセントを抜かないでください。キャッピングされない場合があります。*

ノズルチェック方法

ノズルチェックとは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのパターンを印刷する機能です。ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間があく場合は、ヘッドクリーニングを実行してノズルの目詰まりを除去してください。ノズルチェックは、プリンタドライバの［ユーティリティ］ダイアログ、またはプリンタから実行することができます。



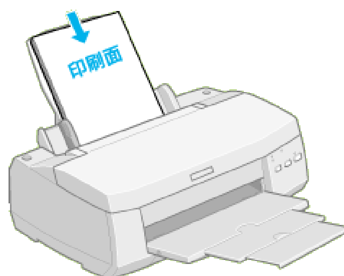
プリンタからの実行方法

ノズルチェックをプリンタから実行するための方法をご説明します。ノズルチェックはコンピュータからも実行できます。

P ポイント

インクエンドランプの点灯点滅中は実行できません。まず、インクカートリッジを交換してください。
「インクカートリッジの交換方法」

1. **プリンタの電源をオフにして、A4（縦）サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。**



2. **［給紙 / 排紙］スイッチを押したまま電源をオンにします。**

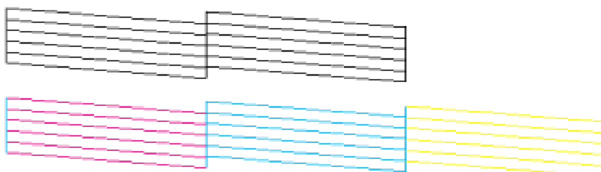
［電源］スイッチからはすぐに手を離しても結構ですが、［給紙 / 排紙］スイッチは、プリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。



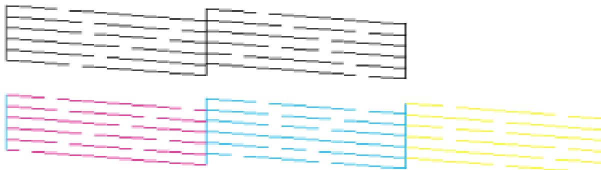
3. **印刷結果を確認します。**

印刷結果がかすれていたり、印刷されていないラインがある場合は、ヘッドのクリーニングをしてください。

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。



異常　ノズルは目詰まりいています。クリーニングを実行してください。

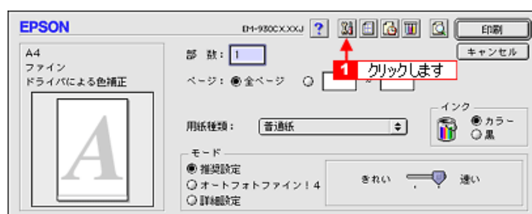


「ヘッドクリーニング方法」

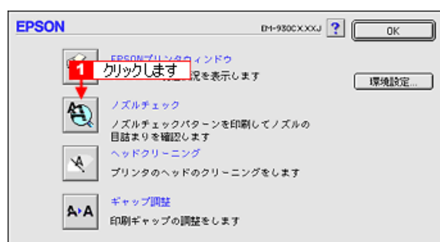
コンピュータからの実行方法

ノズルチェックをコンピュータから実行するための方法をご説明します。ノズルチェックはプリンタからも実行できます。

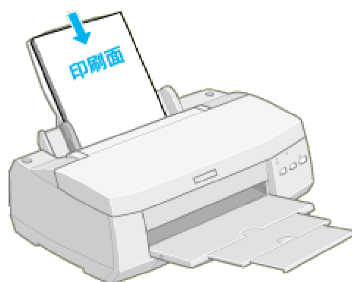
1. **プリンタドライバの印刷ダイアログを開き、をクリックして［ユーティリティ］ダイアログを開きます。**



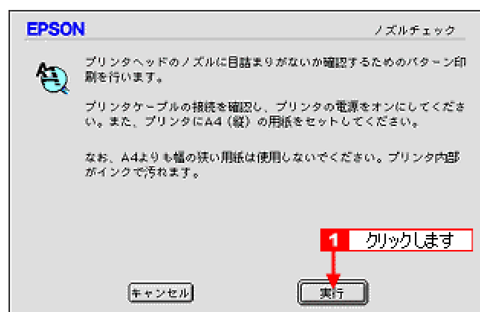
2. **［ノズルチェック］ボタンをクリックします。**



3. プリンタの電源をオンにし、A4（縦）サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。

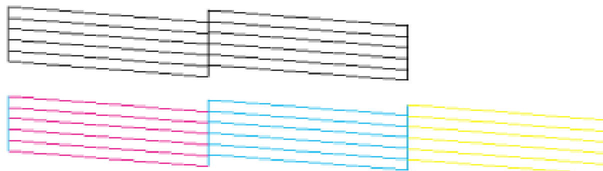


4. ［実行］ボタンをクリックします。

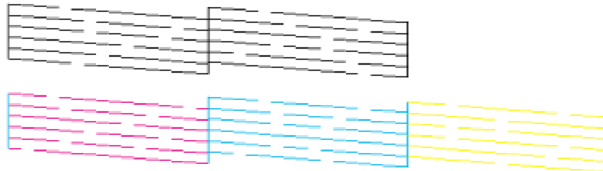


5. 印刷されたラインがかすれたり消えたりしていないかを確認します。

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。



異常　ノズルは目詰まりいています。クリーニングを実行してください。



6. 目詰まりしていない（すべてのラインが印刷されている）場合は、[終了] ボタンをクリックします。目詰まりしている（印刷されないラインがある）場合は、[クリーニング] ボタンをクリックしてプリントヘッドをクリーニングします。

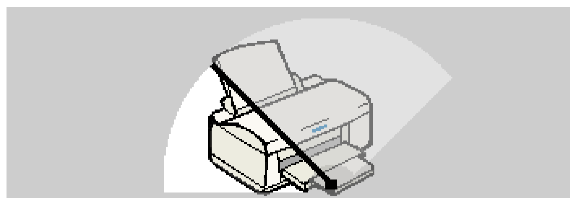


ポイント

[クリーニング] ボタンをクリックするとプリントヘッドのクリーニングが始まります。クリーニングが終了したら、もう一度ノズルチェックを実行して目詰まりが解消されたか確認してください。

ヘッドクリーニング方法

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドのノズルを清掃する機能です。文字や画像がかすれたり、明らかに印刷データと異なる色で印刷されるなどの症状が出る場合に、次の手順に従ってヘッドクリーニングをしてください。



プリンタからの実行方法

ヘッドクリーニングをプリンタから実行するための方法をご説明します。ヘッドクリーニングはコンピュータからも実行できます。

Pポイント

- ヘッドクリーニングは、インクエンドランプが点滅、または点灯しているときは行えません。まず、インクカートリッジを交換してください。
  「インクカートリッジの交換方法」
- ヘッドクリーニングした後は、必ずノズルチェックを行い、クリーニング結果を確認してください。
- ヘッドクリーニングは、黒とカラーのインクを同時に使います。文字がかすれたり、画像が意図しない色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は必要ありません。

1. **プリンタの電源をオンにします。**
2. **[インクメンテナンス] スイッチを 3 秒間押したままにします。**

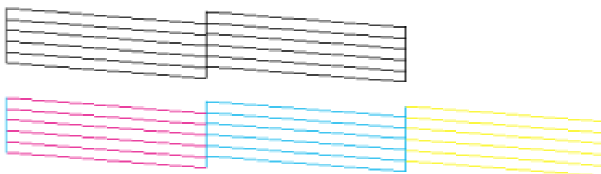
   プリンタがヘッドクリーニングを実行します。ヘッドクリーニングは約 1 分間続き、その間、電源ランプが点滅します。電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。



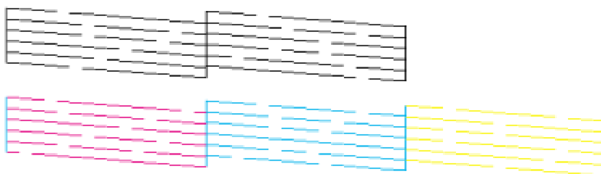
3. **ヘッドクリーニング後は、ノズルチェックパターンを印刷してラインがかすれたりしていないか確認してください。**

ラインがかすれたり抜けている場合は、再度クリーニングを実行してください。

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。



異常　ノズルは目詰まりいています。クリーニングを実行してください。



「ノズルチェック方法」

Pポイント

ヘッドクリーニングは黒とカラーのインクを両方使います。文字がかすれたり、明らかに印刷データと異なる色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。

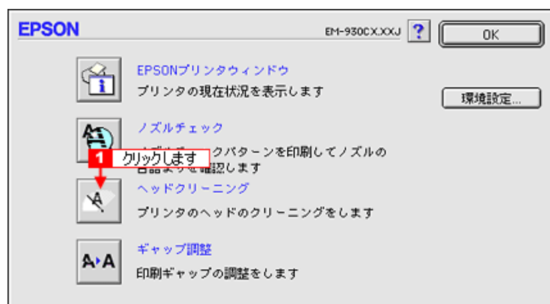
コンピュータからの実行方法

ヘッドクリーニングをコンピュータから実行するための方法をご説明します。ヘッドクリーニングはプリンタからも実行できます。

1. **プリンタの電源をオンにします。**
2. **プリンタドライバの［印刷］ダイアログを開き、 をクリックして［ユーティリティ］ダイアログを開きます。**

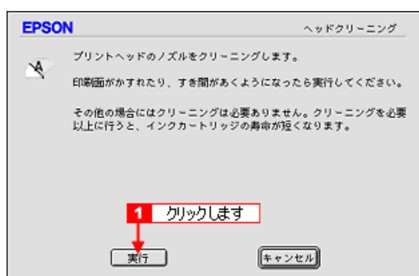


3. **［ヘッドクリーニング］ボタンをクリックします。**



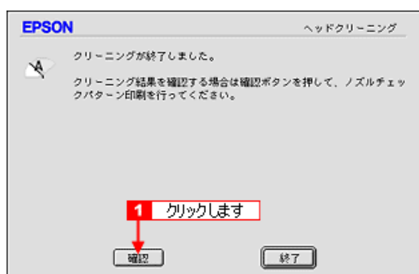
4. **［実行］ボタンをクリックします。**

プリンタの電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 1 分間続きます。電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。



5. **［確認］ボタンをクリックしてノズルチェックパターンを印刷します。印刷結果のパターンがすべて印刷されていることを確認してください。**

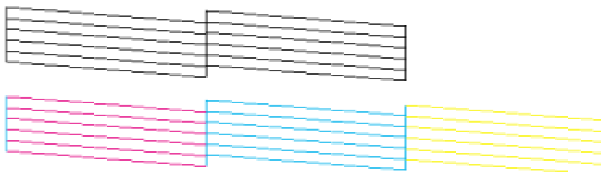
ノズルチェックパターンを印刷しない場合は、［終了］ボタンをクリックしてください。



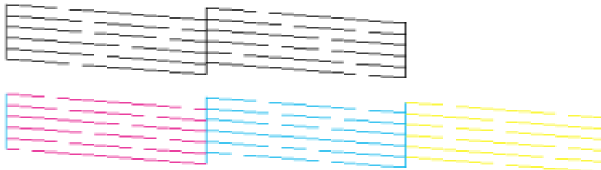
P ポイント

ラインがすべて印刷されない場合は、もう一度ヘッドクリーニングを実行してください。

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。

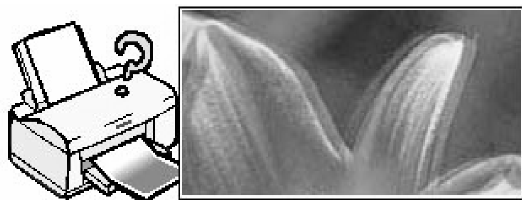


異常　ノズルは目詰まりいています。クリーニングを実行してください。



ギャップ調整方法

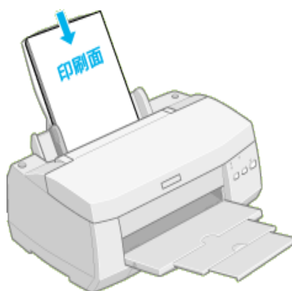
双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。



Pポイント

- アジャストレバーの設定が＜＋＞位置になっていると、上記のような印刷結果になる場合があります。アジャストレバーが＜０＞位置になっているか確認してください。
- 双方向印刷をする設定になっている場合は、［詳細設定］ダイアログの［双方向印刷］のチェックボックスにチェックが付いています。

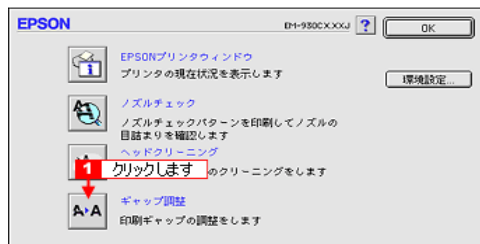
1.　プリンタの電源をオンにしてから A4 サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。



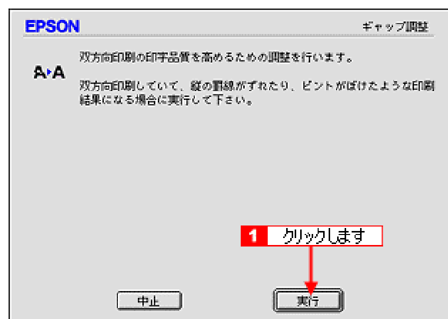
2.　プリンタドライバの［印刷］ダイアログを開き、 をクリックして［ユーティリティ］ダイアログを開きます。



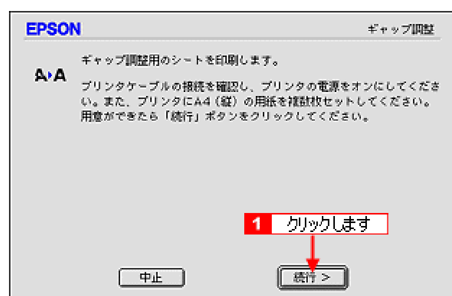
3.　［ギャップ調整］ボタンをクリックします。



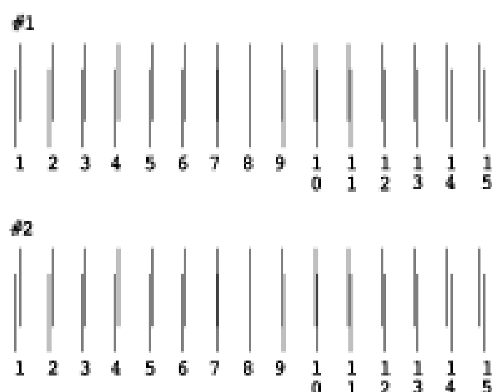
4.　［実行］ボタンをクリックします。



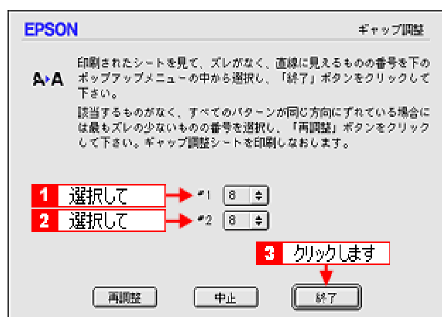
5.　［続行］ボタンをクリックします。



6.　印刷されたシートの中から、＃ 1、＃ 2 それぞれズレのない直線に見える番号（1 ～ 15）を探します。



7.　**最も直線に見えた番号をリストの中から選択し、[終了] ボタンをクリックします。**



Pポイント

すべての直線がズレている場合は、最も直線に近い番号を選択して［再調整］ボタンをクリックし、ステップ 5 へ戻ります。

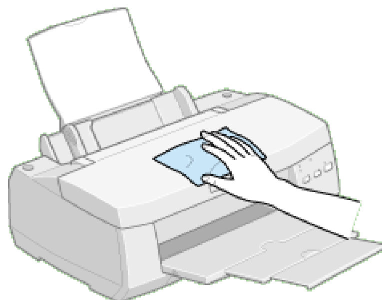
プリンタが汚れているときは

いつでも快適にお使いいただくために、以下の方法でプリンタのお手入れをしてください。

外装面のお手入れ

1. **プリンタから用紙を取り除きます。**
2. **電源をオフにして、電源ランプが消えてから電源プラグをコンセントから抜きます。**
3. **柔らかい布を使って、ほこりや汚れを注意深く払います。**

   プリンタ外装面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとります。最後に、乾いた柔らかい布で水気をふきとります。

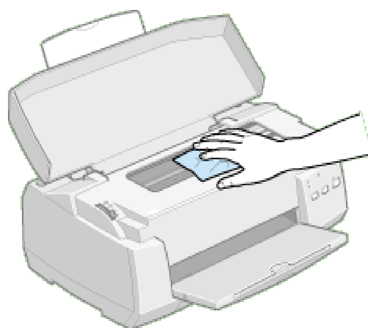


! 注意

- プリンタ内部に水気が入らないように、プリンタカバーは閉めた状態でふいてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面や内部が変質・変形するおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。プリンタ表面を傷付けることがあります。

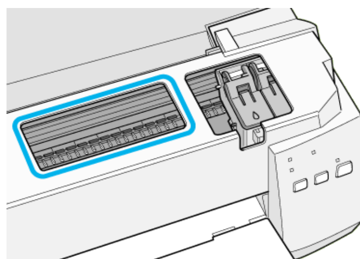
プリンタ内部のお手入れ

1. **プリンタから用紙を取り除きます。**
2. **電源をオフにして、電源ランプが消えてから電源プラグをコンセントから抜きます。**
3. **プリンタカバーを開けて、よく絞った布でプリンタ内部をふきます。このとき、キャリッジ周辺部分およびプリントヘッド周りは絶対にふかないでください。**



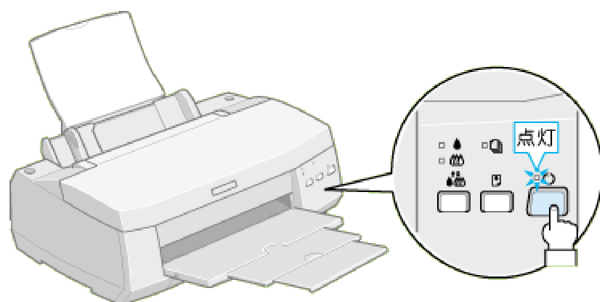
! 注意

プリンタ内部の用紙送り部分をふく場合には、突起物がありますので、けがをしないよう注意してふいてください。



長期間使用しないときは

プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥し、目詰まりを起こすことがあります。ノズルの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。また、印刷しない場合でも、月に 1 回はプリンタの電源をオンにし数分（1 ～ 2 分）放置してください。



Pポイント

- 長期間使用していないプリンタをお使いになる場合は、必ずノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドのノズルの状態を確認してください。ノズルチェックパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてから印刷してください。
- ヘッドクリーニングは続けて実行せずに、必ずノズルチェックパターンの印刷結果を確認してから実行してください。
- 長期間使用していないプリンタの場合、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、ノズルチェックパターンが正常に印刷されないことがあります。ヘッドクリーニングを 5 回繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。
- 上記の手順を実行しても正常に印刷できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理窓口の連絡先については、「スタートアップガイド」をご覧ください。

  「ノズルチェック方法」

  「ヘッドクリーニング方法」

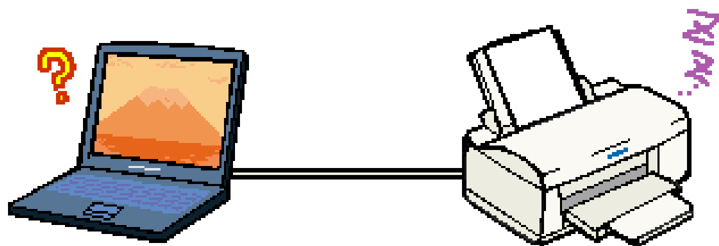
電源投入時のトラブル

プリンタの電源スイッチを押しても電源がオンにならない方は、こちらをご覧ください。

 「プリンタの電源がオンにならない」

プリンタの電源がオンにならない

プリンタの電源スイッチを押してもプリンタのランプが一つも点灯しない。こんなときは、次のチェック項目を確認してください。



電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかりと差し込んでください。また、壁に固定されたコンセントに電源プラグを差し込んでいるか再度確認してください。

コンセントに電源はきていますか？

ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。ほかの電気製品が正常に動作するときは、プリンタの故障が考えられます。

Pポイント

以上の２点を確認の上で電源スイッチを押しても電源がオンにならない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

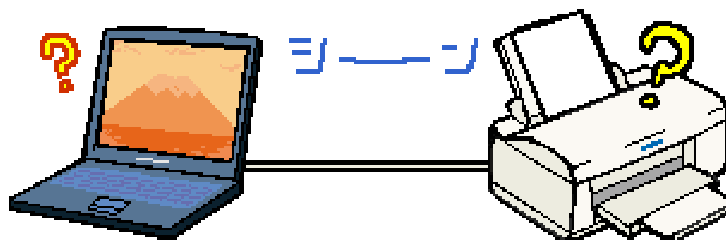
印刷時のトラブル

印刷を実行してもプリンタが正しく動作しない方は、こちらをご覧ください。

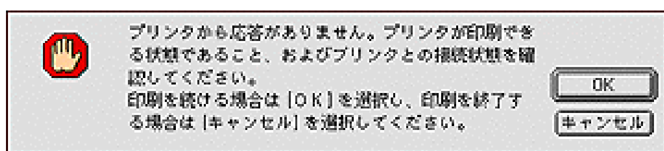

「電源ランプは点灯しているのに、印刷が始まらない・プリンタが動かない」
「動作はするが何も印刷しない」

電源ランプは点灯しているのに、印刷が始まらない・プリンタが動かない

プリンタの電源は入っているけれど、コンピュータから印刷を実行しても印刷が始まらない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。



コンピュータの画面に「プリンタが接続されていません。」「用紙がありません。」などのメッセージが表示されていませんか？



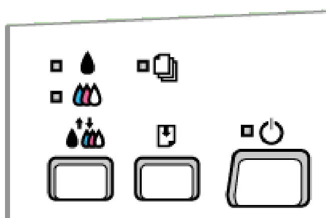
これらのメッセージは、いくつかの要因により表示されます。

- プリンタにエラーが発生していて、コンピュータと通信できない状態の場合。
- インクがなくなっている場合。
- プリンタドライバが正しくインストールされていない場合。
- コンピュータとプリンタが正しく接続されていない場合。

この項目以降に記載されている各項目を確認して、エラー解除などを行ってください。
なお、印刷実行時にプリンタにエラーが発生していると、自動的にエラーメッセージが表示されます。そのメッセージの画面内に対処方法が表示されている場合は、そちらも参照してください。

プリンタのランプがエラー表示になっていませんか？

プリンタがエラー状態になっているときは、プリンタは給紙動作を行いません。
電源ランプが点灯しているにもかかわらずプリンタがまったく給紙動作をしないといった場合のほとんどは、プリンタがエラー状態になっていることが考えられるため、まずはプリンタのランプの状態を確認してください。



「プリンタ本体のスイッチとランプ」

プリンタとコンピュータはしっかりと接続されていますか？

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されていますか？ケーブルが断線していませんか？変に曲がっていませんか？しっかり接続されていないと印刷されない場合がありますので良く確認してください。

プリンタとコンピュータの間に、プリンタ切替機、プリンタバッファなどを使用していませんか？

プリンタとコンピュータの間にプリンタ切替機、プリンタバッファなどを使用していると、プリンタとコンピュータの情報データのやり取りがうまくいかず、印刷できない場合があります。
プリンタとコンピュータを直接接続し、正常に印刷できるかご確認ください。

本機のプリンタドライバが正しくインストールされていますか？

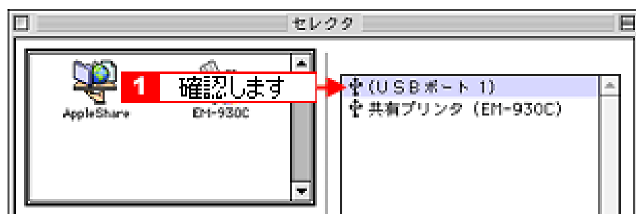
セレクタに本機のアイコンが表示されていますか？本機のアイコンがない場合は、プリンタドライバがインストールされていませんので、スタートアップガイドの手順説明に従って、インストールをしてください。



上記画面の開き方は、以下のファイルをご参照ください。
「プリンタドライバの選択方法」

「印刷先」の設定は正しいですか？

ネットワーク環境で Macintosh をご利用の場合は、セレクタ上に USB ポートとネットワークプリンタの両方が表示される場合があります。印刷したいプリンタ（USB ポートに直接接続されているプリンタか、ネットワーク上のプリンタか）を選択してください。



上記画面の開き方は、以下のファイルをご参照ください。
「プリンタドライバの選択方法」

EPSON Monitor3 のステータスが「一時停止」になっていませんか？

印刷の途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、「一時停止」状態のままになります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。

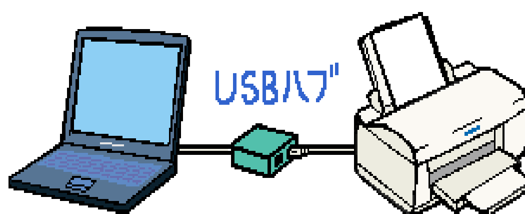
EPSON Monitor3
［プリントキューの開始］ボタンまたは ▶ ボタンをクリックして印刷を再開します。



「EPSON Monitor3」

USB ハブをご利用の場合に、ハブの 1 段目までに接続していますか？

USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機を接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目のハブに接続するか、本体に直接接続してください。



ノズルチェックパターンを印刷してプリンタが故障していないか確認しましょう。

プリンタ内部で持っているノズルチェックパターンが印刷できるかどうかで、故障の有無がわかります。

「ノズルチェック方法」

ネットワーク上の設定は正しいですか？

ネットワーク上のほかのコンピュータ から印刷できるか確認してください。ほかのコンピュータから印刷できる場合は、プリンタまたはコンピュータ本体に問題があると考えられます。接続状態やプリンタドライバの設定、コンピュータの設定などを確認してください。

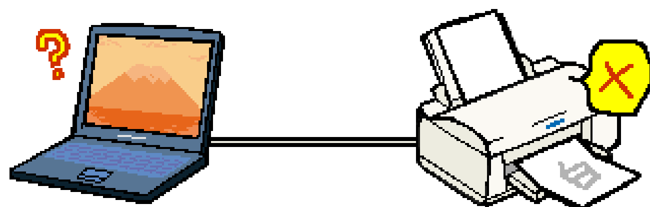
印刷できない場合は、ネットワークの設定に問題があると考えられます。ネットワークの設定を確認してください。また、ネットワーク管理者にご相談ください。

Pポイント

- 以上のチェック項目を確認の上で、再度印刷を実行しても印刷が始まらないときは、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。
  ご使用のプリンタのプリンタドライバを一旦アンインストール（削除）してから、再度インストールしてみてください。
  「プリンタドライバの削除方法」
- それでも、印刷できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

動作はするが何も印刷しない

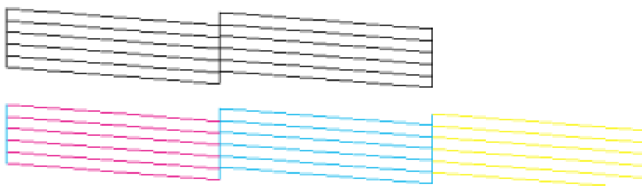
印刷を実行すると用紙を給紙してプリンタは正常に動作しているようなのに、何も印刷しない。こんなときは、次のチェック項目を確認してください。



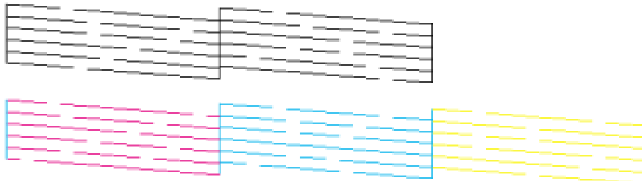
プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

ノズルチェックでプリントヘッドの状態を確認してください。
プリンタの電源をオンにして、普通紙を複数枚セットしたら、ノズルチェックを実行してください。
「ノズルチェック方法」

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。



異常　ノズルは目詰まりいています。クリーニングを実行してください。



ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。
「ヘッドクリーニング方法」

プリンタを長期間使用しないでいませんでしたか？

プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。
この場合は、ヘッドクリーニングとノズルチェックを繰り返し実行してください。
5 回繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上経過した後、再度印刷を実行してください。ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。なお、ヘッドの目詰まりを防ぐためには、定期的に印刷していただくことをお勧めします。
「ヘッドクリーニング方法」
「ノズルチェック方法」

Pポイント

それでも、印刷できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

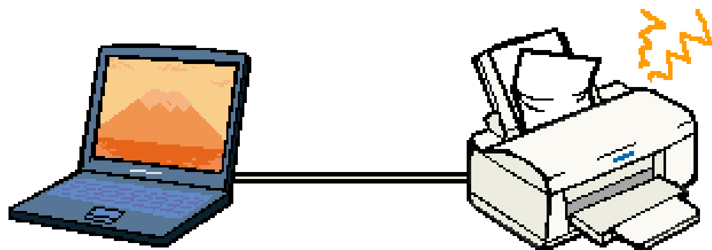
給紙/排紙のトラブル

用紙が複数枚重なって給紙されるなど給紙がうまくいかない方、および、排紙がうまくいかない方は、こちらをご覧ください。

「紙送りが正しくできない」

紙送りが正しくできない

用紙をオートシートフィーダにセットして印刷を実行すると、紙送りができない、重なって給紙して正しく紙送りが行えない、こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。



用紙はオートシートフィーダに正しくセットされていますか？

用紙が正しくセットされていないと給紙不良の原因になります。以下の項目をチェックしてください。

o用紙をオートシートフィーダの右側に沿わせていますか？

oエッジガイドを用紙の側面にきっちりと合わせていますか？

o用紙を無理にプリンタ内部へ押しこんでいませんか？

o用紙は縦方向にセットされていますか？（往復ハガキは横方向）

oプリンタにセットしてある用紙の量が多すぎませんか？

o用紙をよくさばきましたか？

以下のファイルを参照して、正しい用紙のセット方法や用紙ごとの取り扱い注意事項をご確認ください。
「ステップ３　用紙のセット」

ご使用の専用紙には給紙補助シートが必要ではないですか？

お買い求めいただいた EPSON 純正の専用紙によっては、用紙をセットする前に、専用紙に同梱されている給紙補助シート、もしくは同じサイズの普通紙をセットしないと、最後の 1 枚を正常に給紙できない場合があります。

以下のファイルを参照して、給紙補助シートをセットしてください。
「専用紙のセット」
「ハガキのセット」

本機で使用できない用紙をお使いではありませんか？

お使いの用紙によっては、印刷できない場合もあります。以下の項目をチェックしてください。

o用紙にシワや折り目はないですか？

o厚すぎたり、薄すぎる用紙をお使いではありませんか？

o用紙が湿気を含んでいませんか？

o用紙が反っていませんか？

使用できる用紙の種類については、以下のファイルをご参照ください。
「使用できる用紙の種類」

プリンタは水平な場所に設置されていますか？また、一般の室温環境下に設置されていますか？

設置場所が水平でなかったり、設置場所とプリンタの間に何か物が挟まれていたり、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかってプリンタが歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。

一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。
設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。

また、一般の室温環境下（室温：15 〜 25 度、湿度：40 〜 60%）以外で使用した場合にも、専用紙や専用ハガキを正常に紙送りできない場合があります。

プリンタ内部に用紙が詰まっていませんか？

プリンタカバーを開き、プリンタ内部に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。
もし紙詰まりが発生している場合は、無理にひっぱらずに、次の手順に従って用紙を取り除いてください。

１．電源をオフにして、プリンタカバーを開けます。
２．用紙を静かに引き抜きます。このとき、途中から破れてしまった場合は、プリンタ内に用紙が残らないように完全に取り除いてください。
３．プリンタカバーを閉じ、電源をオンにして、用紙をセットし直します。

用紙が切れてプリンタ内部に残り、取れなくなってしまった場合は、無理に取ろうとしたりプリンタを分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。

Pポイント

それでも、トラブルが解決しない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

印刷品質上のトラブル

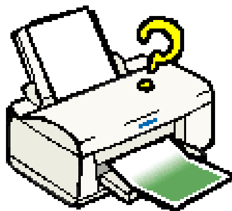
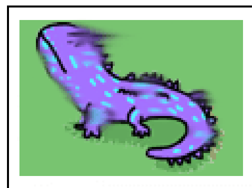
印刷は実行されたけど、思ったような品質で印刷されない方は、こちらをご覧ください。



「印刷面がこすれる、汚れる」
「印刷がぼやける、にじむ、濃い」
「印刷がかすれる、薄い 、印刷した文字や罫線に白スジが入る」
「印刷にムラがある、色スジがある」
「色合いがおかしい、印刷されない色がある、インクが出ない」

印刷面がこすれる、汚れる

印刷を実行すると印刷面がこすれて汚れている。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

仕様外の厚い紙を使用していませんか？

プリンタで使用できる EPSON 純正品以外の用紙の厚さは、単票用紙で 0.08 〜 0.11mm、ハガキでは 0.23mm 以下です。

この規定以上の厚紙を使用すると、プリントヘッドが印刷面をこすってしまい印刷結果が汚くなることがあります。仕様に合った用紙を使用してください。

ただし、アジャストレバーの設定を＜＋＞位置にセットすることで回避できる場合があります。

プリンタ内部が汚れていませんか？

プリンタの内部がインクで汚れていたりすると、用紙に汚れが付着し、印刷結果を汚すおそれがあります。

定期的にプリンタのお手入れをしてください。
「プリンタが汚れているときは」

印刷領域を [最大] に設定して印刷していませんか？

印刷領域を [最大] に設定して印刷すると、紙送りの機構上、用紙の下端 3mm 〜 14mm の範囲で印刷品質の低下が生じることがあります。
また、プリントヘッドが用紙下端とこすれることにより、まれに用紙の最下端部分が汚れることがあります。この場合は、用紙の反りを修正してプリンタにセットしてください。

それでも汚れが発生する場合は、アジャストレバーを＜＋＞位置にセットして印刷を実行してください。

プリンタに用紙を横方向でセットしていませんか？

用紙は、往復ハガキを使用する場合を除いて、すべて縦方向でセットしてください。
横方向でセットした場合、プリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。

反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときにでる「かえり」）のある用紙を使用していませんか？

反りのある用紙や、用紙の端面にバリのある用紙に印刷すると、用紙の端がプリントヘッドをこすってしまうことがあります。
用紙の反りやバリ（用紙の裁断のときにでる「かえり」）を取ってから、プリンタにセットしてください。

OHP シートや光沢フィルムに印刷後、すぐに重ねていませんか？

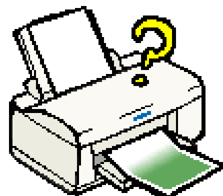
上記の特殊用紙は普通紙などと比較してインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れることがあります。
印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから 1 枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。

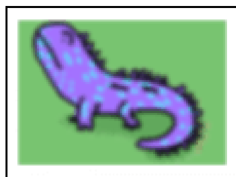
Pポイント

以上のチェック項目をチェックしても症状が改善しない場合は、インフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

印刷がぼやける、にじむ、濃い

印刷を実行すると印刷結果がぼやけたり、インクがにじんできれいに印刷できない、こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。





普通紙に写真などを印刷していませんか？

カラー画像やグラフィックスなど、文字などに比べ印刷面積の大きい原稿を普通紙に印刷すると、インクがにじむことがあります。
カラー画像などを印刷するときや、より良い品質の印刷をするためには、専用紙のご使用をお勧めします。
「ステップ２　用紙の選択」

アジャストレバーを＜＋＞位置に設定していませんか？

厚紙や 印刷結果がこすれるとき以外に、アジャストレバーを＜＋＞位置で印刷すると、印刷結果がぼやけるときがあります。
通常の印刷時は必ずアジャストレバーを＜０＞位置に戻して印刷してください。

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後 6ヶ月以内に使い切ってください。

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。
(未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります。)
「インクカートリッジの交換方法」

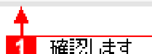
インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のインクカートリッジをお使いになると、まれに印刷の色合いが異なったり、プリントヘッドの目詰まりを起こす恐れがあります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
また、必ず本機に合った型番のものを使用してください。
本機で使用できるインクカートリッジの当社純正品については、以下のファイルをご参照ください。
「インクがなくなったときは」

プリンタドライバでカラー調整の設定をしていませんか？

プリンタドライバの［詳細設定］画面の「カラー調整」にて「明度」や「コントラスト」を調整したままだと、印刷結果の濃さが変化します。
プリンタドライバの［詳細設定］画面の設定を確認してください。





「詳細設定」

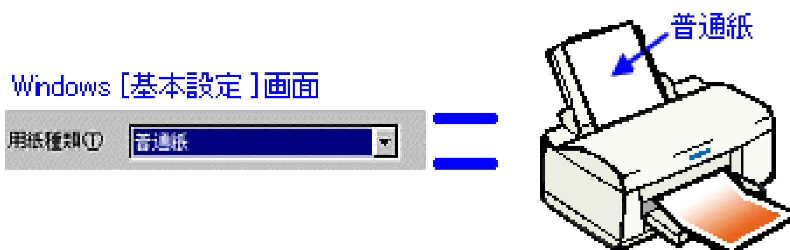
双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する双方向印刷を行っている場合に（双方向印刷は［詳細設定］画面で使用する / しないを選択できます。）、印刷結果がぼやけるときは、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります。

プリンタドライバの［ユーティリティ］画面内の［ギャップ調整］ボタンをクリックして、ギャップのズレを調整してください。
「ギャップ調整方法」

プリンタドライバで設定した用紙種類と実際に使用している用紙の種類は同じですか？

プリンタドライバで設定した「用紙種類」の設定と実際の用紙の種類が合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。プリンタドライバの設定と実際に使用する「用紙種類」は必ず合わせてください。



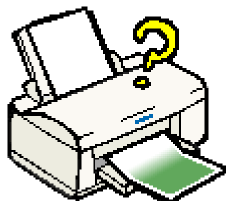
「印刷設定」

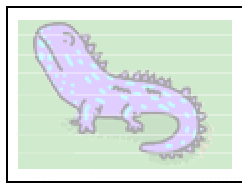
Pポイント

以上のチェック項目をチェックしても症状が改善しない場合は、インフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

印刷がかすれる、薄い 、印刷した文字や罫線に白スジが入る

印刷を実行すると印刷結果がかすれる、色が薄い、文字や罫線に白いスジが入る、こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

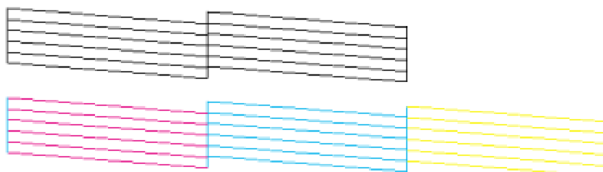




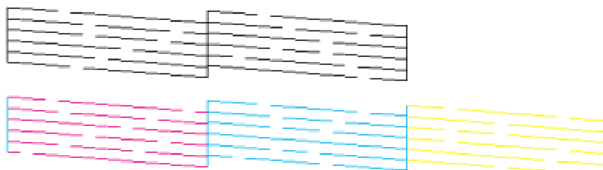
プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

ノズルチェックでプリントヘッドの状態を確認してください。
プリンタの電源をオンにして、普通紙を複数枚セットしたら、ノズルチェックを実行してください。
「ノズルチェック方法」

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。



異常　ノズルは目詰まりいています。クリーニングを実行してください。



ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。
「ヘッドクリーニング方法」

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後 6ヵ月以内に使い切ってください。

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。
(未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります。)
「インクカートリッジの交換方法」

インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のインクカートリッジをお使いになると、まれに印刷の色合いが異なったり、プリントヘッドの目詰まりを起こすおそれがあります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
また、必ず本機に合った型番のものを使用してください。
本機で使用できるインクカートリッジの当社純正品については、以下のファイルをご参照ください。
「インクがなくなったときは」

プリンタドライバでカラー調整の設定をしていませんか？

プリンタドライバの［詳細設定］画面の「カラー調整」にて「明度」や「コントラスト」を調整したままだと、印刷結果の濃さが変化します。
プリンタドライバの［詳細設定］画面の設定を確認してください。



「詳細設定」

双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する双方向印刷を行っている場合に（双方向印刷は［詳細設定］画面で使用する / しないを選択できます。）、印刷結果がぼやけるときは、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります。

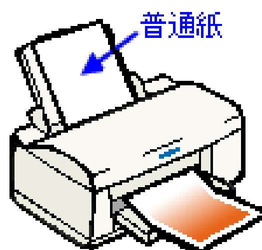
プリンタドライバの［ユーティリティ］画面内の［ギャップ調整］ボタンをクリックして、ギャップのズレを調整してください。
「ギャップ調整方法」

プリンタドライバで設定した用紙種類と実際に使用している用紙の種類は同じですか？

プリンタドライバで設定した「用紙種類」の設定と実際の用紙の種類が合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。プリンタドライバの設定と実際に使用する「用紙種類」は必ず合わせてください。

Windows［基本設定］画面





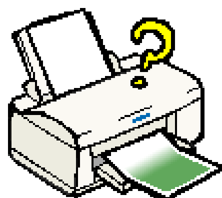
「印刷設定」

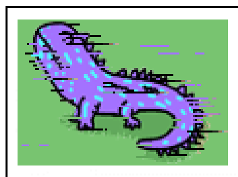
ポイント

以上のチェック項目をチェックしても症状が改善しない場合は、インフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

印刷にムラがある、色スジがある

印刷を実行すると印刷部分に色ムラや、白いスジがあってきれいに印刷できない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

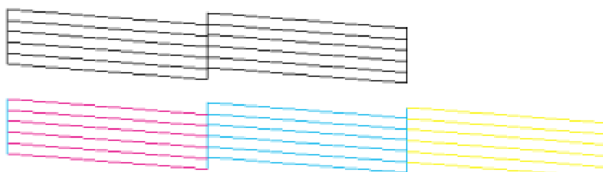




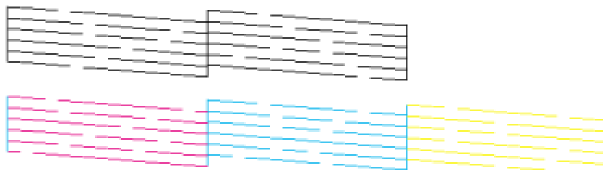
プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

ノズルチェックでプリントヘッドの状態を確認してください。
プリンタの電源をオンにして、普通紙を複数枚セットしたら、ノズルチェックを実行してください。
「ノズルチェック方法」

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。



異常　ノズルは目詰まりいています。クリーニングを実行してください。



ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。
「ヘッドクリーニング方法」

双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する双方向印刷を行っている場合に（双方向印刷は［手動 / 詳細設定］画面で使用する / しないを選択できます。）、印刷結果がぼやけるときは、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります。

プリンタドライバの［ユーティリティ］画面内の［ギャップ調整］ボタンをクリックして、ギャップのズレを調整してください。
「ギャップ調整方法」

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後 6ヶ月以内に使い切ってください。

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。
(未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります。)
「インクカートリッジの交換方法」

インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のインクカートリッジをお使いになると、まれに印刷の色合いが異なったり、プリントヘッドの目詰まりを起こす恐れがあります。

インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。また、必ず本機に合った型番のものを使用してください。

本機で使用できるインクカートリッジの当社純正品については、以下のファイルをご参照ください。
「インクがなくなったときは」

プリンタは水平で安定した場所に設置されていますか？

設置場所が水平でなかったり、設置場所とプリンタの間に何か物がはさまれていたり、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかってプリンタが歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。

一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。

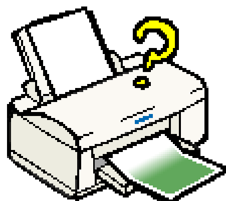
設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。

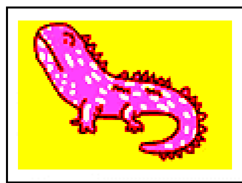
Pポイント

以上のチェック項目をチェックしても症状が改善しない場合は、インフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

色合いがおかしい、印刷されない色がある、インクが出ない

印刷を実行すると、思った色合いで印刷されない、また特定の色が印刷されない、こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。



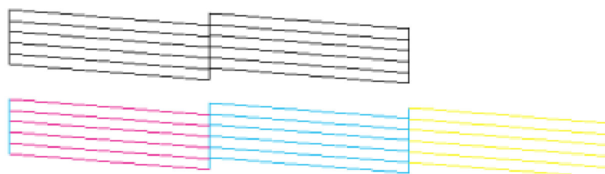


プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

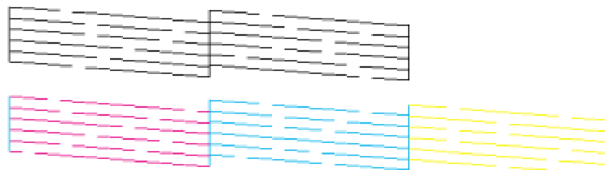
ノズルチェックでプリントヘッドの状態を確認してください。
プリンタの電源をオンにして、普通紙を複数枚セットしたら、ノズルチェックを実行してください。

「ノズルチェック方法」

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。



異常　ノズルは目詰まりいています。クリーニングを実行してください。



ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。

「ヘッドクリーニング方法」

プリンタドライバでカラー調整の設定をしていませんか？

プリンタドライバの［詳細設定］画面の「カラー調整」で「明度」や「コントラスト」などの項目を調整したままだと、印刷結果の色合いが変化します。
プリンタドライバの［詳細設定］画面の設定を確認してください。



「詳細設定」

Pポイント

以上のチェック項目をチェックしても症状が改善しない場合は、インフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

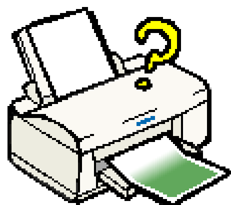
画像表示と印刷結果が異なる

ディスプレイに表示される内容と印刷結果が異なる方は、こちらをご覧ください。


「位置がずれる」
「色合いが異なる」
「意味不明の文字や記号が印刷される（文字化けする）」

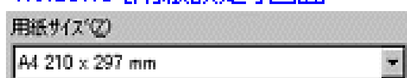
位置がずれる

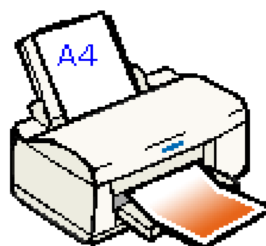
印刷を実行すると、用紙の思ったところに印刷してくれない場合は、以下のチェック項目を確認してください。




プリンタドライバで設定した用紙サイズと、実際に印刷している用紙サイズは同じですか？

プリンタドライバの用紙サイズの設定を、実際に使用する用紙サイズと合わせてください。



「用紙設定」

また、印刷データのサイズが実際に使用する用紙サイズよりも大きい（または小さい）場合は、プリンタドライバの「フィットページ」の機能を使用して、実際に使用する用紙サイズに合わせた印刷を行ってください。

「セットした用紙サイズにフィットさせて印刷しよう［フィットページ］」

用紙とエッジガイドの間に、すき間はありませんか？また、用紙が曲がってセットされていませんか？

一旦用紙を取り出して、用紙を良く整えてください。
オートシートフィーダの右側に沿って用紙をセットし、エッジガイドを用紙の側面に正しく合わせてください。

ポスター印刷や拡大 / 縮小印刷などのプリンタの機能を使用して印刷していませんか？

本機のプリンタドライバは、印刷結果をさまざまな用途でお使いいただくための機能をご用意しています。
これらの機能が有効になっていると、画面上での表示と異なる印刷結果を出力することがあります。
プリンタドライバの設定を確認してください。

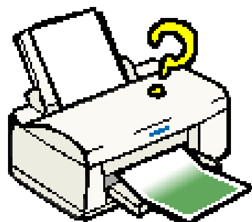
「レイアウト」

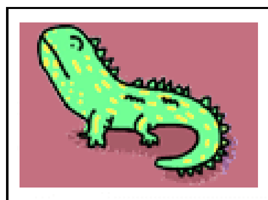
Pポイント

以上のチェック項目をチェックしても症状が改善しない場合は、インフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

色合いが異なる

思い通りの色合いで印刷できないときには、以下のチェック項目を確認してください。

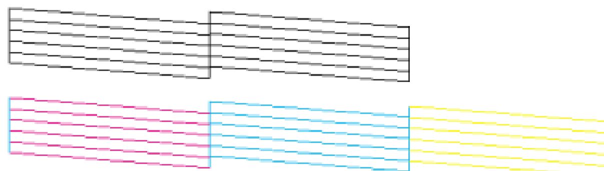




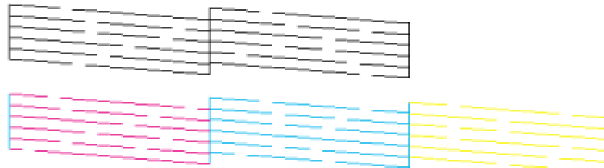
プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

ノズルチェックでプリントヘッドの状態を確認してください。
プリンタの電源をオンにして、普通紙を複数枚セットしたら、ノズルチェックを実行してください。
「ノズルチェック方法」

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。



異常　ノズルは目詰まりしています。クリーニングを実行してください。



ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。
「ヘッドクリーニング方法」

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後 6ヵ月以内に使い切ってください。

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。
(未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります。)
「インクカートリッジの交換方法」

プリンタドライバでカラー調整の設定をしていませんか？

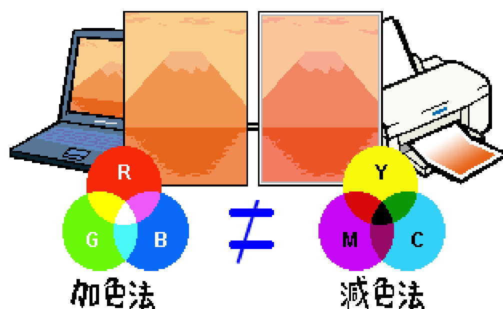
プリンタドライバの［詳細設定］画面の「カラー調整」にて「明度」や「コントラスト」を調整したままだと、印刷結果の濃さが変化します。
プリンタドライバの［詳細設定］画面の設定を確認してください。



「詳細設定」

出力装置（ディスプレイ、プリンタ）の発色方法の違いによる差です。

ディスプレイ表示とプリンタで印刷したときの色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。



「色について」

これらの差異を抑え、各機器間の色合いを合わせる機能として、ColorSync という機能があります。
これらの機能を使用して印刷してみてください。

「画面表示と色合いを合わせて印刷する」

プリンタドライバで設定した用紙種類と実際に使用している用紙の種類は同じですか？

プリンタドライバで設定した「用紙種類」の設定と実際の用紙の種類が合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。プリンタドライバの設定と実際に使用する「用紙種類」は必ず合わせてください。



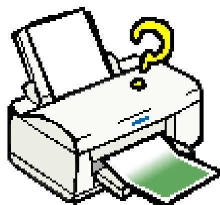
「印刷設定」

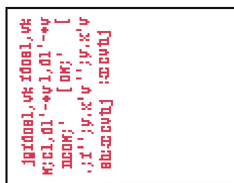
Pポイント

以上のチェック項目をチェックしても症状が改善しない場合は、インフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

意味不明の文字や記号が印刷される（文字化けする）

印刷を実行すると意味不明な文字や記号が印刷されるときには、以下のチェック項目を確認してください。





本機のプリンタドライバがインストールされていますか？

セレクタに本機のアイコンが表示されていますか？本機のアイコンがない場合は、プリンタドライバがインストールされていませんので、スタートアップガイドの手順に従って、インストールをしてください。



上記画面の開き方は、以下のファイルをご参照ください。
「プリンタドライバの選択方法」

スタンプマークなどのプリンタの機能を使用して印刷していませんか？

スタンプマーク印刷は、印刷データにお好きな画像や単語を重ね合わせて印刷する機能です。プリンタドライバの設定を確認してください。

プリンタケーブルが外れかかっていませんか？

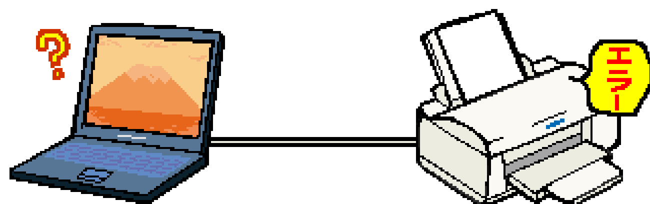
コンピュータとプリンタに、プリンタケーブルがしっかり差し込まれていることを確認してください。

Pポイント

以上のチェック項目をチェックしても症状が改善しない場合は、インフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

ランプのエラー表示一覧

プリンタにエラー（正常でない状態）が発生したときは、プリンタのランプが点滅 / 点灯してお知らせます。

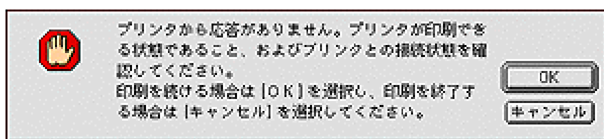


「プリンタ本体のスイッチとランプ」

Pポイント

処置した後もエラー表示が続く場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

書き込みエラー・通信エラーが出て、印刷できない



これらのメッセージは、いくつかの要因により表示されます。

- プリンタにエラーが発生していて、コンピュータと通信できない状態の場合。
- インクエンドになっている場合。
- プリンタドライバが正しくインストールされていない場合。
- コンピュータとプリンタが正しく接続されていない場合。

以下のページを参照して、原因の確認とエラー解除を行ってください。
「電源ランプは点灯しているのに、印刷が始まらない・プリンタが動かない」

クリーニングが動作しない

プリントヘッドのクリーニングを実行してもプリンタがまったく動作しない場合は、インクエンドランプが点灯・点滅していないか確認してください。

インク残量が少なくなっているとき（インクロー）およびインクがなくなっているとき（インクエンド）は、クリーニングを実行してもプリンタはクリーニングを行いません。

インクロー、またはインクエンドのときは、新しいインクカートリッジに交換してからクリーニングを実行してください。
「インク残量の確認」
「インクカートリッジの交換方法」
「ランプのエラー表示一覧」

インクカートリッジの取り付け時、誤って黄色いテープと一緒に青いラベルをはがしてしまった

誤って青いラベルをはがしてしまったインクカートリッジは、使用しないでください。

必ず新しいインクカートリッジを使用し、黄色いテープのみをはがした状態で取り付けてください。青いラベルまではがした場合には、黄色いテープをはがしたとき以上にカートリッジ内に空気が入ってしまうことになります。

その場合、インクカートリッジ装着直後はインクが出ますが、時間が経つにつれてインクカートリッジ内のインクの粘度が増し、印刷時に目詰まりを起こす原因となります。

この状態に陥ってからインクカートリッジを交換しクリーニングを行っても目詰まりを解消することができなくなりますので、ご注意ください。

黒印刷しかしていないのにカラーインクがなくなってしまう

黒印刷しかしない場合でも、以下の動作時にカラーインクが消費されます。
また、カラーインクしか使用しない場合でも、同様の理由で黒インクが消費されます。

ヘッドクリーニング時
黒インクのみ使用していても、ヘッドクリーニング時は黒・カラーのインクを同時に使用するため、カラーインクも消費されます。

セルフクリーニング時
セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、本機の電源投入時（ウォーミングアップ時）などに行われます（すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます）。

クリーニング時に黒とカラーインクを同時に使用する理由
プリントヘッドのノズルにインクが詰まると、インクが出なくなったりかすれたり、印刷が正常に行われない場合があります。
黒のみの印刷をしていても、ある日突然カラー印刷をしたくなった場合に、正常にインクが出ないということでは、プリンタの性能を発揮できない結果になります。
そのため、目詰まり防止策として、どちらか一方のノズルだけをクリーニングするのではなく、両方のノズルをクリーニングするような仕組みになっています。

印刷に時間がかかる、印刷が始まらない

Macintosh 本体のシステムの空きメモリ容量が少ないと、印刷に時間がかかる（または印刷がなかなか始まらない）場合があります。

この場合は、使用していないアプリケーションソフトを終了するなどしてメモリの空き容量を増やすか、Macintosh のメモリを増設してください。

システムの空きメモリ容量とは、［このコンピュータについて ...］を選択したときのウィンドウに表示される「最大未使用ブロック：」の値です。
必要な空きメモリ容量が得られない場合は、暫定的に Macintosh の仮想メモリを使用してください。
（［システムが使用するメモリ］＋［印刷に必要な空きメモリ容量］以上の値を割り当ててください。）
ご使用の環境にもよりますが、より快適にご使用になれる場合があります。

セレクタ画面にプリンタドライバが表示されない

本製品に同梱のプリンタドライバは漢字 Talk7.5 以降に添付されている QuickDraw　GX には対応しておりませんので、QuickDraw GX がインストールされている Macintosh のセレクタ画面には、本製品のプリンタドライバは表示されません。

この場合、QuickDraw GX を使用停止にしてから、セレクタ画面を開いてください。
以下の手順で QuickDraw GX を使用停止にしてください。

1）［caps lock］キーを解除しておきます。
2）スペースバーを押したままにして Macintosh を起動します。（機能拡張マネージャが開きます。）
3）QuickDraw GX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします。（チェック印のない状態になります。）
4）機能拡張マネージャを閉じます。

最新のプリンタドライバを入手したい

通常は本製品に同梱されているプリンタドライバで問題なくご利用いただけますが、アプリケーションソフトなどのバージョンアップに伴い、プリンタドライバのバージョンアップが必要な場合があります。

そのような場合は、以下のファイルを参照して、プリンタドライバを入手してください。
「最新プリンタドライバの入手方法」

コンピュータ、マウスがまったく動かなくなってしまったら？

以下の方法でコンピュータを再起動してください。ただし、保存していないデータは失われます。
通常、プリンタドライバが原因でコンピュータやマウスが動かなくなってしまうことはありません。

このようなことが頻繁に起こる場合には、原因の 1 つとして、コンピュータのシステムや OS の環境によることが考えられます。OS やコンピュータにインストールされているユーティリティなどの取扱説明書を参照して確認を行ってください。

［Commond］キー、［control］キー、［PowerOn］キーの 3 つのキーを同時に押してください。



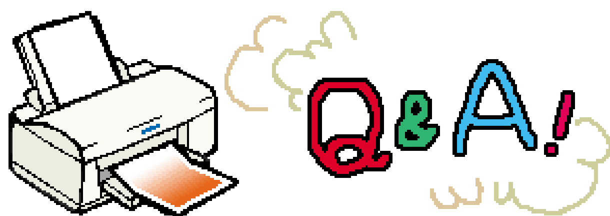
※
USB 接続のキーボードを使用している Macintosh の場合、上記の方法でコンピュータを再起動することができない場合があります。この場合、コンピュータのリセットボタンを押し、Macintosh を再起動してください。

漏洩電流について

本機は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しています。
しかし、多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。
このようなときには、本機または本機を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めいたします。
本機からアースを取る場合には、インフォメーションセンターまたはエプソンの修理窓口までお問い合わせください。

問い合わせの多い Q&A

お問い合わせの多い項目をピックアップしました。



最新のドライバを入手するにはどうしたら良いですか？

機能改善のために、プリンタドライバがバージョンアップすることがあります。
通常は、プリンタに同梱されているドライバで問題なくご使用いただけますが、より快適に印刷を行っていただくために、最新のプリンタドライバをご使用いただくことをお勧めします。
「最新プリンタドライバの入手方法」

印刷時に複数の用紙やハガキが重なったまま給紙されてしまうのですが、どうすれば良いのでしょうか？
プリンタの給紙がうまくいかない場合の対処方法は？

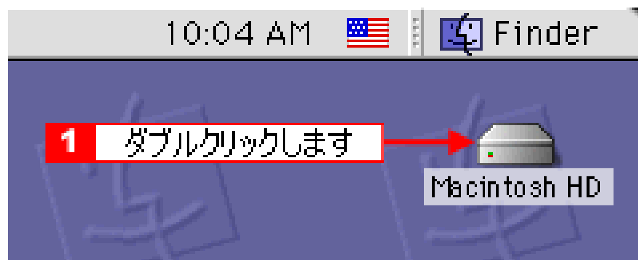
用紙が上手く給紙できない場合には、用紙が正しくセットされているか、セットした用紙の枚数が多すぎないかなど、いくつかチェック項目があります。

以下のファイルを参照して、チェック項目をご確認ください。
「紙送りが正しくできない」

ユーザーズガイドの削除方法

ここでは、ユーザーズガイドを削除する手順をご説明します。

1. **［ハードディスク］のアイコンをダブルクリックします。**

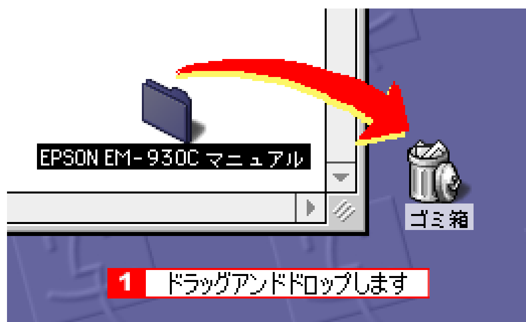


Pポイント

ハードディスクの名前を変更している場合、アイコンの名前が［Macintosh HD］ではない場合があります。

2. **［EPSON EM-930C マニュアル］（本機の型番）フォルダをゴミ箱に捨てます（ドラッグアンドドロップします）。**

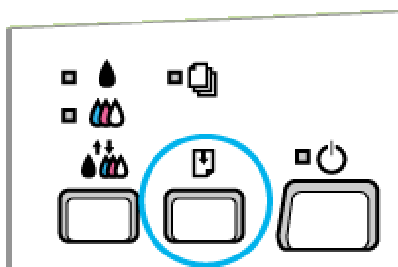
   以上で、ユーザーズガイドの削除は終了です。



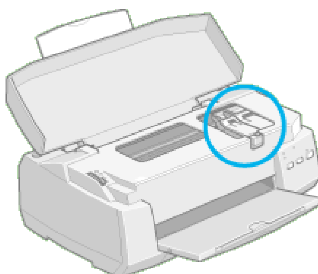
プリンタを輸送するときは

プリンタを輸送するときは、プリンタを衝撃などから守るために十分に注意して梱包してください。

1. **プリンタから用紙を取り除きます。**
   用紙がプリンタ内に残っている場合は、[給紙 / 排紙] スイッチを押して排紙します。



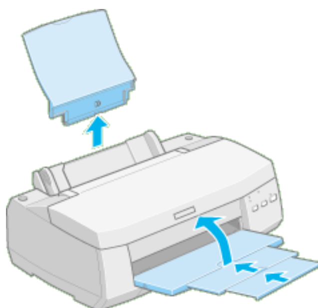
2. **プリンタカバーを開け、プリントヘッドが右端のキャッピング位置にあることを確認します。**



! 注意

インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。

3. **プリンタの電源がオフになっていることを確認します。**
4. **排紙トレイを収納し、用紙サポートなどの付属品を取り外します。**



5. **電源プラグをコンセントから抜き、インターフェイスケーブルをプリンタから取り外します。**
6. **梱包材を取り付け、プリンタを水平にして梱包箱に入れます。**
   上記の手順でしっかりと梱包したら、輸送の準備は整いました。

P ポイント

o プリンタの輸送時には、上下を逆にしないでください。

- 輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングとギャップ調整を行ってください。
  
  「ヘッドクリーニング方法」
  「ギャップ調整方法」

修理に出すときは

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	o 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 o 修理のつど発生する修理代•部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 o 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	o 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 o 修理のつど発生する修理代•部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 o 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		o お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 o 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償（出張料のみ）	出張料 + 技術料 + 部品代 修理完了後そのつどお支払いください
持込 / 送付修理		o 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 o お持ち込みまたは送付に際には、スタートアップガイドの【修理依頼票】を製品に添付してください。 o【修理依頼票】は修理箇所をすばやく的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。	無償	基本料 + 技術料 + 部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドアサービス		o 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 o 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金 + 修理代）

持込／送付修理をされる方へ

持込／送付修理をされる場合は、スタートアップガイドの「修理依頼票」をコピーして、必要事項をご記入の上、必ず製品に添付してください。「修理依頼票」は修理箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。

使用できる用紙の種類

用紙の種類と品質は印刷の仕上がりに大きく影響します。ご使用の前に以下の説明を必ずお読みいただき、用途に合った用紙をご使用ください。

ポイント

- 用紙の印刷面には触れないように注意してください。手に付いた水分や油分が、印刷品質に影響します。
- 各種用紙（事務用普通紙を除く）は、一般の室温環境下（温度 15 ～ 25 度、湿度 40 ～ 60%）で使用してください。
- 給紙補助シートは、セット可能枚数に含みません。

定形紙（市販品）

印刷に使用できる用紙	サイズ	EPSON 推奨品型番
事務用普通紙 複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙、または再生紙です。 ＊坪量 64 ～ 90g/m^2、厚さ 0.08 ～ 0.11mm の範囲のものを使用してください。 o 一度にセットできる量は、エッジガイドの▼マークまでです。	-	-

定形紙（EPSON 製）

印刷に使用できる用紙	サイズ	EPSON 推奨品型番
上質普通紙 o 一度にセットできる量は、エッジガイドの▼マークまでです。 o レーザープリンタや コピー機では使用しないでください。	A4	KA4250NP
両面上質普通紙（再生紙） o 一度にセットできる量は、エッジガイドの▼マークまでです。 o レーザープリンタや コピー機では使用しないでください。	A4	KA4250NPD
フォト・プリント紙 2 o 一度にセットできる量は、20 枚です。 o ご購入いただいた用紙に添付の給紙補助シートと組み合わせてプリンタにセットしてください。 o 印刷面（表）は、より光沢のある面です。	A4	KA450PP2 (50 枚入) PMA4SP1 (20 枚入)
スーパーファイン専用光沢フィルム o 一度にセットできる量は、1 枚です。 o 必ず普通紙と組み合わせて、一組ずつセットしてください。（A6 サイズの場合は、ご購入いただいた用紙に添付の給紙補助シートと組み合わせて、一組ずつセットしてください。）	A6 A4	MJA6CP1 MJA4SP6
専用 OHP シート o 一度にセットできる量は、30 枚です。 o 必ず普通紙と組み合わせてプリンタにセットしてください。 o 包装紙を開けてから 6ヶ月以内のものを使用し、未使用の OHP シートは、元の包装に戻してください。	A4	MJOHPS1N (30 枚入り) KA410SOHP (10 枚入り)
ミニフォトシール o 一度にセットできる量は、1 枚です。 o ご購入いただいた用紙に添付の給紙補助シート A/B と組み合わせてプリンタにセットしてください。 o 印刷の設定方法については、ご利用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。	100 × 148mm	MJHSP5
フォトカード 2 o 一度にセットできる量は、20 枚までです。 o ご購入いただいた用紙に添付の給紙補助シートを組み合わせてプリンタにセットしてください。 o 印刷面（表）は、より光沢のある面です。 o ミシン目の余白の少ない短辺側を下にしてプリンタにセットしてください。	114 × 175mm （ミシン目切り取り後 102 × 152mm）	PMZSP1

ハガキ（官製）

印刷に使用できる用紙	サイズ	EPSON 推奨品型番

官製ハガキ（往復ハガキを含む） o 一度にセットできるハガキの量は、30 枚までです。 o 市販の再生紙ハガキなどを使用すると正常に給紙できない場合があります。 o ハガキをプリンタ内部へ押し込まないでください。正常に給紙できなくなる場合があります。	−	−
官製ハガキ（インクジェット紙） ＊通信面に印刷するときは用紙種類の設定を［フォトプリント紙］に、宛名面に印刷する場合は用紙種類の設定を［普通紙］で印刷してください。 o 一度にセットできるハガキの量は、30 枚までです。 o ハガキをプリンタ内部へ押し込まないでください。正常に給紙できなくなる場合があります。	−	−

ハガキ（EPSON 製）

印刷に使用できる用紙	サイズ	EPSON 推奨品型番
フォト・クォリティ・カード 2 ＊宛名面に印刷する場合は、用紙種類の設定を［普通紙］で印刷してください。 o 一度にセットできる量は、20 枚までです。 o ご購入いただいた用紙に添付の給紙補助シート＜タイプ C ＞と組み合わせてプリンタにセットしてください。	−	PMHSP1

封筒

印刷に使用できる用紙	サイズ	EPSON 推奨品型番
封筒（市販品） 表面に糊付、リボン、フック、凹凸、コーティングなど加工の施されていない封筒をお使いください。 o 一度にセットできる封筒の量は 10 枚までです。	長形 3 号 4 号 洋形 1 〜 4 号	−

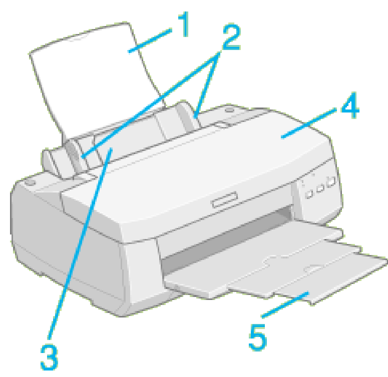
保管時のご注意

- 高温、高湿、直射日光を避けて水平な状態で保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 開封後の専用紙や特殊用紙は、袋に戻して保管してください。

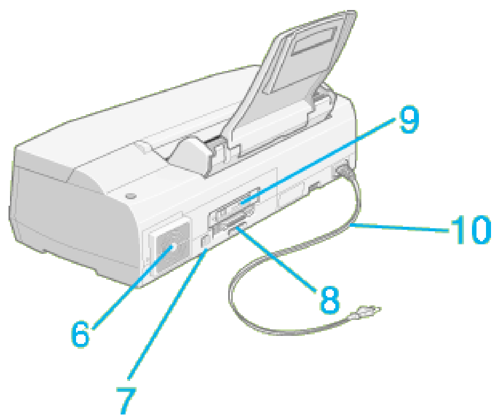
クリーニングシートについて

一部の専用紙に同梱されている「クリーニングシート」は、本プリンタでは紙送りの機構上ご使用になれません。

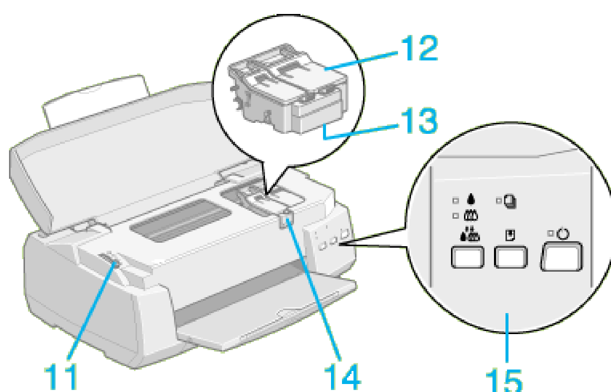
各部の名称と働き



1	用紙サポート	印刷するための用紙を支えます。
2	エッジガイド	用紙が斜めに挿入されないようにします。
3	オートシートフィーダ	セットされた用紙を自動的に、連続して給紙します。
4	プリンタカバー	インクカートリッジの取り付けや交換時に開けます。通常は閉めて使います。
5	排紙トレイ / 排紙サポート	印刷された用紙を保持します。



6	通風口	プリンタの過熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します。プリンタの設置の際には、通風口をふさがないようにしてください。また通風口のそばに燃えやすい物を置かないでください。
7	USB インターフェイスコネクタ	コンピュータからの USB ケーブルを接続するコネクタです。
8	パラレルインターフェイスコネクタ	コンピュータからのパラレルケーブルを接続するコネクタです。
9	コネクタカバー	オプションのインターフェイスカードを取り付けるときに外します。
10	電源コード	AC100V の電源に接続します。

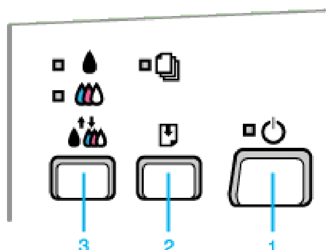


11	アジャストレバー	プリントヘッドと紙との間隔を切り替えます。
12	インクカートリッジ固定カバー	インクカートリッジを取り付けるときに操作します。インクカートリッジをセット、交換するとき以外は、絶対に開けないでください。左側が黒インクカートリッジ固定カバー、右側がカラーインクカートリッジ固定カバーです。
13	プリントヘッド	インクを用紙に吐出する部分です。（下側にあるので、直接見ることはできません。）
14	インクカートリッジ交換位置	インクカートリッジの取り付け時や交換時に、プリントヘッドがこの位置に移動します。
15	操作パネル	電源のオン / オフや用紙の給紙、プリントヘッドのクリーニングなどを実行できます。詳しくは、以下のファイルを確認してください。 「プリンタ本体のスイッチとランプ」

プリンタ本体のスイッチとランプ

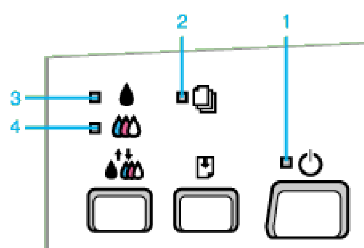
プリンタのランプは、プリンタのエラー状態などをお知らせします。スイッチは、プリントヘッドのクリーニングなどプリンタのメンテナンス機能を実行することができます。

スイッチ



1	［電源］スイッチ	プリンタの電源をオン / オフします。 プリンタの電源をオフにした後、約 10 秒以内に再度オンにした場合は、プリンタはバッファをクリアし、電源投入時と同じ状態に戻します（リセット）。リセットされる瞬間、プリンタのすべてのランプが点灯します。
2	［給紙 / 排紙］スイッチ	o 用紙がプリンタ内にない状態で押すと給紙し、用紙がプリンタ内にある状態で押すと排紙します。通常の印刷時は自動的に給紙 / 排紙されますので、このスイッチを押す必要はありません。 o 電源投入時に［電源］スイッチと同時に押すと、プリンタの動作確認（ノズルチェックパターン印刷）を行います。
3	［インクメンテナンス］スイッチ	3 秒間押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを行います。また、インクエンド（黒またはカラー）ランプが点滅または点灯しているときに 3 秒間押したままにすると、プリントヘッドがインクカートリッジの交換位置（少し左）へ移動します。

ランプ



1	電源ランプ	印刷可能状態の時に点灯し、データの受信・処理中には点滅します。また、インクカートリッジの交換作業中、およびクリーニング中にも点滅します。
2	用紙チェックランプ	給紙動作後、用紙がないときに点灯し、紙詰まり状態のときに点滅します。ランプが点灯しているときは、用紙をセットしてから［給紙 / 排紙］スイッチを押してください。用紙が給紙され、ランプが消灯します。
3	インクエンド（黒）ランプ	黒インクが少なくなると点滅し、インクがなくなると点灯します。

4	インクエンド（カラー）ランプ	カラーインクが残り少なくなると点滅し、インクがなくなると点灯します。

エラー表示

プリンタにエラー（正常でない状態）が発生したときは、プリンタのランプが点滅 / 点灯して知らせます。

ランプ	エラー内容	処理方法
	用紙がセットされていません。	用紙をセットし [給紙 / 排紙] スイッチを押して給紙します。
	用紙がプリンタ内部で詰まっています。	[給紙 / 排紙] スイッチを押して排紙します。それでもエラーが解除されない場合は、プリンタカバーを開けて詰まった用紙を取り除き、オートシートフィーダの用紙をセットし直して [給紙 / 排紙] スイッチを押してください。 用紙を取り除くときに、詰まっている用紙を強く引き抜かないでください。プリンタが故障するおそれがあります。また、用紙が切れてプリンタ内部に残らないように気を付けてください。用紙が切れてプリンタ内部に残り、取れなくなってしまった場合は、無理に取ろうとしたりプリンタを分解せずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理相談窓口へご相談ください。
	黒インクカートリッジのインクが、残り少なくなりました。	インクがなくなるまで、印刷できます。 新しいインクカートリッジを準備してください。 （EPSON 純正品型番：IC1BK04）
	カラーインクカートリッジのインクが、残り少なくなりました。	インクがなくなるまで、印刷できます。 新しいインクカートリッジを準備してください。 （EPSON 純正品型番：IC3CL04）
	黒インクカートリッジのインクが、なくなったか、インクカートリッジがセットされていません。	新しいインクカートリッジに交換してください。 （EPSON 純正品型番：IC1BK04）
	カラーインクカートリッジのインクが、なくなったか、インクカートリッジがセットされていません。	新しいインクカートリッジに交換してください。 （EPSON 純正品型番：IC3CL04）

	キャリッジ（プリントヘッドが載っている部分）が正常に動作していません。	一旦電源をオフにしてください。再度、電源をオンにしてもエラーが発生する場合は、電源をオフにしてください。その後、輸送用の保護具が残っていないか、プリンタ内部に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べて以上の原因を取り除き、電源を入れ直してください。
	通風口がふさがれています。	一旦電源をオフにしてください。そして通風口をふさいでいるものがないか調べ、異常の原因を取り除いてから電源をオンにしてください。
	プリンタ内部の部品調整が必要です。	一旦電源をオフにしてください。プリンタケーブルをはずして、再度、電源をオンにしてもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理相談窓口へご相談ください。

本機の仕様

プリンタの技術的な仕様について記載します。

基本仕様

印字方式	インクジェット
ノズル配列	ブラック：192 ノズル カラー：96 ノズル x 3 色
印字方向	双方向最短距離印字（ロジカルシーキング付き）
解像度	1440 x 720dpi（最大）※ 1
コントロールコード	ESC/P-J84+ 拡張ラスターグラフィックス
紙送り方式	ASF 式フリクションフィード
入力データバッファ	256KByte

※ 1 dpi:25.4mm あたりのドット数 (Dot Per Inch)

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
型番	IC1BK04(黒インクカートリッジ)
	IC3CL04(カラーインクカートリッジ)
推奨使用期間	個装箱に記載されている期限 開封から 6ヵ月以内
保存温度	保存時：－ 30 度～ 40 度 (40 度の場合 1ヵ月以内)
	輸送時：－ 30 度～ 60 度 (60 度の場合 120 時間以内、40 度の場合 1ヵ月以内)
	本体装着時：－ 20 度～ 40 度 (40 度の場合 1ヵ月以内)
外形寸法	黒インクカートリッジ： 幅 28.9mm ×奥行き 67.4mm ×高さ 41.8mm
	カラーインクカートリッジ： 幅 54.0mm ×奥行き 67.4mm ×高さ 41.8mm
寿命	黒インクカートリッジ： 1200 ページ（A4、ISO/IEC 10561 Letter Pattern at 360dpi） ※この数値は黒インクカートリッジを交換後、連続印刷した場合の値です。
	カラーインクカートリッジ： 570 ページ（A4、各色紙面占有率 5%, 360dpi で印刷時） ※この数値はカラーインクカートリッジを交換後、連続印刷した場合の値です。
	各インクカートリッジの寿命は、プリントヘッドのクリーニング回数によって変わります。

! 注意

o インクは－ 15 度以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25 度）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。

o インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

用紙仕様（単票用紙）

以下のページをご参照ください。
「使用できる用紙の種類」

電気関係仕様

定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90 ～ 110V
定格周波数	50 ～ 60Hz
入力周波数範囲	49.5 ～ 60.5Hz
定格電流	0.7A（最大 1.0A）
消費電力	連続印刷時平均約 30W（ISO/IEC 10561 レターパターン印字） 待機時約 5W
絶縁抵抗	10MΩ 以上 （DC500V にて AC ラインとシャーシ間）
絶縁耐力	AC1.0kVrms 1 分または AC1.2kVrms1 秒 （AC ラインとシャーシ間）
漏洩電流	0.25mA 以下［社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合］
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI クラス B

総合仕様

プリントヘッド寿命	40 億ショット（1 ノズルあたり）	
温度	動作時	10 度～ 35 度
	保存時	－ 20 度～ 40 度（40 度の場合 1ヵ月以内）
	輸送時	－ 20 度～ 60 度（60 度の場合 120 時間以内、40 度の場合 1ヵ月以内）
湿度	動作時	20 ～ 80%（非結露）
	保存時	20 ～ 85%（非結露）
	輸送時	5 ～ 85%（非結露）
	湿度(%) 80 55 20 / 10 27 35 温度(℃) / この範囲で使用してください	
プリンタ重量	約 8.4kg（インクカートリッジを除く）	
プリンタ外形寸法	幅 467mm ×奥行き 296mm ×高さ 325mm （使用時）	

パラレルインターフェイス仕様

データ転送方式	8 ビットパラレル
同期方式	外部供給ストローブパルス信号
ハンドシェイク	ACKNLG および BUSY 信号
ロジックレベル	TTL レベル（IEEE-1284 Level 1 devics）
適合コネクタ	57-30360（アンフェノール）の 36 ピンプラグまたは同等品（インターフェイスケーブルは必要最短距離とすること）

フォワードチャンネル

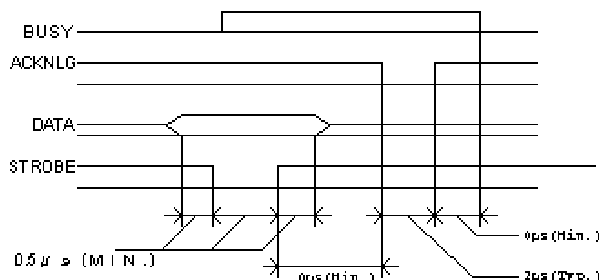
（入力信号<コネクタ端子の信号配列と信号の説明>）

ピン番号	リターン側ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	*STROBE	コンピュータ	データを読み込むためのストローブパルス。パルス幅は 0.5μs 以上必要。定常状態は HIGH であり、LOW になった後にデータを読み込む。
2 3 4 5 6 7 8 9	20 21 22 23 24 25 26 27	DATA1 DATA2 DATA3 DATA4 DATA5 DATA6 DATA7 DATA8	コンピュータ	各信号はパラレルデータの 1 ビット目から 8 ビット目までの情報を表す。HIGH はデータが 1 であり、LOW はデータが 0 であることを示す。
10	28	*ACKNLG	プリンタ	LOW はプリンタがデータを受け取り、次のデータを受け付ける準備ができていることを示す。パルス幅は 0.5μs または 2μs。
11	29	BUSY	プリンタ	HIGH は、プリンタがデータを受け取れない状態であることを示す。LOW は、データを受け取れる状態であることを示す。HIGH になるのは次の場合である。 1）データエントリー中 2）エラー状態 3）ほかのインターフェイスでのデータ受信中
12	28	PE	プリンタ	HIGH は、プリンタに用紙がないことを示す。（ERROR=LOW の場合に有効）
13	28	SLCT	プリンタ	常に HIGH 状態。1.0kΩ で +5V にプルアップされている。
14	30	*AUTO FEED XT	コンピュータ	未使用
15	-	NC	-	未使用
16	-	GND	-	ツイストペアリターン用グランド
17	-	Chassis	-	プリンタシャーシのグランド
18	-	Logic H	-	常に HIGH 状態。3.9kΩ で +5V にプルアップされている。
19 ～ 30	-	GND	-	ツイストペアリターン用グランド
31	30	*INIT	コンピュータ	パルス幅 50μs 以上の LOW パルスの入力でプリンタは初期状態にセットされる。
32	29	*ERROR	コンピュータ	LOW はプリンタがエラー状態であることを示す。
33	-	GND	-	ツイストペアリターン用グランド
34	-	NC	-	未使用
35	-	+5V	-	常に HIGH 状態。1.0kΩ で +5V にプルアップされている。
36	30	*SLCTIN	-	未使用

! 注意

- o リターン側とは、ツイストペアリターンを意味し、信号グランドレベルに接続します。なお、インターフェイスについて、各信号は必ずツイストペア線を使用して、リターン側も必ず結線します。更にこのケーブルにはシールドを行い、コンピュータとプリンタのそれぞれシャーシグランドに接続することがノイズ対策上有利になります。
- o インターフェイス条件はすべて TTL レベルを基準とします。各信号の立ち上がり、立ち下がり時間を 0.2μs 以下とします。
- o 各信号のタイミングの詳細は、タイミングチャートを参照してください。
- o ACKNLG または BUSY 信号を無視してデータ転送を行わないでください（プリンタへのデータ転送は ACKNLG を確認するか、または BUSY が LOW 状態のときに行う必要があります)。
- o インターフェイスコネクタの DATA1 ～ 8 を適当な文字コードに設定し（対 GND オープンは 1、ショートは 0）ACKNLG と STROBE を接続すると外部装置を使用することなく、インターフェイス回路を含む印字試験を行わせることができます。ただし、EEPROM 内の Parallel I/F mode を「通常」に設定し、IEEE1284.4 パケットモードを OFF に設定する必要があります。
- o LOW アクティブ信号の場合、信号名に * がついています。

タイミングチャート



リバースチャンネル転送方式 IEEE-1284 ニブルモード

リバースチャンネル

（入力信号＜コネクタ端子の信号配列と信号の説明＞）

ピン番号	リターン側ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	HostClk	コンピュータ	ホスト側のクロック信号
2 3 4 5 6 7 8 9	20 21 22 23 24 25 26 27	DATA1 DATA2 DATA3 DATA4 DATA5 DATA6 DATA7 DATA8	コンピュータ	各信号はパラレルデータの 1 ビット目から 8 ビット目までの情報を表す。HIGH はデータが 1 であり、LOW はデータが 0 であることを示す。
10	28	PtrClk	プリンタ	プリンタ側のクロック信号
11	29	PtrBusy	プリンタ	プリンタ側の BUSY 信号およびリバースチャネルでのデータビット 3 またはデータビット 7。
12	28	AckDataReq	プリンタ	Acknowledge データ要求信号およびリバースチャネルでのデータビット 2 またはデータビット 6。
13	28	Xflag	プリンタ	X-flag 信号およびリバースチャネルでのデータビット 1 またはデータビット 5。
14	30	HostBusy	コンピュータ	ホスト側の BUSY 信号
15	-	NC	-	未使用

16	-	GND	-	ツイストペアリターン用グランド
17	-	Chassis	-	プリンタシャーシのグランド
18	-	Logic H	-	プリンタ常に HIGH 状態。3.9kΩ で +5V にプルアップされている。
19 ～ 30	-	GND	-	ツイストペアリターン用グランド
31	30	*INIT	コンピュータ	未使用
32	29	*Data Avail	プリンタ	Data available 信号およびリバースチャネルでのデータビット 0 またはデータビット 4。
33	-	GND	-	ツイストペアリターン用グランド
34	-	NC	-	未使用
35	-	+5V	プリンタ	常に HIGH 状態。1.0kΩ で +5V にプルアップされている。
36	30	1284-Active	-	コンピュータ 1284 active 信号

! 注意

LOW アクティブ信号の場合、信号名に * がついています。

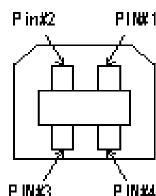
USB インターフェイス仕様

仕様

規格	Universal Serial Bus Specifications Revision 1.0 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Devices Version 1.1
転送速度	12Mbps(Full speed Device)
データフォーマット	NRZI
適合コネクタ	USB Series B
許容ケーブル長	2 [m]

入力コネクタにおける信号の配列及び信号の説明

ピン番号	信号名	入力 / 出力	機能
1	VCC	-	ケーブル電源、最大電流 100mA
2	-Data	双方向	データ
3	+Data	双方向	データ、1.5kΩ の抵抗を経由して +3.3V にプルアップ
4	Ground	-	ケーブルグラウンド



初期化

プリンタは次の 3 つの方法で、初期化（イニシャライズ）されます。

初期化の種類	方法
ハードウェア	電源投入時の初期化です。プリンタのメカニズムやソフトウェア設定をすべて初期化し、入力データバッファをクリアします。
ソフトウェア	ソフトウェアにより、ESC @（プリンタ初期化）コマンドが送られたときの初期化です。コントロールコードにより選択された機能や設定された値を、電源投入時と同じ状態にします。プリンタのメカニズムは初期化しないで、入力データバッファもクリアしません。
パネル操作	電源スイッチを切断してから 10 秒以内に再投入したとき、またはプリンタが INIT 信号を受信したときの初期化です。用紙を排出してからプリントヘッドをキャッピングします。さらに、入力データバッファをクリアします。プリンタのメカニズムは初期化しません。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス / サポートをご案内いたします。本製品に添付の「スタートアップガイド」にも詳しい説明がありますので、そちらもご覧ください。

エプソン FAX インフォメーション

EPSON 製品に関する最新情報をファックスでお知らせします。最新ドライバ情報、Q&A 集など、製品のご使用に関しても有効な情報が 24 時間いつでも取り出せます。ファックス付属の電話機（プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種）からおかけになり、音声案内に従って操作してください。ご希望の資料はメニュー（資料番号００）で資料番号をご確認ください。

FAX 番号	本機に添付の「スタートアップガイド」の裏表紙をご覧ください。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本機に添付の「スタートアップガイド」の裏表紙をご覧ください。
電話番号	

インターネット / パソコン通信サービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネット、パソコン通信による情報の提供を行っています。

インターネット	エプソン販売 WWW SERVER http://www.i-love-epson.co.jp
パソコン通信	@ nifty パソコン通信サービス※ EPSON Information Forum （コマンド：GO_FEPSONI）”_ ”は半角スペースです。 ※@ nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧 NIFTY SERVE 会員のみ利用可能。

ショールーム

EPSON 製品を見て触れて操作できるショールームです。所在地については本機に添付の「スタートアップガイド」の裏表紙をご覧ください。

東京	新宿	午前 9：30 〜午後 5:30 定休日：土・日曜日、祝祭日、また臨時休館とさせて頂く場合もございます。
	秋葉原	午前 10:00 〜午後 6:00 定休日：なし （但し臨時休館とさせて頂く場合がございます）
大阪	御堂筋	午前 9：30 〜午後 5:30 定休日：土・日曜日、祝祭日、また臨時休館とさせて頂く場合もございます。
	日本橋	午前 10:00 〜午後 6:00 定休日：水曜日 （但し臨時休館とさせて頂く場合がございます）

エプソンディスクサービス

最新のプリンタドライバなどを有償でご用意いたします。エプソンディスクサービスでは、発送に関するお問い合わせについてのみお答えいたします。技術的な質問に関しましては、インフォメーションセンターへお問い合わせください。

入手方法	1.「エプソン ＦＡＸ インフォメーション」から「各種最新ドライバのご案内と入手方法について」を入手してください。 2. 郵便局に備え付けの振込用紙を使用し、指定口座に代金をお振り込みください。 3. エプソン ＦＡＸ インフォメーションにて入手した申込書に必要事項を記入し、お振り込みの際に受け取られた払込受領証のコピーを所定場所に貼付して、エプソンディスクサービスに ＦＡＸ（もしくは郵送）にて送付してください。

パソコンスクール

専任のインストラクターが、EPSON 製品のさまざまな使用方法を楽しくわかりやすく効果的にお教えいたします。

お問い合わせ先	本機に添付の「スタートアップガイド」の裏表紙をご覧ください。

保守サービス

保守サービスのご相談、お申し込みは次のいずれかで承ります。

お買い求めいただいた販売店	
エプソン修理センター	お問い合わせ先については、本機に添付の「スタートアップガイド」の裏表紙をご覧ください。
エプソンフィールドセンター	

消耗品通信販売のご案内

インクや専用紙などお近くの量販店などでご購入いただけない場合は、エプソン OA サプライ株式会社に以下の方法でご注文いただくことができます。

インターネットでのご注文

エプソン OA サプライ株式会社のホームページからご注文いただくことができます。

URL アドレス	http://www.epson-supply.co.jp

P ポイント

インターネットでのご注文は Netscape2.0 以上、Internet Explorer3.0 以上でご利用いただけます。それ以外のブラウザをご利用の方は、申し訳ございませんが、以下のお電話でのご注文または FAX でのご注文をご利用ください。

お電話でのご注文

電話番号	TEL:0120-251-528（フリーダイヤル）
受付時間	午前 9:30 〜午後 6:15（土・日・祝祭日は除く）

ファックスでのご注文

本機に同梱の「スタートアップガイド」巻末に添付されているファックス注文用紙に、内容をご記入の上、FAX してください。

FAX 番号	FAX:0120-557-765（フリーダイヤル） [24 時間受付]

お届け方法

配送日	ご注文を午後 4：30 までにいただいた分については即日発送いたします。
配達予定日	本州・四国：翌日 北海道・九州：翌々日 （在庫状況、天候、交通事情により上記より遅れる場合があります。）

お支払い方法

代金引換	商品お受け取り時に商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払いください。
クレジット	UC,JCB,VISA,MC,DC,NICOS 支払い回数は、NICOS のみ 1・2・3・6・10・15・20 回。それ以外は一括払いとなります。
銀行振込	法人でのお申し込みに限り受け付けます。新規でのお取引には事前に登録が必要です。以下の電話番号までご連絡ください。 0120-251-528

送料

- お買い上げ金額の合計が 5,000 円以上の場合は、全国どこでも送料は無料です。
- 5,000 円未満の場合は、全国一律 525 円（消費税込み）の送料をいただきます。

消耗品カタログのご請求

消耗品のカタログをお送りいたします。上記の電話・FAX・インターネットにて送付先をご連絡ください。